

Copyright Notice

This document is provided under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License (CC BY-NC-SA 4.0):

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>

You are free to:

- Share — copy and redistribute the material in any medium or format
- Adapt — remix, transform, and build upon the material

Under the following terms:

- Attribution — You must give appropriate credit to the publisher, provide a link to the license, and indicate if changes were made. You may do so in any reasonable manner, but not in any way that suggests the licensor endorses you or your use.
- NonCommercial — You may not use the material for commercial purposes.
- ShareAlike — If you remix, transform, or build upon the material, you must distribute your contributions under the same license as the original.

About the Project

This document was created with the permission of participating publishers as part of the Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project, funded by the Council on East Asian Libraries and the Mellon Foundation for Innovation Grants for East Asian Librarians.

我部政男・広瀬順皓 編

国立公文書館所蔵

公文別録総目録 上

ゆまに書房

第一期 収録資料一覧

〔第1リール〕

- ① 自明治元年至同四年 公文別録 一 太政官 一
- ② 自明治元年至同四年 公文別録 二 太政官 二

コマ番号

目録頁

0 0
0 5
5 1
4 6
4 2
8 2
2 2

〔第2リール〕

- ③ 自明治五年至同一〇年 公文別録 三 太政官 三
- ④ 自明治五年至同一〇年 公文別録 四 太政官 四
- ⑤ 自明治五年至同一〇年 公文別録 五 太政官 五

0 0
0 5
5 1
8 3
4 1
8 5
8 6

〔第3リール〕

- ⑥ 自明治一五年至同一六年 公文別録 一 太政官 一
- ⑦ 自明治一五年至同一六年 公文別録 二 太政官 二
- ⑧ 自明治一七年至同一八年 公文別録 三 太政官 三

0 0
0 5
5 1
4 4
4 7
7 8

〔第4リール〕

⑨	自明治一五年至同一七年	機密探偵書	一	0	0	6	3
⑩	自明治一五年至同一七年	機密探偵書	二	1	9	1	0
⑪	自明治一五年至同一八年	公文別録	宮内省	3	2	6	7
⑫				3	9	3	2
⑬				4	4	9	4
⑭							
⑮							
⑯							
⑰							

〔第5リール〕

⑰	自明治一五年至同一六年	公文別録	内務省	一	0	0	7
⑱					5	1	7
⑲	明治一七年	公文別録	内務省	三	1	8	8
⑳	明治一八年	公文別録	内務省	四	3	8	9

〔第6リール〕

⑲	自明治一五年至同一六年	公文別録	大蔵省 一	0	0	5	1	7	0
⑳	自明治一五年至同一六年	公文別録	大蔵省 二	1	7	9	3	5	9
㉑	明治一七年	公文別録	大蔵省 三	3	5	6	4	2	5
			自一月至四月	0	4	2	0		9

〔第7リール〕

⑳	明治一七年	公文別録	大蔵省 四	0	0	5	1	4	1
㉑	明治一八年	公文別録	大蔵省 五	1	4	2	2	5	0
㉒	明治一八年	公文別録	大蔵省 六止	2	5	6	4	8	1
			自一月至七月	3	4	3	4	3	7
			自七月至一二月	1	1	1	1	1	8

〔第8リール〕

㉓	明治一八年	公文別録	陸軍省・海軍省	0	0	5	0	2	1
㉔	自明治一六年至同一八年	公文別録	司法省	0	3	0	1	4	2
㉕	自明治一五年至同一六年	公文別録	文部省	1	4	4	2	7	2
				2	2	2	2	2	7

④7	自治一七年至同一八年	公文別録	工部省	1	9	4	3	7	3	2	0	1
④8	自治一一年至同一八年	公文別録	官符原案	3	7	5	4	7	7	2	0	6
④9	明治一八年	公文別録	府県	4	7	9	5	0	1	2	1	1

〔第17ルール〕

⑤0	自治一五年至同一六年	公文別録	官吏雜件 一	太政官	甲	0	0	5	3	5	6	2	1	2
----	------------	------	--------	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

〔第18ルール〕

⑤1	自治一五年至同一六年	公文別録	官吏雜件 二	太政官	乙	0	0	5	3	9	5	2	1	6
----	------------	------	--------	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

〔第19ルール〕

⑤2	自治一五年至同一八年	公文別録	官吏選挙慰勞内規	0	0	5	1	1	5	2	2	3
⑤3	自治三年至同六年	諸建白書		1	1	7	3	0	9	2	2	6

〔第20ルール〕

⑤4	自治一一年至同一六年	上書建言録	一	0	0	5	1	6	4	2	2	9
----	------------	-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

⑤⑤ 自治治一一年至同一六年 上書建言録 二

〔第21リール〕

⑤⑥ 自治治一七年至同一八年 上書建言録 三

〔第22リール〕

⑤⑦ 自治一五年 公文別録 地方巡察使 一

⑤⑧ 自治一五年 公文別録 地方巡察使 二

〔第23リール〕

⑤⑨ 自治十六年 公文別録 地方巡察使 三

〔第24リール〕

⑥⑩ 地方巡察使復命書 群馬県・埼玉県・山梨県・長野県 一

⑥⑪ 地方巡察使復命書 福島県・山梨県・宮城県 二

⑥⑫ 地方巡察使復命書 岩手県・秋田県・青森県 三

1 6 6 \ 5 1 9

0 0 5 \ 4 3 7

0 0 5 \ 1 8 6

1 8 8 \ 4 8 0

0 0 5 \ 2 5 5

0 0 5 \ 1 5 5

1 5 7 \ 2 5 6

2 5 8 \ 3 4 4

2 3 2

2 3 7

2 4 2

2 4 6

2 5 9

2 6 8

2 7 6

2 8 0

〔第25ルール〕

- | | | | | | | | | | | | | |
|----|----------|--------------------------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ⑥3 | 地方巡察使復命書 | 滋賀県・福井県・石川県・富山県・新潟県 | 四 | 0 | 0 | 5 | 1 | 5 | 0 | 2 | 8 | 4 |
| ⑥4 | 地方巡察使復命書 | 徳島県・高知県・愛媛県・福岡県・大分県
・鹿児島県・熊本県・長崎県 | 五 | 1 | 5 | 2 | 2 | 6 | 3 | 2 | 9 | 3 |
| ⑥5 | 地方巡察使復命書 | 函館県・札幌県・根室県 | 六止 | 2 | 6 | 5 | 3 | 4 | 6 | 2 | 9 | 8 |

〔第26ルール〕

- | | | | | | | | | | | | | |
|----|---------|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ⑥6 | 地方巡察復命書 | 千葉県 | 一 | 0 | 0 | 5 | 1 | 6 | 8 | 3 | 0 | 2 |
| ⑥7 | 地方巡察復命書 | 茨城県 | 二 | 1 | 7 | 0 | 3 | 3 | 5 | 3 | 0 | 4 |

〔第27ルール〕

- | | | | | | | | | | | | | |
|----|---------|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ⑥8 | 地方巡察復命書 | 栃木県 | 三 | 0 | 0 | 5 | 2 | 6 | 4 | 3 | 0 | 6 |
| ⑥9 | 地方巡察復命書 | 三重県 | 四 | 2 | 6 | 6 | 4 | 5 | 7 | 3 | 0 | 8 |

〔第28ルール〕

⑧2	巡察記	広島県	七
⑧1	巡察記	岡山県	六
⑧0	巡察記	兵庫県	五
⑦9	巡察記	和歌山県	四
⑦8	巡察記	大阪府	三
⑦7	巡察記	京都府	二
⑦6	巡察記	地方一般の要件	一

〔第30リール〕

⑦5	地方巡察復命摘要	完
⑦4	地方巡察復命書	東京府 九
⑦3	地方巡察復命書	神奈川県 八
⑦2	地方巡察復命書	静岡県 七

〔第29リール〕

⑦0	地方巡察復命書	岐阜県	五
⑦1	地方巡察復命書	愛知県	六

4	4	3	2	1	0	0
7	1	1	7	5	6	0
4	1	6	7	3	1	5
5	4	4	3	2	1	0
2	7	0	1	7	5	5
8	2	9	4	5	1	9
3	3	3	3	3	3	3
2	2	2	2	2	2	2
7	6	5	4	3	2	1

4	3	1	0
4	0	8	0
9	8	7	5
4	4	3	1
6	4	0	8
9	7	6	5
3	3	3	3
2	1	1	1
0	8	6	4

1	0
7	0
1	5
3	1
4	6
5	9
3	3
1	1
2	0

〔第31リール〕

- ⑧③ 巡察記 山口県 八
 ⑧④ 巡察記 島根県 九
 ⑧⑤ 巡察記 鳥取県 一〇
 ⑧⑤ | 2 沖縄県視察復命書
 ⑧⑤ | 2 | 2 沖縄県視察復命書
 ⑧⑤ | 2 | 3 沖縄県視察復命書
 ⑧⑤ | 3 沖縄県視察復命書

※ 番号は簿冊番号であり、資料名は各簿冊の表紙の記載による。

4	3	2	2	1	0	0
1	3	8	0	6	8	0
2	2	3	5	3	7	5
∖	∖	∖	∖	∖	∖	∖
4	4	3	2	2	1	0
8	1	3	8	0	6	8
9	0	0	1	3	1	5
3	3	3	3	3	3	3
3	3	3	3	3	2	2
6	5	4	1	0	9	8

〔国立公文書館所蔵〕

公文別録 第一期 総目録

(第1リール～第31リール)

目録凡例

- 一 本目録は国立公文書館所蔵「公文別録」（マイクロフィルム）の目録である。
- 二 各簿冊の名称は、原則として表紙の記述に従った。
- 三 件名の番号および件名は原則として原本各簿冊の目次をそのまま採用した。一件の中に複数の資料がある場合、原則として番号（アラビア数字）をふりその内容を明らかにした。その際の記載順序は、表題、作成者、受領者、年月日、内容の順である。
- 四 本目録では原則として各件名のはじまりのコマ番号を目録下段に表記した。なお、検索の便を図るため一件書類中の各書類にもコマ番号を付した場合がある。
- 五 書類の題名は原題に拠り、まま編者が適宜表記したものがある。
- 六 内容注記または添付資料等、説明ないし付属事項は、次行以降に一字下げで掲げた。
- 七 各書類の年月日は原則として資料の作成年月日を採用した。
- 八 年号表示は原則として元号表示「明治〇年」に統一した。明治五年までは太陰暦、明治六年一月一日からは太陽暦である。ただし、資料文中の表示が西暦のみの場合はそのままとしており、この場合月日も太陽暦による日付である。
- 九 とくに「註」とことわり書きしたものほか、（ ）内も編者の註記である。
- 一〇 原本で旧体字を用いている場合、原則としていわゆる新字に置き換えた。原本の文言を生かす場合に歴史的仮名遣いを用いた場合がある。漢数字は原則として「〇、一、二……九、一〇、一一、一二……」の表記に統一した。
- 一一 文書の作成者と受領者は原則として役職人名という表記に統一し、爵位等は省略した。

例 「内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛」

[1]

自明治元年
至同 四年

公文別録 一

太政官 一

(R1/005162)

一 榎本釜次郎脱艦一件並仏人ブリユネ等所罰方

1 勝安芳書翰 中老宛 慶応四年八月二〇日 御船々不残出帆に付報告

2 勝安芳書翰 山岡鉄太郎・関口良助宛 慶応四年八月二〇日 別紙送付

(付) 榎本釜次郎書翰 勝安芳・山岡鉄太郎・関口良助宛 慶応四年八月一九日 別

紙趣意書送付

脱艦趣意書 慶応四年八月

3 徳川脱藩海陸軍一同具状書 四条隆諤宛 慶応四年一〇月

4 軍艦脱走之輩討伐に関する布告草案

5 勝安芳書翰 中老宛 慶応四年八月二〇日

一一1の原文

6 勝安芳書翰 山岡鉄太郎・関口良助宛 慶応四年八月二〇日

一一2の原文

7 徳川脱藩海陸軍一同具状書 四条隆諤宛 慶応四年一〇月

一一3の原文

- 8 仏人ブリウネ処罰方に付伺 外務省 弁官宛 明治三年三月二七日
 (付) 仏国公使館書翰 外務省宛 一八七〇年一月一二日 ブルユネ処罰に付仏国政
 府意見
 外務大輔寺島宗則・外務卿沢嘉宣書翰 仏国公使マキス・ウトレー宛 明治三年
 一月九日 ブルユネー裁判に付問合
 仏国公使マキス・ウトレー書翰 沢外務卿・寺島外務大輔宛 明治三年三月一九
 日 右回答
- 9 仏国政府に対する抗議書案 外務卿・外務大輔 明治三年一二月三日
- 二 大学中博士玉松真弘辞表 046
- 1 玉松真弘辞表 大納言岩倉具視宛 明治二年九月
 2 辞令 依願免本官任侍読 明治二年一〇月三日
- 三 水野外務少丞上申新潟開港手続書 047
- 1 新潟開港に付出張復命書 水野外務少丞 明治二年一月
 2 新潟県大参事本野盛亨書翰 寺島宗則宛 明治二年二月一五日 新潟港整備状況報知
- 四 外務卿より其省中へ告諭書 明治三年二月 060
 外交責務重大に付訓示

五 神祇官稟申光格天皇皇考閑院一品典仁親王御追尊の議

064

1 神祇官稟申 明治三年 閑院典仁親王に考靖天皇の尊号を宣下

(付) 御追尊前例一覽

2 松平慶永書翰 徳大寺実則宛 明治三年五月一八日 典仁親王へ追尊に付大学博士等

意見書送付

(付) 大学博士等意見書 明治三年五月

3 松平慶永書翰 徳大寺実則宛 明治三年五月一八日

五―2の原文

六 按察判官兼民部大丞渡辺清陸羽経歴略記

075

1 渡辺清経歴略記 明治三年五月

(付) 渡辺清添書 明治三年五月

坊城俊章添書 明治三年五月

2 渡辺清書翰 大久保利通・広沢真臣・副島種臣・佐佐木高行宛 五月二一日 仙台藩

大参事辞職聞届下されぬ様歎願

3 吉田清成書翰 大隈重信宛 一月一四日 渡辺清陸羽出張に付意見

4 吉田清成書翰 大隈重信宛 一月一四日

六―3の原文

5 渡辺清報告書 茅野親義宛 明治六年二月二八日、三月一九日 宮城県・水沢県・岩

手県・青森県民情報告

- 七 藩政一定に付布告書の草案 副島種臣 参議宛 明治三年九月
草案三種 114
- 八 兵部大丞川村純義外一名辞表 125
- 1 川村純義辞表 弁官宛 明治四年二月
- 2 菅原真琴辞表 弁官宛 明治四年三月一日
- 九 京都へ還幸延引に付処分 128
- 1 京都府上申 留守官宛 二月二日 還幸延引に付人民へ説諭方難渋
- 2 覚 郷純造他四名中より登用可然
- 3 覚 明治三年正月 還幸の事 西京管轄各藩と還幸
- 4 覚 長坂甚兵衛 二月二日 森藩藩情
- 5 京都府上申 弁官宛 四月一三日 還幸延引に付人民へ布告要領
(付) 還幸御延引説諭其外手続
- 一〇 外務省稟申 条約改定の目的を立つるの議 弁官宛 明治四年五月 152
- 一一 東京府権少参事河鱒実文辞表 明治四年七月 157
(付) 辞令 依願免本官 明治四年七月二三日

一三 盛岡県知事渡辺昇辞表
(付) 辞令 免本官
明治四年七月
明治四年八月二二日

〔2〕

自明治元年
至同四年

公文別録 二

太政官 二

(R 1 / 1 6 4 5 4 8 2)

一三 切支丹宗の儀に付各国公使へ送る書翰 東久世通禧中将 各国公使宛 明治元年一月一日
九日

170

一四 長崎県下浦上村異宗徒処分に付外国公使と往復書翰及応接筆記

172

1 英国公使館エ・エ・エンネスリ書翰 野村知県事宛 一八七〇年二月四日 県の処置
に満足

2 野村知県事書翰 英国公使代理エンネスリ宛 明治三年一月一日 浦上村々民取扱
ひに付回答

3 野村知県事書翰 英国公使代理エンネスリ宛 明治三年一月九日 異宗徒津和野藩松
江藩へ移送のこと

4 渡辺大忠報告 明治三年一月

5 明治三年二月二三日寺島外務大輔と英仏李西公使耶蘇宗徒一件応接大意記

一五 少弁務使森有礼耶蘇教に付意見書

187

- 宗旨一条伺 森有礼 明治四年六月三日 政府は何宗旨にも係らざるを全良とすべし
- 一六 兵庫縣耶蘇宗徒召捕の儀上申 兵庫縣 弁官宛 明治四年六月二〇日 190
- 一七 開拓使並宮城縣にて捕縛の異宗徒処分方
- 1 外務省申進 正院宛 明治四年四月三〇日 異宗徒処分に付大弁務使と相談ありたし 192
- 2 外務省申進 正院宛 明治四年五月 ニコライ方へ立入りの異宗徒処分に付外務省見込披露
- 一八 長崎縣旧平戸縣管内紐差村宝龜村異宗徒処分方 201
- 1 長崎縣大屬松村安昌建言 明治五年一月 宝龜村異宗徒あるは遺憾
- 2 村民より申出候箇条大略 第八二大区戸長内山吉次郎 明治五年一〇月一七日
- 3 居付者人数報告並平戸出張所宛報告書 内山吉次郎 明治五年一〇月一七日、二三日
- 一九 異宗徒処分の儀カゼット新聞抄略 215
- 新聞切抜 千八百七十二年第二月十七日カゼット新聞抄略
- 二〇 諸教師状況探偵書 217
- 1 事情書 伊沢道一 明治六年七月 ギヨリキ氏、ウイリアム氏等大坂教師動向
- 2 七月下記 明治六年八月四日 河東田剛他動向

- 3 事情書 伊沢道一 明治六年八月 ウイリアムス動向
- 4 事情書 伊沢道一 明治六年八月 ウイリアムス、筑前士族荒井雪動向
- 5 神阪新事誌 明治六年八月 教師クーザン、ジユレー夫婦等動向
- 二二 教法の儀に付ロブシヤイド建言 231
 万国人民の情態 在香港W・ロフスサイド 一八七二年一月 カトリックを排して新
 教に入るを勧誘
- 二三 英国ソツポース教会中に於いて刊布の宗教書の件 244
 田中不二麿書翰 岩倉具視宛 二月一九日 別冊普天下教会公法交際の改正進呈
 「註」別冊なし
- 二三 伊万里県に於て耶蘇宗の徒取締一件 249
 神奈川県令陸奥宗光書翰 参議大隈重信宛 明治 年一二月六日 別紙送付
 「註」別紙なし
- 二四 各公使等新年祝詞 沢外務卿・寺島外務大輔宛 一八七〇年一月 250
 デロング・ブレソワルド等七名
- 二五 和蘭人ファンボルスブルツク日本国ミニストル職を奉ぜんことを乞ふ 256

在ハーグ、ドテガラーフ・フォン・ボルスブルック歎願書 一八六九年二月一四日
ミニストルの位を有する在欧外交官たらんことを希望

二六 英国王子渡来接待に付礼答往復書翰

267

- 1 寺島外務大輔・沢外務卿書翰 ハリー・パークス宛 明治三年一月一四日 貴国王子
来臨に付外国事務総裁クラントン閣下書翰受領
- 2 パークス書翰 寺島宗則宛 明治三年二月九日 英王子接待方感謝との英政府謝辞伝
達
- 3 パークス書翰 沢嘉宣・寺島宗則宛 明治三年二月九日 英王子接待に付女王陛下謝
意伝達
- 4 パークス口上書 一八六九年二月二日 英王子訪日接待感謝

二七 英国水師提督へ勅語の儀に付内議

275

- 1 副島種臣意見 年月日欠 鐵路の義は結局英政府の知る所とならん 相公よりの御挨拶
に止めるべしそもそも水師提督の何物ならんか
- 2 三条実美書翰 岩倉具視宛 明治三年三月一四日 参議一同反対
- 3 広沢真臣意見 明治三年一月一四日 右府公内々御演説も不同意
- 4 佐佐木高行意見 明治三年三月一四日 副島に同意
- 5 英国公使言上振 英国艦隊第三等水師提督ホルビン謁見下されたし
- 6 副島種臣意見 二七一の原本

- 7 佐佐木高行意見 二七―4の原本
- 8 三条実美書翰 岩倉具視宛 二七―2の原本
- 9 広沢真臣意見 二七―3の原本
- 二八 英公使贖紙幣の儀に付沢外務卿と応接書 明治三年五月二七日 横浜通用楮幣半分は贖札 297
- 二九 沢外務卿・寺島外務大輔外国人参朝儀式の儀に付各国公使と応接書 明治三年六月一八日 於横浜英国公使館 302
- 三〇 渋沢租税正外一名丁抹国商社海底電線架設並会所設置の儀に付上答 明治三年六月一八日 316
- 三一 東京市街上陸場に於てシテー・ヨフ・エト蒸気船破裂一件書〔庚午七月五日米国蒸気船破裂関
係往復書翰〕 319
- 1 合衆国コンスル、シー・ヨー・セパルト書翰 松浦東京府少参事宛 明治三年七月九
日 破裂一件 裁決書送付
- 2 合衆国公使館における破裂一件裁決書
- 3 松浦少参事書翰 セパルト宛 明治三年七月一九日 新聞記事訂正
- 4 セパルト書翰 松浦少参事宛 明治三年八月一〇日 新聞記事訂正要求
- 5 松浦少参事書翰 セパルト宛 明治三年七月^マ二一日 蒸気船破裂一件には面談希望
- 6 米国公使デロング書翰 沢外務卿・寺島外務大輔宛 一八七〇年八月三日 破裂一件

- シパルトと交渉されたし
- 7 沢外務卿・寺島外務大輔書翰 デロング宛 明治三年七月八日 貴簡承知
- 8 松浦少参事書翰 セパルト宛 明治三年八月一九日 シテー・ヨフ・エト号乗組人数
報知および死傷者名簿
- 9 庚午七月一四日応接大意
- 10 庚午八月一二日応接大意
- 11 シテー・ヨフ・エト乗組之者死傷者調
- 12 拾ひ場并紛失金子取調書
- 三三二 李仏戦争に付沢外務卿李国公使と応接筆記並局外中立取調書 明治三年七月
4 2 5
- 1 沢外務卿外務省に於て李国公使え応接筆記 明治三年七月二二日
- 2 局外中立取調書
- 三三三 仏国大敗の報 4 4 4
- 1 庚午八月一八日英国郵船横浜入港新聞
- 2 本間清雄報告 大小録宛 明治三年一〇月一七日 コンスタンチイベル府に於て黒海
一条
- 三四 各国皇帝の位優劣なき旨各国公使の回答書 明治三年七月二八日 パークス以下四名
4 5 6

- 三五 米国公使シイ・デロング岩倉具視に贈る書翰 明治四年九月一日 益々親密を加へんことを希望 458
- 三六 副島外務卿荷蘭兼独公使ファン・ド・ルフーヘント応接筆記 明治四年十二月二五日 和歌山県雇入李国教師之事、米輸出之事 460
- (付) 石橋安太郎書翰 花房義質宛 明治四年十二月二六日 当県雇入李国人雇入破約通知 知
- 三七 泉屋良助木屋和平英商ホールホルツ引合借用金勘定書 474
- (付) アークス船破談金
- 三八 仏国代理公使コント・ド・チコレンスより邏卒拘引事件に付外務卿へ照会書 副島外務卿宛 八月二八日 本所辺遊獵中銃砲接收に付謝罪要求 477
- 三九 外務省稟申 外国に公使を置くの儀 弁官宛 年月日欠 480
- 四〇 神奈川港にクハラランチン仮設の規則案 年月日欠 485

[3]

自明治五年
至同一〇年

公文別録 三

太政官 三

(R2/005\156)

四一 神宮大少宮司より両宮祭典中廃止を稟申す

009

1 両宮祭典中被廃止可然箇条伺 神宮少宮司藤堂高泰・神宮大宮司北小路随光 式部寮宛
明治五年四月

2 皇太神宮豊受大神宮祭典中被廃止可然箇条見込

3 稟議書 式部寮 教部省宛 明治五年四月一〇日 祭典中廃止の事願の通

四二 文部省小学教授本編輯に付御歴代の事を稟候す

017

1 小学教本編輯に付伺 文部省 正院宛 明治五年二月七日 歴代天皇数序に付伺
〔註〕歴史課の付箋あり

2 皇統系図稿本更正箇条

3 神功皇后を御代数より除く件に付左院同意書 明治五年二月一九日

四三 大蔵大丞渡辺清旧水戸藩人説諭書

032

1 藩内党争に付説諭大意

- 2 御請書 甲 服部正義以下一一九名 大蔵大丞渡辺清宛 明治六年三月八日、一三日
- 四四 琉球藩へ外国人漂着の節処分方を候す 054
- 1 支那人等漂着の際取扱に付伺 琉球藩撰政伊江王子他二名 外務省宛 明治六年五月一
八日
- 2 支那人等漂着の取扱に付通報 琉球国中山王 康熙二三年捌月二二日
- 四五 三等議官宮島誠一郎左院章程改正に付意見書 副議長伊知地正治宛 明治六年五月八日 058
- 四六 大蔵大輔井上馨外一名辞表 附県令参事の上書及びヘラルド新聞抄訳等 059
- 1 井上馨辞表 正院宛 明治六年五月七日
- 2 渋沢栄一辞表 正院宛 明治六年五月四日
- 3 渋沢栄一位記返上願 正院宛 明治六年五月四日
- 4 井上馨辞表 四六一1と同文
- 5 渋沢栄一辞表兼位記返上願 四六一2・3と同文
- 6 井上馨他三名被免決裁書 明治五年十二月一日起案
- 7 辞令 依願免本官 井上馨 明治六年五月一四日
- 8 辞令 依願免出仕 渋沢栄一 明治六年五月一四日
- 9 新川県参事等建議上奏書 成川尚義他一二名 史官宛 明治六年五月 大蔵省予算不
足は天下の危患

- 10 大隈重信上書 太政大臣宛 井上洪沢辞職に臨み歳計表を中外人民に公布するを望む
- 11 ヘラルド新聞抄訳 明治六年六月一七日 井上馨財政意見紹介
- 四七 参議大木喬任佐賀県士族屯集に付出張下命を乞ふ 太政大臣三条実美宛 明治七年二月 089
- 四八 司法省三等出仕島本仲道辞表 093
- 1 辞表 明治六年一月五日
- 2 辞令 依願免出仕并兼官 明治六年九月一八日
- 四九 参議大久保利通佐賀県暴徒追討の状を報す並に返簡 095
- 1 大久保利通書翰 大臣参議宛 明治七年二月二八日 二八日まで戦争経緯 三瀬口柳川口等敵軍精銳 前原精一郎一派 九州諸県不平家に関心 広島台兵長崎招集海兵隊等へも佐賀出兵を命令 此上とも佐賀県下治安肝要
- 2 大久保利通書翰 大臣参議宛 明治七年三月二日 賊徒降伏 官軍入城 巨魁皆遁逃
- 3 三条実美書翰 内史宛 明治七年三月一二日 大久保への回答案作成依頼
- (付) 大臣参議書翰案 内務卿宛 明治七年三月一二日
- 4 大久保利通書翰 四九―1と同文
- 5 大久保利通書翰 四九―2と同文
- 6 三条実美書翰 四九―3と同文

五〇 参議木戸孝允辞表

- 1 辞表 明治七年四月一七日
- 2 辞令 依願免本官並兼官 明治七年五月一三日

115

五一 東伏見嘉彰親王旧に仍陸軍に征来せん事を乞はる

- 1 宮内卿徳大寺実則上申 太政大臣三条実美宛 明治七年四月二八日
- 2 東伏見宮嘉彰願書 宮内卿徳大寺実則宛 明治七年四月二八日
- 3 津田陸軍大輔書翰 岩倉右大臣宛 明治七年五月一九日 東伏見宮の陸軍内に於ける等級に付意見
- 4 辞令 任陸軍少将 明治七年九月一三日

123

五二 地券税法発行に付人民告諭原案

- 1 人民告諭書 明治六年七月
- 2 人民告諭書覚
- 3 人民告諭書 大蔵省野紙

130

五三 弁理公使佐野常民伊国宮内執事職掌外国使臣接待概略並仏国礼法摘訳上呈礼節を定めん事を乞

ふ 明治八年五月

153

[4]

自明治五年
至同一〇年

公文別録 四

太政官 四

(R2 / 158317)

五四 参議勝安芳辞表

- 1 辞表 明治八年三月
- 2 勝安芳辞職に関する稟議書 明治八年二月一八日

162

五五 滋賀県権少属酒井明を同県少参事に登用

- 1 酒井明人物調書 明治八年三月
- 2 酒井明建言 副島種臣宛 明治七年五月 民選議院の事に付き別紙呈上
(付) 時勢策 酒井明
- 3 辞令 任滋賀県権参事 明治八年三月一四日

164

五六 政体取調書原案

- 1 勅語草案
- 2 元老院議官に関する覚
- 3 政体取調案 明治八年

176

内閣職制・内閣章程・元老院職制・元老院章程・行政院職制・行政院章程・大審院職制・大審院章程・内史章程・外史章程

〔註〕 「四月四日夜 寺島伊藤両参議察刪定本」と表紙にあり

4 品山評水

〔註〕 元老院議官人物評定

5 三条太政大臣通知 右大臣参議宛 明治八年四月一八日 元老院人撰別紙の通り

(付) 人選表

6 発令順序

7 元老院設置布告案 明治八年四月八日

五七 三条太政大臣より西郷大将に贈らるゝ書翰案 明治八年四月 今般政体取調別紙の通り発

令の運び、協力を乞ふ

(付) 詔勅案

五八 戸籍権頭船越衛他五名各地方へ派出に付内達按

1 達草案

2 御達案

3 石井土木権頭他六名各県派出決裁書

〔註〕 上部に「廃案」とあり

4 船越衛派出命令書 明治八年一〇月三一日 奥羽北陸筋派出

2
2
1

2
1
8

- 5 野村靖派出命令書 明治八年一〇月三十一日 奥州筋派出
- 6 石井省一郎派出命令書 明治八年一月二日 西国筋派出
- 7 木梨精一郎派出命令書 明治八年一〇月二日 中国筋派出
- 8 丹羽賢派出命令書 明治八年一月二日 南海筋派出
- 9 松平正直派出命令書 明治八年一月二日 東海北国筋派出
- 10 派出心得箇条 太政大臣三条実美 明治八年一月二日

五九 東京日々新聞仮編輯長中林潔鹿兒島戦報掲載の節警視庁検閲を経る儀に付上請
中林潔上書 大警視川路利良代理安藤中警視宛 明治一〇年四月

六〇 鹿兒島賊徒征討の際岩倉右大臣より同族へ告諭案
(付) 同草稿

六一 賞牌制定一件書

- 1 某意見 勲牌は古来の制に依らんか 即ち勲牌に等級を付するより類別然るべし
 - 2 天皇皇太子の勲章を佩するの根拠に付答議
 - 3 賞牌の素材に付質問及回答
 - 4 青木周蔵書翰 太政大臣宛 一〇月八日 賞牌の等級の陞順について
 - 5 青木周蔵書翰 六一―4の原文
- 〔註〕「七年十一月二日 賞牌関係之書類 寺島参議より預る」との書込あり

- 6 伊地知正治書翰 黒田清隆宛 十一月一日 功牌等の形象は左院の調書至当
- 7 ナイト・フード及クロスの功表式メダル等の事
- 8 「ビクトリア コロス」解説 明治八年六月
- 9 外国よりの爵位及び賞牌に關涉せる規則
英国の例
- 10 賞牌佩用式細目規則に付伺 大給恒 岸本周三宛 十一月三日
- 六二 家禄奉還願に付大木参議の意見書 年月日欠 薄禄の者の為官有地等低価払下のこと 304
- 六三上 議院規則草案 議院規則凡例・院中規則草案 306
- 六三下 岩倉右大臣より徳大寺宮内卿に贈られたる書翰 年月日欠 習志野御臨幸打合せ 調練山 315
県天覧を希望

[5]

自明治五年
至同一〇年

公文別録 五

太政官 五

(R2/319)488

六四 英国公使代理エフ、オ、アダムスと米穀輸出の儀に付往復書翰並副島外務卿と対話書

323

1 エフ、オ、アダムス書翰 副島外務卿・寺島外務大輔宛 明治四年二月三十一日 米

穀輸出は各国との条約中禁止事項に非るか 対応策等に付回答ありたし

2 寺島外務大輔・副島外務卿書翰 アダムス宛 明治五年一月一日 大蔵省蔵米は禁

制の対象外

3 外務卿輔回章 各国公使宛 明治五年一月一日 国内有余米来る一七日横浜運上所

にて入札方通知

4 米穀輸出に付副島外務卿英国公使代理アダムス対話筆記 明治五年一月六日

六五 西班牙代理公使より外務卿輔に贈る書翰

339

ヒブリヲ・ロドリゲゼモノス書翰 副島外務卿・寺島外務大輔宛 一八七二年五月二八

日 大使更迭条約改正延期の趣旨に付回答を乞ふ

六六 米国人テ・デ・ケログ我国兎輩へ教授の方法

342

上書 米國紐育コツテージヒル第三番地テ・デ・ケログ 一八七二年九月一六日 日
 本での英語教育希望

六七 米人李仙得大久保大隈両参議へ面話の節提出せし米水師提督の同国アシユエロット艦船將へ付
 与する命令状写 344

米國亜細亞艦隊司令官エ・ゼンキンス アシユエロット号司令官ドグラス・カツスル宛
 一八七三年一二月三日 台灣全島視察

六八 仏國人ヂュペール・グイヨウム我國へ雇使を乞ふ 一八七三年三月二〇日 346

六九 日本及各国公債比較表 348

エス・ダブルユー・ウキリアム報告書 洪沢大蔵大輔代理宛 一八七三年二月一八日
 ロンドンに於ける各国公債比較表の件に付報告

七〇 米國人ウエスト・フキールド米國と日本の間電線架設の建議 353

1 正院通牒 山尾工部大輔宛 明治六年三月一八日 米人ウエスト・フキールドの建議
 書回付

2 ウエスト・フキールド建議 年月日欠

3 エ・ビ・ミトホルド書翰 太政大臣三条実美宛 一八七三年七月二二日 日米海底電

線架設建議書呈上

(付) ミトホルド計画書案

4 Mitford 書翰及計画案 七〇—3、4の原文

七一 台湾蕃地処分付米国人李仙得の意見書 年月日欠

七二 台湾蕃地処分略

1 台湾蕃地処分略 二月 大隈重信・大久保利通 全九条

2 朝鮮へ数名を發遣するの旨趣 二月 大隈重信・大久保利通 全八条

3 覚書 福島九成等六名台湾へ發遣のこと

七三 生蕃征討費予算書

1 生蕃征討費

2 蕃地を処分するに付ての諸費

3 蕃地年々出費並収利表

4 内史問合 陸軍省卿官房宛 三月一五日 大蔵省へ向け返却の書類中兵隊出征入費表

他一枚不明

5 鎮台歩兵一大隊給表並出征一日入費表

〔註〕冒頭に「本書は陸軍省へ朝鮮書類相廻候節同省より返却ニ付送り至る。大隈参議

高諭に可留置と之事に付本課に預かり置」との付箋あり

七四 東洋学会広告 一八七三年七月二日 於巴里府

401

七五 ジャツパンメール約定一件書

403

- 1 塩田三郎書翰 大隈重信宛 明治六年七月二七日 別紙ホウエル呈出約定書送付
- 2 ジャツパンメール・日本政府約定書草案 明治六年九月
- 3 塩田三郎書翰 大隈重信宛 明治六年一〇月二日 ホウエルとの対話概略報知
- 4 塩田三郎書翰 大隈重信宛 明治六年一〇月七日 約定書中費は日本円に換算
- 5 塩田三郎書翰 大隈重信宛 明治六年一〇月二日 約定書英文浄書送付
- 6 塩田三郎書翰 杉浦讓宛 明治六年一〇月一三日 調印書落手
- 7 ホウエル書翰 大隈重信宛 一八七三年九月八日 面会希望
- 8 塩田三郎書翰 大隈重信宛 明治七年七月三一日 ヘラルド紙メール紙と我政府約定を非難
- 9 官符原案 明治七年八月 新聞買上条約取消
- 10 塩田三郎書翰 大隈重信宛 明治七年七月三一日 七五―8の原文
- 11 官符原案 明治七年五月 新聞代価六ヶ月分相渡

〔註〕英文

七六 各国公使より内地旅行の件に付外務卿へ送る書翰 各国公使連名 外務卿寺島宗則宛 八

月一四日

437

七七	雇外国人ジヨルジ・ブスケー著述日本風俗及び公私権の件	年月日欠	447
七八	エンス・マリレット著述日本略誌	年月日欠	459
	〔註〕「修史局入用云々」の貼紙あり		
七九	イヒ・スミス著条約改訂考	年月日欠	484

〔6〕

自明治一五年
至同 一六年

公文別録

太政官 一

(R3/0055178)

一 元老院議事筆記新聞紙へ掲載を許さるゝの件

011

1 回議書 明治一五年六月二九日

2 右に付元老院伺 明治九年三月一八日、明治一一年七月一五日、明治一二年三月一日

3 山県有朋答申 元老院副議長佐野常民宛 明治一五年七月四日

二 書籍物品等を献納せんとする者取扱内規の件 明治一六年一月一二日

019

(付) 右内規 宮内省

三 陸軍省へ兵員増加の儀内達の件 明治一六年一月一六日

021

(付) 右上奏書 明治一六年一月一五日

四 各省卿より上稟する法律規則案差出期限内達の件 明治一六年三月二日

024

五 地方巡察使条規則定の件

027

- 1 上奏書 明治一五年一月三〇日
- 2 回議書 明治一五年一月一五日
- 3 達案 明治一六年四月七日
- 4 地方巡察使条規
- 5 巡察使訓示

六 御即位並大嘗祭の盛典自今西京に於て施行の件

038

- 1 山県有朋上奏文
- 2 上奏書 明治一六年五月一日
- 3 回議書 明治一六年四月二六日
- 4 山県有朋上奏文 六一の原文
- 5 達案 宮内省 二種

七 陸軍軍備皇張費増加の件 明治一六年五月二九日

048

回議書並達案

八 元老院議定に付すへき布告区分の件

050

- 1 元老院議定に付せられざる布告は宣布の名義を以って公布せられたき旨同院内申の趣有之に付山県参議意見書 明治一六年六月二一日
- 2 元老院議定に可致付布告区分の義に付同院議長へ申入之事 明治一六年五月四日

3 布告区分の議に付大木参議御下問に因り審案候処大要 明治一二年内閣回覧

九 澳国学士スタイン氏雇入結約を伊藤参議に委任并同氏年金給与の件

062

1 スタイン氏雇入の件建議 山県有朋 三条太政大臣宛 明治一五年一〇月二四日

2 伊藤参議宛訓条案

3 伊藤参議公信 明治一六年九月一九日 シュタイン給与の事

4 上奏書 明治一六年一〇月八日

5 回議書 明治一六年九月一日

一〇 独逸人雇入に付居館構造方の件

069

1 山県有朋意見 明治一六年一月

2 回議書 明治一六年一月五日

一一 上山県参議建議幹線鉄道布設の件

072

1 山県有朋意見 明治一六年六月

2 井上馨意見 明治一六年七月

3 回議書 明治一六年七月一三日

4 第一局上申 明治一六年七月

一二 下鉄道幹線の計画上に障碍を及ぼさゝる支線は私設を允許するの件

明治一六年一月一九日

097

一二上 大臣参議諸省卿に秘書官専属の件 明治一六年一月二一日 099
(付) 上奏書並達案

一二中 各新聞紙を検閲并新聞紙上掲載其他に関する内規の件 年月日欠 109

一二下 立憲帝政党綱領の件 年月日欠 110

[註] 草案

第一局

一三 明治一六年度予算予備支出方節略の件 明治一六年七月二二日 112

一四 皇居御造宮御内旨により同総裁副総裁伺出の件 122

1 伺書 明治一六年八月七日

2 指令書 明治一六年七月四日

3 決裁書 明治一六年八月七日

第二局

一五 明治神社式御定の儀に付内務卿へ内達の件 明治一五年一月

132

1 上奏書 明治一五年一月七日

2 回議書 明治一五年一月一日

文書局

一六 文書局官員へ特別手当金下賜方の件 明治一六年一月一〇日

137

統計院

一七^上 人別統計取調べの節耶蘇教信者記載方の件 統計院長鳥尾小弥太 太政大臣三条実美宛

明治一五年六月二一日

138

(付) 山県有朋意見 明治一五年七月

一七^下 職員の定額を定むる議 統計院長鳥尾小弥太 太政大臣三条実美宛 明治一五年一月二一日

八日

142

(付) 回覧書 明治一五年一月二八日

会計検査院

一八 沖繩県一二年度警察費中官損并県令譴責の件

147

1 沖繩県一二年度警察費の儀に付伺 沖繩県令上杉茂憲 会計検査院長岩村通俊宛

明治

一六年三月二十九日

2 大蔵卿意見 明治一六年一月五日

3 達案

4 回議書 明治一六年一月二十八日

5 第一局上申 明治一六年一月二十七日

6 進退伺 上杉茂憲 明治一六年四月八日

7 上杉茂憲進退伺呈出に付内務省伺 明治一六年一月二十七日

8 内務省回答 明治一七年三月七日

皇居御造営事務局

一九 皇居御造営事務副總裁六戸璣意見書

明治一六年二月一六日

169

〔7〕

自明治一五年
至同 一六年

公文別録

太政官 二

(R 3 / 1 8 0 5 4 4 7)

一 参議山県有朋建議官報発行の件

1 山県有朋建議 太政大臣三条実美宛 明治一五年

(付) 官報発行方法

2 政府新聞の発行に関する問答 明治一五年四月四日

3 英国の重要な新聞紙

4 官令新聞紙を設くるに付ての略述(仏国)

5 独逸国半官新聞に付きての疑問 ラトゲン氏答

6 米国新聞紙の形状

7 官報発行の件

8 布告案

9 達案

10 達案(参事院修正分)

11 第一回何参照書類

印刷費用の事

12 第二回伺

官報の件（明治一五年一二月二二日決裁） 官報配布の定数

13 命令書（官報日誌の印刷を日報社に命ずるに付条約書）

14 町村戸長役場の数

15 官報の印刷を印刷局へ要付するに付同局へ命令按伺 明治一六年一月

16 日報社へ命令案 明治一六年一月

17 印刷局へ照会及回答 明治一五年一二月

二 官報局費額仮定の件 明治一五年一二月

268

三 官報定額の件

269

1 回議書 明治一五年一二月一五日 官報の体裁并官報頒布及売捌及頒布費額及頒布員数

日報社へ命令改正

2 官報を各戸長役場に配布するの件に付島岩手県令の意見 明治一五年一二月八日

3 同上に付地方官へ諮問并答議

4 官報戸長役場に配布を止むるに付印刷計算見積書

四 文書局管掌事務同局職制及記録課を文書局に属す并に局用定額官報体裁同原価及売捌定価駅逓

局へ発売委付の件

298

1 官報発行に付伺 内閣書記官別局 明治一六年四月二二日

- 2 太政官文書局職制・章程
 - 3 官報の件
 - 4 官報元価並売捌定価
 - 5 達案 院省庁府県宛
 - 6 官報郵送の儀に付き駅通局と特別約定を計約する事
 - 7 官報発売を駅通局へ委付する事
 - 8 李国官報の件に付ロイスレル氏へ質問の答議
 - 9 李国官報の設置に関する布告類
 - 10 仏国法律布告に付ボアソナードへ質問の答議 明治一六年一月
 - 11 官報郵送の件に付ロエスレル氏へ質問の答
 - 12 普魯士各県官報刊行並売捌方に付き郵便局に関する箇条
 - 13 李国官省庁広告の事
 - 14 李国官報種類
 - 15 李国太政官組織概略
- 五 太政官中文書局を置き官報編輯等の条項公達の件
- 1 回議書 明治一六年五月五日
 - 2 達案 官省院長府県宛
 - 3 太政官達第二二号 明治一六年五月一〇日
 - 4 井上内閣書記官長通知 各府県長官宛 明治一六年五月一〇日

5	山県参議通知	省院長府県長官宛	明治一五年五月一日	
六	官報発行に付駅通局及印刷局へ命令の件		明治一六年五月七日	377
	(付) 各約定書			
	第五回伺参照資料			
七	官報発行に付各新聞社へ布告布達等下付廃止の件			407
1	内閣書記官別局伺		明治一六年五月	
2	文書局伺		明治一六年五月	
3	達案		明治一六年五月二二日	
4	回議書		明治一六年五月一五日	
5	太政官達第二三号		明治一六年五月二二日	
八	官庁限達並び告示は官報に発載するを以て公式となすの件		明治一六年六月	408
九	官庁発行期日の件		明治一六年六月一九日	412
一〇	官報記載のものを各新聞紙に抄録し新聞紙記載のことを官報に於て正誤等の件		明治一六年六月	415

- 一一 官報欄次節目は文書局長斟酌に任ずるの件 明治一六年六月二一日 4 2 3
 - 一二 印刷局命令書第二条増加の件 明治一六年六月一九日 4 2 6
 - 一三 官報郵税に付郵便局と交換条約書並命令書中改正の件 明治一六年六月三〇日 4 2 9
- (付) 内約案及回議書外

[8]

自明治一七年
至同 一八年

公文別録

太政官 三

(R 3 / 4 4 9 \ 5 7 2)

一 大槻修二へ日本洋学史料編纂手当金給与の件

454

- 1 決裁書 明治一七年四月三〇日
- 2 富田鉄三郎書翰 内閣書記官宛 明治一七年五月三日
- 3 富田鉄三郎書翰 内閣書記官宛 明治一八年三月二三日
- 4 洋学史料編纂経過報告 大槻修二 富田鉄三郎宛 明治一九年三月三〇日

二 各省官衙署及各省長官々舎の位置を一区画内に集め煉瓦室にて新築並に工部省雇英国人チオシ

ヤ・コンダを太政官に雇入の件

466

- 1 官舎新築に付建議 井上馨 太政大臣三条実美宛 明治一七年四月一日
- 2 決裁書 明治一七年四月一日
- 3 太政官とコンダ―と取結びたる定約案 日英文 二通
- 4 林工部大書記官宛通牒案 明治一七年五月二九日
- 5 決裁書 明治一七年四月一八日
- 6 チオシヤ・コンダ―条約書

- 7 コンダ―に付工部省通牒 内閣書記官宛 明治一七年四月二四日、五月三日
- 三 内閣顧問ルードルフ横浜到着の件 一八八四年三月一五日 493
 (付) 青木周蔵書翰 三条実美・伊藤博文宛 明治一六年九月九日 ルードルフ来日に
 付添状
- 四上 太政官並各省庁舎建築地々質測量等着手の件 井上馨・福岡孝弟 明治一七年九月二〇日 500
 (付) 回議書並第一局上申
- 四下 台湾生蕃及沖繩弁理始末編纂並委員被命の件 504
 1 伊藤博文建議 太政大臣三条実美宛 明治一七年九月二〇日
 2 委員任命書 明治一七年十一月一八日
- 五 元老院職制中改正並び現任の議官は従前の年俸に依り官等を定るの件 508
 1 土方久元意見 明治一八年一月二九日
 2 上奏書 明治一八年二月二五日
 3 決裁書 明治一八年二月
 4 達案
- 六 宮中給仕年齢満期に至るも時宜により免雇を猶予するの件 明治一七年四月八日 521

六 中大臣参議護衛の巡查部長及巡查管理方の件 明治一八年五月二九日

5 2 2

六下 大臣参議護衛の巡查部長及巡查勤務伺の件 明治一八年六月九日

5 2 5

七 官報送付時限改正に付印刷郵便局へ命令書改正の件 明治一七年一〇月一〇日
(付) 命令書案

5 2 7

八 官報中公報登載方改正に付印刷局へ命令書改正の件 明治一七年一〇月一〇日

5 3 8

八乙 文書局員へ慰労金を廃止し該金額を他の科目に組換の件 明治一八年一二月

5 4 4

会計局

九 大臣参議乗用馬車製造費支出方の件 明治一六年一二月

5 4 8

(付) 回議書並第一局上申

一〇 交換紙幣取扱方の件

5 5 3

1 岩村通俊建議 太政大臣三条実美宛 明治一七年一月一二日

2 達案

- 3 御達案説明書
- 4 大蔵省意見 明治一七年六月二〇日
- 5 回議書 明治一七年九月六日
- 6 第一局上申 明治一七年九月五日

一一 独逸人口エスレル雇用期間延長の件 明治一七年五月一五日
(付) 雇条約追加書並回議書及第一局上申

[9]

自明治一五年
至同 一七年

機密探偵書 一

(R 4 / 0 0 5 \ 1 8 9)

一 自由党挙動探聞

- 1 探聞書 明治一五年一月二九日
岩崎弥太郎に対する政府の不正な保護を記した明細書を入手した自由党及岩崎・農商務省
・改進黨動向
- 2 探聞書 明治一六年七月一五日
自由党内部軋轢、党財政他
- 3 探聞書 明治一六年七月一七日 自由党の決議
自由党の解党決議と游説員の派遣
- 4 探聞書 明治一六年七月二六日
板垣の仏国見聞と政治観談話、日本出版会社大阪支社創立の件、岩倉死去について党員談話
- 5 探聞書 明治一六年八月五日
板垣中江不和、星亨鉄道談
- 6 探聞書 明治一六年八月一三日

- 7 自由党募金問題、板垣の動向他
探聞書 明治一六年八月一日
改進黨矢野文雄が薩長貴顕を離間せんとしてなすの説
- 8 探聞書 明治一六年八月一日
自由党本部より各地へ配布せる党内諸問題解説の摺物について
- 9 探聞書 明治一六年八月一四日
自由党募金活動の計画内容
- 10 探聞書 明治一六年八月一七日
自由党募金方説示の用に供する板垣意見
- 11 探聞書 明治一六年一月一三日
一月二日よりの自由党臨時会概況
- 12 探聞書 明治一六年一月一三日
自由党会議概況
- 13 探聞書 明治一六年一月一八日
一六年一月自由党会議按
- 14 探聞書 明治一六年一月二七日
自由党臨時会における板垣演説及議決内容
- 15 探聞書 明治一六年一月二七日
減税建白論に付片岡健吉陳述
- 16 探聞書 明治一七年二月二九日

- 星亨書翰 明治一六年一二月一四日
寧静館書翰 明治一六年一二月一五日
- 17 探聞書 明治一七年三月一三日
板垣の動向
- 18 探聞書 明治一七年三月一九日
自由党三月一七日相談会状況
- 二 東京府下に開設したる各府県議員懇親会景況及大阪府知事報告書 明治一六年二月一六日
- 1 探聞書 明治一六年二月一六日
日本懇親会景況
- 2 探聞書 大阪府知事 警保局長代理檜垣書記官宛 明治一六年二月一二日
島本楠弥他九名の動向
- 三 米価低落農民困難を告ぐるに依り各地方減租を冀図するの景況 内務卿山県有朋 太政大臣
- 三条実美宛 明治一六年二月一六日
- 1 減租建白論に付片岡健吉の陳述及び別紙
一―15と同文
- 2 減租請願の景況 高知県令田辺良顕 警保局長勝間田稔宛
(付) 減租の義に付高岡村外各村実況
物品税収史料
- 080

委任状

3 探聞書 千葉県警部長木間瀬柔三 警保局長代理内務権大書記清浦圭吾宛 明治一七年

二月一〇日

(付) 請願書

4 越前国坂井郡村民租税の儀に付集会を為したる概況 福井県令石黒務 内務卿山県有朋宛

明治一七年二月二〇日

(付) 探偵書

四 決死党の景況及無名の投書

1 探聞書 決死党の景況

(付) 無名氏投書

五 国会開設請願者議決書

1 探聞書 一二月七日 西紺屋町桐屋に於て国会開設請願者の集会の景況

(付) 集会者の問答

六 立憲改進黨員除名及有一館閉館式の状況并談話会の景況

1 探聞書 大迫警視總監 三条太政大臣宛 明治一七年一二月二三日

明治一七年一二月二日神田に於ける改進黨臨時会の景況

2 探聞書 大迫警視總監 三条太政大臣宛 明治一八年二月一九日

1
1
2

1
1
7
3

1
2
3

二月一五日井生村楼の集会及一七日談話会の景況

七 大阪府下政党の景況

- 1 探聞書 綿貫警視副總監 有栖川左大臣宛 明治一七年一〇月三十一日
大阪に開く自由党秋季大会の爲め各地黨員同町に集合論議の概略
(付) 昨日取落の自由党秋季会合人名 綿貫警視副總監 有栖川左大臣宛 明治一七
年一月二日
- 警視總監内申 自由党秋季大会の概略 内閣書記官 大臣参義宛 明治一七年一
一月四日
- 2 一〇月二二日大阪府大浦警部長よりの電報 内務大輔土方久光 三条太政大臣宛 明治
一五年一〇月二三日
- 3 探聞書 一〇月二〇日神田万世橋に於る鳶の者并人力車夫の集会
- 4 探聞書 四箇条 自由新聞の事、馬場・田口・末広等自由党除名の事、林正明・笹部甕雄
の事、大阪地方立憲改進黨の九州改進黨へ同盟申入の事
- 5 申進 大阪府自由党正守被凶之始末 警保局長田辺良顕 内閣書記官長井上毅宛 明治
一五年一二月二三日
- 6 上申 大阪府大浦警部長より警視庁へ電報 太政大臣三条実美・各参議宛
(付) 秘 板垣動向、自由黨員動向
- 7 探聞書 大阪府知事建部郷三 警保局長勝間田稔宛 明治一六年一〇月一二日
立憲改進黨の地方への党勢拡大について

- 8 探聞書 内務卿山田顕義 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月一五日
大阪新報社員の結合
(付) 同盟規約緒言
- 9 探聞書 知事代理大阪府大書記官遠藤達 警保局長勝間田稔宛
板垣大阪に於て自由黨員等への談話概略
- 10 探聞書 大阪に於て自由等会議の概況
- 11 自由党解党の義に付上申 内務卿山県有朋 左大臣熾仁親王宛
七一〇と同文

[10]

自治一五年
至同 一七年

機密探偵書 二

(R 4 / 1 9 1 { 3 2 4)

一 埼玉県下自由党员撃剣旗奪等の運動より過激の演説をなしたる景況

1 申報書 県令 内務卿山田顕義宛

埼玉県下自由党员の景況

(付) 内務卿山田顕義添状 太政大臣三条実美宛

明治一六年八月三日

194

2 申報書 県令 警保局長宛

栃木県下自由党员運動会景況

(付) 内務卿山田顕義添状 太政大臣三条実美宛

明治一六年八月七日

二 三重県下の民情

1 申報書 三重県令 警保局長宛

三重県下民情景況

(付) 内務卿山田顕義添状 太政大臣三条実美宛

明治一六年一月三一日

204

三 高知県下政党的の景況

209

1 高知県令電報

高知県下自由党目今の景況

(付) 内務卿山田顕義添状 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月三日

2 高知県令報告 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年二月二九日

高知県下自由党目今の景況、政府建言の為の会合

(付) 高知県士族建言書

四 鹿児島県下三洲社の景況

1 長崎県令より警保局長へ報告 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年二月

二九日

鹿児島県下三洲社近況

2 鹿児島県令より報告 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年三月六日

鹿児島県下三洲社近況

3 鹿児島県令より報告 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年三月三十一日

鹿児島県下三洲社実況査察

(付) 探偵書

五 西京佐賀長崎杞憂会の景況

1 西京佐賀長崎杞憂会偵察書類

西京杞憂会に係る件

佐賀杞憂会に係る件

長崎杞憂会に係る件

大日本帝国各国連合杞憂会長崎本局規約章程

各国連合ヶ所

京都此君堂主人尾張京都地方に係る探偵書抄

明道協会の景況

〔11〕

自明治一五年
至同 一八年

公文別録

宮内省

(R 4 / 3 2 6) 3 9 4

一 内規取調所設置の件

- 1 内申 宮内卿徳大寺実則 三条太政大臣・岩倉右大臣宛 明治一五年一月一七日
献上物・新嘗祭新穀の制度取調のため内規取調所設置伺
- 2 回覧書 明治一五年一月二二日

333

二 一五年度帝室御用度金増加の件

- 1 一五年度帝室御用度金増加之儀上申 宮内卿徳大寺実則 太政大臣三条実美宛 明治一
六年六月三〇日
- 2 回議書 明治一六年六月三〇日
- 3 第一局上申 明治一六年六月三〇日

334

三 一六年度帝室御用度金増加の件

- 1 一六年度帝室御用度金増加之儀上申 宮内卿徳大寺実則 太政大臣三条実美宛 明治一
六年八月一七日

337

- 2 回議書 明治一六年八月二〇日
- 3 第一局上申 明治一六年八月一七日
- 4 一六年度帝室費増加之儀上申 宮内卿代理宮内大輔杉孫七郎 太政大臣三条実美宛 明
治一六年一月二九日
- 5 回議書 明治一六年一月三日
- 6 第一局上申 明治一六年一月二九日

四 嘉彰親王御改称御改名の件

- 1 二品嘉彰親王御改称御改名御願の儀内申 宮内卿徳大寺実則 太政大臣三条実美・右大臣
岩倉具視宛 明治一五年一月二三日
- 2 回覧書 明治一五年一月二五日
(付) 回覧書原稿

五 宮内省費を帝室費に合し官員俸給帝室費より支給の件

- 1 宮内省費を帝室費に合し官員俸給帝室費より支給之儀上申 宮内卿伊藤博文 太政大臣三
条実美宛 明治一七年四月二三日
- 2 回議書 明治一七年四月二五日
- 3 第一局上申 明治一七年四月二五日

六 華族令制定の件

1 華族令上奏書 明治一七年六月二七日

2 勅書案

3 回覽書 華族令被定の儀 明治一七年四月一五日
達

華族令

華族叙爵内規

七 内閣各員邸へ順次御臨幸被為遊度御沙汰の旨香川宮内少輔より書翰の件

359

1 書翰 香川宮内少輔 太政大臣三条実美宛 明治一八年五月二一日
内閣各員邸臨幸の件

〔註〕 「以下五件宮内省より協議に依り全省へ送付す 十九年五月十日」と冒頭にあり

近衛篤磨以下叙爵の件

三条実美以下同上

副島種臣以下五名同上

尚泰同上

小松時韶以下二名同上

八 大谷光尊以下八名授爵の件

362

1 大谷光尊以下八名授爵の儀回答 総理大臣 宮内大臣宛 明治三三年二月三日

2 閣議書 明治二十三年二月三日

(付) 問合書 宮内大臣土方久元 内閣総理大臣三条実美宛 明治二十三年一月二七日
写 授爵擬議

参照 衆議院議員選挙法 第一二条

参照 宮内大臣へ回答案

3 書翰 井上毅 三条実美宛 明治二十三年一月二八日 授爵の件につき意見書

九 世伝御料に編入の土地物件公告の儀に付宮内大臣へ回答の件

1 世伝御料及御私料区別の儀回答 内閣総理大臣 宮内大臣宛 年月日欠

2 参照 皇室典範鈔録・地所名称區別鈔録

3 書翰 宮内大臣土方久元 内閣総理大臣山県有朋宛 明治二十三年七月二五日

4 書翰 宮内大臣土方久元 内閣総理大臣山県有朋宛 明治二十三年七月二六日

5 勅書案・公告案

一〇 伊達邦成外一名授爵の件

1 宮内大臣へ回答書案 内閣 明治二十五年六月四日

2 書翰 土方宮内大臣 松方内閣総理大臣宛 明治二十五年六月三日

3 宮内大臣へ照会案 総理大臣 明治二十四年四月二五日

4 回答書 宮内次官伯爵吉井友実 内閣書記官長周布公平宛 明治二十四年二月七日

5 宮内次官へ照会案 内閣書記官長 明治二十四年一月二八日

[12]

公文別録 [欠]

[13]

公文別録 [欠]

[14]

公文別録 [欠]

[15]

公文別録 [欠]

[16]

公文別録 [欠]

[17]

自明治一五年
至同 一六年

公文別録

内務省 一

(R5/005)181

一 石川県県治改革の件

1 内務卿山田顕義上申書 太政大臣三条実美宛 明治一五年四月二二日

石川県下士族朋党を結び内証 県治改革必要
(付) 山田顕義廉書 県治改革簡条

2 上奏書 明治一五年四月

3 回議書 明治一五年四月一三日

009

二 同県処分に付官吏交換の為に要する旅費支出方の件

015

1 石川県下処分之儀追申 内務卿山田顕義 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月一五日

2 特別に官員月給学及旅費等増額之儀に付伺 石川県令千阪高雅 内務卿山田顕義・大蔵卿

松方正義宛 明治一五年四月二二日

3 回議書 明治一五年五月一八日

4 第一局伺 明治一五年五月一七日 石川県下処分に付官吏交換の為に要する旅費及び

月額等支出の件

三 同県特別警察費支出の件

020

- 1 特別警察費之儀に付伺 内務卿山田顕義 左大臣熾仁親王宛 明治一五年五月二日
- 2 特別警察費之儀に付伺 石川県令千坂高雅 内務卿山田顕義宛 明治一五年四月二日
(付) 警察費特別増加金額予算
- 3 内務省伺特別警察費の儀に付上申 大蔵卿松方正義 左大臣熾仁親王宛 明治一五年五月一〇日
- 4 回議書 明治一五年五月一日
- 5 第一局伺 明治一五年五月一日 石川県特別警察費支出方の件

四 酒煙草税則及び府県会規則改正追加以来の民情各府県より申報の件二条

明治一六年

026

- 1 三月二三日愛知県報告
- 2 三月二三日和歌山県報告
- 3 府県会規則之儀に付建議 年月日・作成者欠
- 4 山形県景況 三月二六日
- 5 徳島県景況 三月二九日
- 6 回議書 明治一六年五月二二日
- 7 大阪府報告 明治一六年一月一六日
- 8 一月一五日京都府知事電報
- 9 兵庫県報告

- 10 千葉県報告
- 11 茨城県景況
- 12 新潟県景況
- 13 滋賀県報告
- 14 岐阜県報告
- 15 福井県報告
- 16 島根県報告
- 17 宮城県報告
- 18 回覧書 明治一六年三月二四日

五 一五年度臨時探偵費下付の件

- 1 一五年度臨時探偵費御渡方伺 内務卿山田顕義 左大臣熾仁親王宛 明治一五年五月八日

068

- 2 内務省伺一五年度臨時探偵費御渡方之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月一五日

- 3 回議書 明治一五年六月二一日

- 4 第一局伺 明治一五年六月二一日 臨時探偵費下付の件

六 同年国事探偵費下付の件

- 1 国事探偵費之儀上申 内務卿山田顕義 太政大臣三条実美宛 明治一五年六月二三日

073

- 2 国事探偵費之に付儀上申 警視総監樺山資紀 内務卿山田顕義宛 明治一五年六月二三
日
- 3 回議書 明治一五年六月二四日
- 4 第一局伺 明治一五年六月二四日 国事探偵費下付の件
- 七 国事探偵費別途下付の件 077
- 1 国事探偵費別途御渡方に付内申 内務卿山田顕義 太政大臣三条実美宛 明治一五年一
一月二二日
- 2 決裁書 明治一五年一月二八日
- 3 第一局伺 明治一五年一月二八日 国事探偵費別途下付の件
- 八 一六年度国事探偵費下付の件 081
- 1 明治一六年度国事探偵費御下渡の儀内申 内務卿山田顕義 太政大臣三条実美宛 明治
一六年五月一六日
- 2 明治一六年度国事探偵費御下渡の儀内申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治
一六年五月二二日
- 3 回議書 明治一六年六月一日
- 4 第一局伺 明治一六年五月三十一日 一六年度国事探偵費下付の件

九 朝鮮事変に係る論説記載の新聞紙等検査の件

- 1 新聞紙等検査之儀に付伺 内務卿山田顕義 太政大臣三条実美宛 明治一五年八月
 - 2 達案
 - 3 庁府県へ達案
 - 4 第一局伺 明治一五年八月二三日
- 一〇 北海道諸事業維持方の件 093
- 1 北海道諸事業維持方法建議 工部卿佐佐木高行・農商務卿西郷従道・内務卿山田顕義 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月
 - (付) 北海道諸事業維持概要
 - 2 裁可上奏書 明治一六年一月二七日
 - 3 回議書 明治一六年一月二三日
 - 4 第一局伺 明治一六年一月二〇日
- (付) 農商務・工部・大蔵各省達案及計算書
- 一一 内務大輔土方久元木曾淀両川流域并山陽山陰両道巡視概況の件 118
 - 1 木曾川淀川流域並に山陽山陰両道巡視の概況 土方久元 太政大臣三条実美宛 明治一六年八月二〇日 木曾淀両川流域治水工事の事・山陽山陰両道巡視警察概況
- 一二 神奈川県下横浜港に於て露国軍艦乗組水兵暴行始末の件 154
 - 1 露国軍艦乗組水兵暴行の件 神奈川県令冲守固 内務卿山田顕義宛 明治一六年一月

一九日

2 報告書 居留地警察署杉山親照・日吉端 神奈川県令冲守固宛 明治一六年一月一八

日 二通

3 回議書 明治一六年一月二〇日

一三 各地方賦金徴収適宜府県へ配賦の件

1 賦金の内若干円徴収する儀に付稟申 大蔵卿松方正義・内務卿山田顕義 太政大臣三条実

美宛 明治一六年一月一二日

2 達案

3 一四年度賦金一覽

4 回議書 明治一六年一月二七日

5 第一局伺 明治一六年一月二七日

一四 大臣参議常用馬車新調の件

174

1 大臣参議常用馬車新調の儀に付稟請 内務卿山田顕義 太政大臣三条実美宛 明治一六
年一月二五日

2 自一五年一〇月至一六年九月特別警衛諸費書抜

3 回議書 明治一六年一月一二日

4 書記官伺 明治一六年一月一二日

164

〔18〕

公文別録
〔欠〕

〔19〕

明治一七年 公文別録

内務省 三

(R5 / 186381)

一 警察官訓練方の件

1 警察官訓練の儀上申 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年二月 警察
官訓練には独人雇入

189

2 回議書 明治一七年二月二〇日

3 第一局伺 明治一七年二月一九日 費用支出の件

二 警察官吏訓練に関する費額の件

193

1 警察官訓練の為教習所設置に付上申 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七
年二月二九日

2 回議書

3 第一局伺 明治一七年三月 費用支出の件

三 二等警視園田安賢他二名欧米各国へ派遣の件

196

1 欧米各国へ警視官派遣之儀上申 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年三

月二七日

2 欧米各国へ警視官派遣之儀上申 警視總監大迫実清 内務卿山県有朋宛 明治一七年三月二六日

3 上奏書 明治一七年四月五日

4 回議書 明治一七年三月二八日

四 伊勢神宮黄金御樋代地金の件

1 黄金御樋代地金之儀に付上申 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年二月二六日

二六日

2 御樋代製造費概算

3 内務省伺黄金御樋代地金之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七年三月一日

4 回議書 明治一七年三月三日

5 第一局伺 明治一七年三月三日 費用支出の件

五 道路の制更定の件

1 道路の制を更定するの議 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年二月 道路改良意見

2 地方官へ御内達案

3 同伴に付松方大蔵卿副申 明治一七年三月一四日

- 4 回議書 明治一七年三月一四日
- 5 第一局伺 明治一七年三月一四日 費用支出の件

六 新潟港修築の件

- 1 新潟港修築之儀に付上申 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年三月
- 2 築港之儀に付上申 新潟県令永山盛輝 内務卿山県有朋・大蔵卿松方正義宛 明治一七
年一月二〇日

太政官布告七号 明治一一年四月三〇日

第一国立・三井銀行への示達

新潟県告諭第六三号 新潟県令永山盛輝 明治一一年六月二七日

新潟港口修築の儀上申 新潟県令永山盛輝 内務卿松方正義・大蔵卿佐野常民宛 明

治一四年五月三〇日

新潟港修築に付新潟町総代八木朋直他歎願書 内務卿松方正義・大蔵卿佐野常民宛

明治一四年五月

新潟築港請願之件に付副申 新潟県令永山盛輝 内務卿松方正義・大蔵卿佐野常民宛

明治一四年五月三〇日

新潟築港に付新潟区民総代石附五作他請願書 内務卿松方正義・大蔵卿佐野常民宛

明治一五年一二月一一日

新潟築港に付起債伺 新潟県令永山盛輝 内務卿松方正義・大蔵卿佐野常民宛 明治

一四年八月三〇日

公債償却概算書 明治一四年一二月二七日

新潟築港に付荒川太二郎他請願書 内務卿山田顕義宛 明治一六年六月四日

新潟港修築之儀に付上申 新潟県令永山盛輝 内務卿山田顕義・大蔵卿松方正義宛

明治一六年六月八日

廻船問屋設立及び阿賀川筋松ヶ崎浜村へ船舶の出入妨害訴訟一件 明治一三年

3 回議書 明治一七年三月一五日

4 第二局伺 明治一七年三月一五日

七 大阪府下に於て兵隊巡查争鬪景況の件

1 景況報告 大阪府知事建野郷三 勝間田稔警保局長宛 明治一七年一月二二日

2 景況書 巡查須田康吉・二木請哉他 明治一七年一月三日

3 照会 大阪府知事建野郷三 大阪鎮台司令官山路元治宛 明治一七年一月四日

4 証拠書類等交付通知写 大阪府警部長大浦兼武 大阪鎮台軍法会議審事石原重明宛 明

治一七年一二月一五日

3
2
2

八 茨城県下真壁郡暴徒捕縛方の件 明治一七年

3
3
4

1 九月二四日午一二時発二時着茨城県より電報

2 茨城県下自由党員暴挙の儀に付上申 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七

年九月二七日

(付) 一号 九月二五日茨城県令より内務卿宛電報

- 二号 九月二十五日磯貝書記官より内務卿宛電報
- 三号 九月二十五日茨城県より警保局長宛電報
- 四号 書翰 県令代理茨城県大書記官磯貝静蔵 警保局長宛
明治一七年九月二
五日
- 暴徒檄文 明治一七年九月二三日
借用金証券
- 五号 九月二十五日埼玉県笹田書記官より電報
- 六号 九月二十六日磯貝書記官より内務卿宛電報
- 七号 九月二十六日茨城県出張檜垣書記官より電報
- 3 電報類 明治一七年九月二七日〜二八日
- 4 暴挙主唱者佐伯正門就縛之儀并暴徒景況 明治一七年九月二九日
- 5 茨城県下暴徒の義に付上申 内務卿山県有朋 左大臣熾仁親王宛
明治一七年一〇月六
日
- 6 玉水嘉一・琴田岩松逮捕通知 明治一七年一〇月一〇日
- 7 五十川元吉逮捕通知 明治一七年一〇月一六日
- 8 茨城県下暴徒人名 明治一七年一〇月七日
- 9 暴徒逮捕通知他 明治一七年二月六日〜明治一八年二月九日

[20]

明治一八年 公文別録

内務省 四

(R 5 / 3 8 3 ~ 5 0 8)

一 佐賀県下窮民景況の件 佐賀県大書記官金井俊行 明治一八年三月一五日

386

二 九州各県景況の件

390

1 九州各県見分略記 警視総監大迫貞清 明治一八年六月
(付) 回覧書 明治一八年七月一二日

三 故江藤新平所持品下渡を請ふの件

420

1 故江藤新平所持品下渡の儀に付伺 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛

2 故江藤新平所持品下渡之儀内申 佐賀県令鎌田景弼 内務卿山県有朋・司法卿山田顕義宛

明治一八年二月七日

3 賊魁江藤新平以下所持金所分之儀に付伺及回答 佐賀権令岩村高俊 明治七年四月二五

日

4 回議書 明治一八年八月五日

5 第二局伺 明治一八年八月五日

四 旧琉球藩王尚泰四男尚順へ金禄下賜の件

429

1 沖繩県申牒旧琉球藩王尚泰四男尚順へ金禄賜給の義に付伺 大蔵卿松方正義・内務卿山県

有朋 太政大臣三条実美宛 明治一八年八月一三日

2 旧藩王尚泰四男尚順金禄編入之儀上申 沖繩県令西村捨三 内務卿山県有朋・大蔵卿松方

正義宛 明治一八年五月二〇日

(付) 第一号 初代宜野湾朝広金禄

第二号 禄制

第三号 尚家御取扱振に付意見 西村捨三 明治一七年

3 上奏書 明治一八年八月二八日

4 回議書 明治一八年八月二六日

5 第二局伺 明治一八年八月二六日

五 外国文新聞紙発行の件 明治一八年八月四日

446

(付) 回議書並第二局上申

六 沖繩県船舶回漕費の件 明治一八年九月一日

449

1 沖繩県船舶回漕費之儀に付上申 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一八年九
月一日

2 回漕費額

3 回議書 明治一八年九月一日

4 第一局伺 明治一八年九月二六日

七 道路の制更定治水費増額の件

456

1 道路及び治水の義に付上申 内務卿山県有朋 明治一七年十二月一八日

2 右に付大蔵省へ照会案 明治一七年十二月一九日

(付) 同回答 明治一八年一月二〇日

3 回議書 明治一八年九月一〇日

4 第二局伺 明治一八年九月九日

八 根室県千島国諸嶋密猟取締の件

471

1 根室県千島国諸嶋密猟取締の儀に付上申 内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治

一八年九月一日

2 根室県千島地方巡視軍艦本年派出せざる儀に付上申 海軍卿川村純義 太政大臣三条実美

宛 明治一八年八月一三日

3 回議書 明治一八年一〇月二四日

4 第二局伺 明治一八年一〇月二四日

九 沖縄県航行汽船之儀に付上申

478

1 沖縄県航行汽船の儀具申 沖縄県令西村捨三 内務卿山県有朋宛 明治一八年十二月一

〇日

- 2 航路開設に付沖繩開運会社請願書 明治一八年二月一日
- 3 回議書 明治一八年二月一六日
- 4 第一局伺 明治一八年二月一五日

一〇 沖繩県と清国福州との間に散在する無人島へ国標建設の件

- 1 無人島へ国標建設之儀に付内申 内務卿山県有朋 明治一八年二月五日
- 2 魚釣島外二島巡視取調概略 沖繩県五等属石沢兵吾 明治一八年一月四日
- 3 魚釣・久場・久米赤島回航報告書 日本郵船会社林鶴松 明治一八年一月二日
- 4 魚釣島鉾石之儀に付上申 沖繩県五等属石沢兵吾 明治一八年一月二日

[21]

自明治一五年
至同 一六年

公文別録

大蔵省 一

(R 6 / 0 0 5 \ 1 7 7)

一 酒造石税同免許税釐糶營業稅收入年度組替の義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条
実美宛 明治一六年一月一〇日

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年一月

0 1 0

二 租稅代納米準備金へ購収等之義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一
六年一二月二四日

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年一二月

0 1 3

三 一五年度予備金の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一五年一二月
二六日

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年一月

0 1 6

四 一四年度常用歳入出の儀伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月二六
日

0 2 0

- (付) 回議書並第一局上申 明治一六年二月
- 五 營業資本及繰替金等に係る返納金を準備金へ挿入方に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三條
実美宛 明治一六年九月一七日 0 2 7
(付) 回議書並第一局上申 明治一六年一二月
- 六 朝鮮事件其他臨時支出に係る費額中正貨渡方の義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三條
実美宛 明治一五年八月三〇日 0 3 2
(付) 回議書並第一局上申 明治一五年九月
- 七 準備本部金を以て正貨に交換方法之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三條実美宛 明
治一六年二月一三日 0 3 5
(付) 回議書並第一局上申 明治一六年三月
- 八 準備金を資本として米穀購求海外輸出方之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三條実美
宛 明治一五年十一月一四日 0 4 0
(付) 回議書並第一局上申 明治一六年三月
- 九 北海道収税品及び米穀輸出正貨収得上に付可生損失之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大
臣三條実美宛 明治一六年四月一七日 0 4 5

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年四月

一〇 英国人イー・ビー・ワットソンへ預け合金銀決算差額金取立方等之儀付伺 大蔵卿松方正義

太政大臣三条実美宛 明治一六年八月一七日

048

(付) 大蔵省国債局・ワットソン約定書写

回議書並第一局上申 明治一六年九月

同預け金銀貨決算差額取立方約定按修正之儀に付上申 明治一六年二月二日

回議書並第一局上申 明治一六年一二月

一一 軍備皇張に付陸海軍省費額増加に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一

五年一二月二六日

088

(付) 増税金取扱要領

軍備増税仕訳書

陸海軍へ達案

一二 準備金軍備部収支取扱方之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年

二月一三日

098

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年三月

一三 海軍省伺軍艦購入代の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年八

月一九日

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年九月

102

一四 印刷局収益金を定額外据置の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一

五年一〇月一二日

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年一月

109

一五 印刷局積金軍資に充用の儀上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年一

月二八日

(付) 印刷局長得納良助意見書 明治一六年一月二六日

回議書並第一局上申 明治一六年一月

113

一六 水雷并電気灯及ノールデンファイル砲等の費用海軍省へ交付方の義に付上申 大蔵卿松方正

義 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月九日

(付) 回議書並第一局上申 明治一五年九月

121

一七 内務省伺特別警察費支出方の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一

五年九月二五日

(付) 回議書並第一局上申 明治一五年九月

125

- 一八 内務省上申国事探偵費支出方の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治
一五年九月二五日
(付) 回議書並第一局上申 明治一五年一〇月
- 一九 一四年度外国債元利払に係る雑費予算外増額の件 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
明治一五年一月一三日
(付) 回議書並第一局上申 明治一五年一月
- 二〇 国債償還補充金出途之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一五年一
月一日
(付) 回議書並第一局上申 明治一五年一月
- 二一 外務省上申米国人バチエルドル氏并ケース商会へ給与金支出方御達替相成度儀に付上申 大
蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月二九日
(付) 回議書並第一局上申 明治一六年六月
- 二二 日清貿易其他資本貸下金融途否塞の廉処分の義伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
明治一五年一月二六日
(付) 清国通商拡張の儀に付上申 大蔵卿大隈重信・内務卿大久保利通 明治九年四月
北海道産物売買定約 明治一〇年四月二八日

広業商会処分之儀に付伺 大蔵卿佐野常民 明治一四年六月一五日

回議書並第一局上申 明治一五年一二月

二三 士族授産資金に係る事務主任官の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明

治一五年六月二九日

(付) 回議書並第一局上申 明治一五年六月

二四 御内達士族勸業資本貸下金支出伝票以下普通の順序を以て取扱の義に付上申 大蔵卿松方正

義 太政大臣三条実美宛 明治一五年一〇月一三日

(付) 回議書並第一局上申 明治一五年一〇月

二五 長崎福島両県勸業資本金支出金筋之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛

明治一六年六月二九日

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年七月

二六 士族授産費増額の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年七月五

日

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年八月

163

167

171

174

[22]

自明治一五年
至同 一六年

公文別録

大蔵省 二

(R 6 / 1 7 9 { 3 5 4)

二七 東洋銀行及香港上海銀行へ預ケ金之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明

治一五年九月四日

(付) 貿易壹円銀を洋銀と並価取引を創始するに因り官民とも其授受方に付伺 大蔵省

明治一二年九月八日

東洋及香港上海銀行へ書翰案 明治一二年九月一二日

回議書並第一局上申 明治一五年九月五日

二八 東洋銀行營業の景況并に同行へ外国新公債元利払等為取扱方の件

1 東洋銀行營業の景況に付上申 大蔵卿 明治一六年九月二二日

2 園田幸吉英国領事公信 大蔵省宛 明治一六年八月二日 東洋銀行景況

3 外国新公債元利金払渡等取扱人東洋銀行營業之儀に付伺 明治一六年一〇月一六日

4 東洋銀行日本政府書翰類

5 日本政府七朱利息の公債二四〇ポンドの公告証書 一八七三年一月一三日

6 日本帝国政府七分公債証書記 一八七三年五月一日

- 7 回議書 明治一六年一〇月六日
- 8 第一局上申 明治一六年一〇月六日
- 二九 東洋銀行預ケ金等合本銀行へ預ケ替の件
- 1 東洋銀行預ケ金等合本銀行へ預ケ替の義上申 大蔵省 明治一六年一二月一七日
- 2 園田領事公信 大蔵省宛 明治一六年一〇月一九日
- 3 公債証書引渡方の件に付園田幸吉より東洋銀行宛書翰訳文
- 4 回議書 明治一六年一二月二〇日
- 5 第一局上申 明治一六年一二月
- 三〇 日本銀行株金補充之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月四日
- (付) 回議書並第一局上申 明治一五年九月
- 三一 日本銀行へ定期預ケ金の儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一五年一二月一二日
- (付) 回議書並第一局上申 明治一五年一二月
- 三二 日本銀行へ定期預ケ金命令書之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月一九日

- (付) 回議書並第一局上申 明治一六年一月
- 三三 日本銀行より借上げ金之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月一四日
- (付) 回議書並第一局上申 明治一六年五月
- 三四 横浜正金銀行営業景況取調に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月二五日
- 1 関連諸表 2 4 4
- 2 松方正義書翰 三条実美宛 一二月一六日 別紙呈上
- 3 回議書 明治一五年八月四日
- 4 第一局上申 明治一六年六月一六日
- 三五 朝鮮政府より横浜正金銀行へ借用金依頼に付同行へ貸下金の儀上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一五年一二月一六日
- (付) 朝鮮国政府へ貸付金取扱方内規約及回議書並第一局上申 2 5 7
- 三六 横浜正金銀行所有金札引換公債証書を以て準備金所有之金禄公債証書と交換の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年四月一八日 2 6 6
- (付) 回議書並第一局上申 明治一六年四月

- 三七 横浜正金銀行株券買収之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年四月一八日
 (付) 回議書並第一局上申 明治一六年四月
 269
- 三八 横浜正金銀行へ貸与金正貨に交換候儀に付上申 大蔵卿代理山県有朋 太政大臣三条実美宛
 明治一六年六月二三日
 (付) 回議書並第一局上申 明治一六年六月
 273
- 三九 横浜正金銀行へ銀貨当座預けの義に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年八月二二日
 (付) 回議書並第一局上申 明治一六年一〇月
 276
- 四〇 正金銀行生糸為換金の歩合を増加し価格に対し十分の金額を貸与せんとする儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年九月二〇日
 (付) 直輸出生糸荷取組の義に付伺 横浜正金銀行頭取原六郎 明治一六年九月一五日
 回議書並第一局上申 明治一六年九月
 282
- 四一 日本商会為替金処分之件
 1 日本商会為替金処分之儀に付上申 大蔵卿松方正義 明治一六年八月二三日
 288

2 日本商会為替金

3 日本商会為替金処分の儀に付伺 横浜正金銀行頭取原六郎 明治一六年八月三日

4 回議書 明治一六年一〇月一二日

5 第一局上申 明治一六年九月

四二 内地荷為替金処分の件

1 内地荷為替金処分の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年一二月六日

2 旧法内地荷為替及朝鮮為替貸調書

3 内地貸出金返納方之儀に付願 横浜正金銀行頭取原六郎 明治一六年九月五日

4 回議書 明治一六年一二月二日

5 第一局上申 明治一六年一二月一九日

四三 第一五銀行より借入金之内返送金之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明

治一六年六月一二日

(付) 第一五銀行より借入金之計算及利子之計算及解説

回議書並第一局上申 明治一六年六月

四四 銀行紙幣消却方日本銀行及び各国立銀行へ命令の義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三

条実美宛 明治一六年七月

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年七月

日本銀行宛大蔵卿命令書案及各国立銀行へ命令書案 明治一六年五月一日

四五 共同運輸会社汽船代銀貨交換之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治

一六年五月二一日

(付) 回議書並第一局上申 明治一六年六月

[23]

明治一七年 公文別録

大蔵省 三 自一月至四月

(R6 / 356 / 420)

一 準備本部所有横浜正金銀行株券売却之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛

明治一七年一月八日

360

(付) 回議書並第一局上申 明治一七年一月

二 大臣参議乗用馬車製造費支出方の義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明

治一七年二月二日

363

(付) 回議書並第一局上申 明治一七年二月

三 朝鮮事件費支弁方等の儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七年二月

四日

366

(付) 朝鮮事件費一覽

回議書並第一局上申 明治一七年二月

四 国債償還補充金一時繰替之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七

- 年三月七日
 (付) 回議書並第一局上申 明治一七年三月 376
- 五 米国政府より反還を受け候償金増殖方法之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
 明治一七年三月二一日 379
 (付) 回議書並第一局上申 明治一七年三月
- 六 外国新公債元利金東洋銀行へ備付方の件 明治一七年三月二六日 385
 1 外国新公債元利金払渡等取扱人東洋銀行之儀に付伺 大蔵卿松方正義 明治一六年九月二九日
 2 在英領事電報 大蔵卿宛 一八八四年三月一九日
 3 回議書 明治一七年三月二七日
 4 第一局上申 明治一七年三月二七日
- 七 中山道鉄道公債仮証書に係る利子之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
 明治一七年三月二五日 401
 (付) 回議書並第一局上申 明治一七年四月
- 八 中山道鉄道公債証書製造費等支出方之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
 明治一七年三月二八日 405

(付) 中山道鉄道公債証書製造費

回議書並第一局上申 明治一七年四月

九 大蔵省証券製造費繰替払の儀伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七年三月

二八日

(付) 回議書並第一局上申 明治一七年四月

409

一〇 米国人イ・エチ・ハウス特別年金支出方之儀上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
明治七年四月一七日

409

(付) 回議書並第一局上申 明治一七年四月

一一 煙草税改定に付該印紙製造費一六年度支出の内一五年度に移し整理の儀上申 大蔵卿松方正

416

義 太政大臣三条実美宛 明治一七年二月二九日

(付) 回議書並第一局上申 明治一七年四月

〔24〕

明治一七年 公文別録

大蔵省 四 自五月至一二月

(R7/005)140

一 米穀海外輸出版売実況の件

輸出米之件に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七年五月

009

米穀輸出摘要

(付) 回議書並第一局上申 明治一七年五月

二 準備本部金の内減額の件

準備本部金之内減額之儀上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七年七月

022

一九日

(付) 回議書並第一局上申 明治一七年七月

三 第一五国立銀行より借入金の内準備金より繰替返戻の分減債部基本中より国債償還補充として

一六年度へ繰入支出の件

減債繰入金の義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七年四月二九

025

日

(付) 回議書並第一局上申 明治一七年五月

四 中山道鉄道公債募集金を以て国債償還へ充用之儀上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美
宛 明治一七年四月二十九日

029

(付) 回議書並第一局上申 明治一七年五月

五 外国債償還払取扱人任命方之義に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七
年四月九日

034

(付) 在英園田公使より大蔵卿宛電報 一八八四年五月七日 取扱人は東洋銀行たるべし

回議書並第一局上申 明治一七年五月

六 東洋銀行破産に付外国新公債等の儀に關し在英我領事及同銀行と往復の儀に付上申 大蔵卿

松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七年五月一三日

038

(付) 園田領事大蔵卿往復電報他 五月三日〜五月一〇日

回議書並第一局上申 明治一七年五月

七 東洋銀行破産に付外国七分利公債抽籤及仕払方取扱人撰定等に關し在倫敦我領事と往復之儀に
付上申 大蔵卿松方正義 左大臣熾仁親王宛 明治一七年六月九日

051

(付) 園田領事大蔵卿往復電報 五月一三日〜五月二十九日

回議書並第一局上申 明治一七年六月

八 外国債元金抽籤方及元利払渡取扱方横浜正金銀行に任命の件

069

1 外国債元金抽籤方及元利払渡取立人の儀に付伺 大蔵卿松方正義 左大臣熾仁親王宛
 明治一七年六月一六日

(付) 横浜正金銀行頭取原六郎書翰 大蔵卿松方正義宛 明治一七年五月三一日

回議書並第一局上申 明治一七年七月

2 外国債元金抽籤并元利金支払等横浜正金銀行へ任命方并手数料其他の儀に付上申 大蔵卿

松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七年八月二七日

(付) 横浜正金銀行へ任命按 大蔵卿松方正義 明治一七年八月二七日

日本帝国政府の七朱公債二四〇万封度の公告証書及公告文

回議書並第一局上申 明治一七年九月

九 金禄公債元金償還抽籤執行并金員支出の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛

明治一七年九月一三日

099

(付) 計算書

回議書並第一局上申 明治一七年九月

一〇 歳入の歳出に及ばざる金額に対し証券発行方の件

105

1 大蔵省証券金額及利息等之儀に付伺 大蔵卿松方正義 左大臣熾仁親王宛 明治一七年

一〇月一三日

- 2 明治一七年度歳出入予算額月割収支比較表
- 3 回議書並第一局上申 明治一七年一〇月一〇日
- 一一 旧法海外荷為替金紙幣貨を銀貨に改算の儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
明治一七年一月二二日
(付) 旧法参照及銀貨荷為替金一覽
回議書並第一局上申 明治一七年一月
- 一二 日本銀行株金並び横浜正金銀行補助金等帝室資産に属するの儀に付上申 大蔵卿松方正義
太政大臣三条実美宛 明治一七年一月一八日
(付) 上奏書 明治一七年一月二三日
回議書並第一局上申 明治一七年一月
- 一三 地方官擅断を以て収支したる金穀の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
明治一七年一月一八日
(付) 回議書並第一局上申 明治一七年一月
- 一四 米国人イ・エチ・ハウス特別年金支出方之義上申 大蔵卿松方正義 左大臣熾仁親王宛
明治一七年六月七日
(付) 回議書並第一局上申 明治一七年六月一九日

〔25〕

明治一八年 公文別録

大蔵省 五 自一月至七月

(R7 / 1425254)

一の上 金札引替無記名公債証書発売方日本銀行総裁吉原重俊他二名外国旅費支給方大蔵省員外国派出之件

- 1 上奏書 明治一八年四月一日 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年三月一七日
- 2 金札引替無記名公債証書発売之儀上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年三月一七日
- 3 日本銀行願書 日本銀行総裁吉原重俊 大蔵卿松方正義宛 明治一八年三月一六日
- 4 日本銀行願書 日本銀行総裁吉原重俊 大蔵卿松方正義宛 明治一八年三月一六日
- 5 銀行総裁へ委任状 明治一八年三月二九日
- 6 日本銀行総裁へ委任追加 明治一八年三月
- 7 大蔵卿へ御委任状 太政大臣三条実美 大蔵卿松方正義宛
- 8 園田領事へ訓示 外務卿井上馨 明治一八年三月
- 9 在英仏公使へ内訓 外務卿井上馨 明治一八年三月
- 10 在独青木公使へ内訓 外務卿井上馨 明治一八年三月
- 11 日本銀行総裁吉原重俊他二名外国旅費支給方之義伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美

- 宛 明治一八年三月一七日
- 12 大蔵省員外国派出之義伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年三月一七日
- 一の 下 区町村費節減並登記法制定方速に裁定の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年六月一八日
- (付) 回覧書 明治一八年六月一五日
- 二 朝鮮国政府より受入候填補金中欠損払之儀伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年二月五日
- (付) 朝鮮政府より受取へき填補金調書
- 回議書並第一局上申 明治一八年二月
- 三 一六年度歳計不足額準備金を以て補填完結の件上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年二月二四日
- (付) 回議書並第一局上申 明治一八年二月
- 四 一七年度歳入出の現計(一八年三月三一日景況) 調書追達の件 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年四月一三日
- (付) 明治一七年度歳計表

- 回議書並第一局上申 明治一八年四月
- 五 国債償還補充金一時繰替之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年三月三日
- (付) 回議書並第一局上申 明治一八年三月
- 六 準備本部金之内減額の儀上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年五月二六日
- (付) 回議書並第一局上申 明治一八年五月
- 七 国庫証券発行を止め日本銀行より一時借入支弁の件上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年四月九日
- (付) 回議書並第一局上申 明治一八年四月
- 八 一七、一八両年度日本銀行より借入金の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年六月二三日、七月二二日
- (付) 回議書並第一局上申 明治一八年七月
- 九 一八年度歳入の歳出に及ばざる金額に対し証券發行方の件 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 大蔵省証券発行金額及び利子等の義に付上申

210

203

197

193

190

明治一八年七月二日

(付) 回議書並第一局上申 明治一八年七月

一〇 駅逓局等より利付預りの貯金一旦返戻更に一七年度へ借入の件上申 大蔵卿松方正義 太政

大臣三条実美宛 明治一八年六月三〇日

214

(付) 回議書並第一局上申 明治一八年六月

一一 保晃会並物部神社修繕及印刷局等よりの預り金利子支弁方の件上申 大蔵卿松方正義 太政

大臣三条実美宛 明治一八年六月二七日

216

(付) 計算書

回議書並第一局上申 明治一八年六月

一二 横浜正金銀行龍動支店業務の義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一

八年二月五日

220

(付) 龍動支店開設に付事務目的訓示

回議書並第一局上申 明治一八年二月

一三 三菱会社へ貸下金返納方の件

231

1 三菱会社へ貸下金返納方の義に付伺 大蔵卿松方正義・農商務卿西郷従道 太政大臣三条

実美宛 明治一八年二月二五日

- 2 返納猶予願 岩崎弥之助 明治一八年二月二四日
 - 3 貸与金利引計算書
 - 4 回議書 明治一八年二月二六日
 - 5 第一局上申 明治一八年二月二六日
 - 6 三菱会社へ貸付金の義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年四月二〇日
 - 7 返納金仕訳
-
- 一四 共同運輸会社へ株金払込方之儀伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年三月二七日
(付) 回議書並第一局上申 明治一八年三月
-
- 一五 共同運輸会社より上納金延期之儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年七月一〇日
(付) 回議書並第一局上申 明治一八年七月

[26]

明治一八年 公文別録

大蔵省 六止 自七月至一二月

(R7/256483)

一 準備金中計算組之義に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年八月五日 261

二 印刷局副長得能通昌海外派遣並技術者の内米国へ留学の件 264

1 当省印刷局副長得能通昌海外派遣並技術者之内米国へ留学仰付願義に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年八月六日

2 上奏書 明治一八年八月一七日

3 回議書 明治一八年八月一二日

4 第一局上申 明治一八年八月七日

二の二 日本銀行総裁吉原重俊へ帰朝達方の件伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治

一八年八月一八日 271

三 当省預金之内一七年度へ借入金に対する利子割合更正之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政

大臣三条実美宛 明治一八年九月二日 273

(付) 回議書並第一局上申 明治一八年九月

四 当省預金局預り金を常用へ借入壹割利付金禄公債償還の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政

大臣三条実美宛 明治一八年九月二八日

277

(付) 計算書

回議書並第一局上申 明治一八年九月

五 鹿児島県士族売買禄に係る八升壹分米下戻願処分の件

283

1 鹿児島県申牒士族売買禄に係る八升壹分米下戻願処分方の義に付伺 大蔵卿松方正義 太

政大臣三条実美宛 明治一七年三月二六日

2 指令書並訓示案

3 鹿児島県家禄高現実仕出

4 鹿児島県旧城下士族持高に係る八升壹分出来概算

5 鹿児島県薩摩大隅両国旧外城士族持高に係る八升壹分出来概算

6 本県旧鹿児島士族売買禄に係る八升壹分米下戻の儀に付上申 鹿児島県大書記官上村行徴

大蔵卿松方正義宛 明治一四年一月一六日

7 給地高に係る出来御下戻願 御割戻請願者総代上原保介他 鹿児島県令渡辺千秋宛 明

治一四年一〇月六日

8 明治元年相当八升壹合米処分方の儀に付上申 鹿児島県令岩村通俊 大蔵卿大隈重信宛

明治一二年一月六日

- 9 渋谷国安・箕田長婦禮意見 明治一〇年八月一二日
- 10 本県士族出来八升耆合割戻願に付処分伺 鹿児島県大書記官渡辺千秋 大蔵卿佐野常民宛
明治一三年四月
- 11 出来御下戻の再願 田原藤太左衛門他 鹿児島県御用係上村行徴宛 明治一二年一月
- 12 士族持高出来一件政府へ御進達願 四本休左衛門 明治一三年一月二四日
- 13 当県士族旧持高出来御下戻しの再願 竹崎小仲太他 鹿児島県令岩村通俊宛 明治一三年一月二八日
- 14 管下諸郷士族旧持高に係る八升耆合米下戻し之儀に付上申 鹿児島県令渡辺千秋 大蔵卿
松方正義宛 明治一〇年四月五日
- 15 旧持高に係る出来御下戻の願 山内俊延他 鹿児島県令渡辺千秋宛 明治一五年八月六日
- (付) 出来御下戻請願に付計算弁明書
- 16 第二局議案 明治一七年一二月九日
- 17 参事院特別調査議案 明治一八年二月二五日
- 18 第二局弁明 明治一八年六月一二日
- 19 司法卿意見
- 20 回議書 明治一八年九月四日
- 六 一八年度士族勸業資本支出方の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年九月一八日

- (付) 回議書並第一局上申 明治一八年一〇月
- 七 日本銀行より借入金返償延期の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治
一八年一〇月二一日 4 0 7
(付) 回議書並第一局上申 明治一八年一〇月
- 八 日本銀行より借入金利子改正之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治
一八年一一月四日 4 1 1
(付) 回議書並第一局上申 明治一八年一二月
- 九 壹割利付金禄公債証書之償還額増加之義に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
明治一八年一一月六日 4 1 4
(付) 回議書並第一局上申 明治一八年一二月
- 一〇 中山道鉄道公債証書並に金札引換無記名公債証書利札切取方之儀に付上申 大蔵卿松方正義
太政大臣三条実美宛 明治一八年一〇月二七日 4 1 9
(付) 回議書並第一局上申 明治一八年一二月
- 一一 一七年度大蔵省証券利子予算増加額之義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
明治一八年一一月五日 4 2 7

(付) 一七年度大蔵省証券利子予算高不足仕訳書他

回議書並第一局上申 明治一八年一月

一三 一八年度国債償還利子予算増加額之義に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明

治一八年一月二日

439

(付) 計算書

回議書並第一局上申 明治一八年一月

一三 五代友厚への貸下金返納延期の件

443

1 五代友厚への貸下金返納延期の儀に付伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治

一八年一月二三日

2 拝借金延期御願 岩松公圃 大蔵卿松方正義 明治一八年一月七日

3 各鉱山損益予算書 明治一八年一月

4 五代友厚への貸与金仕訳

5 回議書 明治一八年一月二〇日

6 第一局上申 明治一八年一月二〇日

一四 大蔵省証券発行金額の内一七年度より借入の分一八年度へ借替の件上申 大蔵卿松方正義

太政大臣三条実美宛 明治一八年一〇月二八日

458

(付) 回議書並第一局上申 明治一八年一月

- 一五 一八年度内国公債利子予算増加額の義伺 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一
八年二月七日 464
(付) 回議書並第一局上申 明治一八年二月
- 一六 紙幣兌換の義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年二月一日 467
(付) 紙幣交換手続及交換予算表
回議書並第一局上申 明治一八年二月

[27]

明治二八年 公文別録

陸軍省・海軍省

(R8/005~028)

陸軍省

一 赤十字へ加盟の件

- 1 赤十字社へ同盟之儀に付上申 陸軍卿大山巖 太政大臣三条実美宛 明治一八年七月二七日

009

2 赤十字社規則並調査書類

- 3 決裁書 明治一八年七月二八日

海軍省

一 西海鎮守府並造船所設置方の件

- 1 西海に設置せらるべき鎮守府並造船所建築費別途御下付の義に付第三回の上申 海軍卿川村純義 太政大臣三条実美宛 明治一八年三月一八日
- 2 海軍省上申西海鎮守府并造船所建築費の義に付副申 海軍卿川村純義 太政大臣三条実美

021

- 宛 明治一八年三月二日
3 回議書 明治一八年三月二八日
4 第一局上申 明治一八年三月二七日

[28]

自明治一六年
至同 一八年

公文別録

司法省

(R8/0305142)

一 法学生徒中故意に規則を犯し除退申付の者諸官衙へ採用方の件

033

1 除隊学生不採用方に付上申 司法卿大木喬任 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月二
八日

2 回議書 明治一六年三月一二日

3 第二局上申 明治一六年三月一〇日

二 長崎県阿片烟に原因し巡查と清国人との間に起こる殺傷事件書類進達の件

038

司法卿大木喬任通牒 内閣諸公宛 明治一六年一〇月一三日 一件書類送付

1 大清代理駐崎正理事照会 長崎軽罪裁判所宛 光緒九年八月二〇日

2 魏鵬程告訴書 光緒九年八月一六日

3 魏鵬程調書

4 蕭烏目、王紅弟、林利哲、陳天增、陳大頭調書

5 死体驗視証及診断書

6 陳徳錐他告訴書

7 回覧書 明治一六年一〇月一五日

三 同事件審理始末電信往復の件

- 1 司法卿大木喬任通牒 太政大臣三条実美宛 明治一六年三月一二日別紙電信往復録送付
- 2 電信往復写 明治一六年一〇月二八日、明治一六年一二月二二日

074

四 大坂府警吏と大坂鎮台との間に起こりたる争闘事件觀察の件

- 1 争闘事件に付上申 司法卿山田顕義・陸軍卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七
年五月五日

128

- 2 太政大臣達書 司法省・陸軍省宛 明治一七年五月七日 事件審理命令

- 3 回議書 明治一七年五月六日

- 4 第二局上申 明治一七年五月六日

五 法学正則生徒卒業登用方の件上申 司法卿山田顕義 太政大臣三条実美宛 明治一七年八

月二九日

139

(付) 回議書並第一局上申 明治一七年七月

[29]

自明治一五年
至同 一六年

公文別録

文部省

(R 8 / 1 4 4 { 2 7 2)

一 教育資本金之儀に付稟議の件

教育資本金之儀に付稟議

文部卿福岡孝弟

太政大臣三条実美宛

明治一五年一〇月三

一日

(付) 回覧書

明治一五年一月一日

148

二 文部大書記官辻新次静岡県下学事巡視報告の件

辻新次報告書

明治一五年五月

(付) 回覧書

明治一五年六月二日

154

三 文部少書記官伴正順宮城福島県下学事巡視報告の件

宮城県下福島県下学事巡視概況

伴正順

明治一五年五月一日

(付) 回覧書

明治一五年五月二六日

162

四 東京大学法学文学の教授上に持ちふる英語を廃し邦語を用ひ字典訳纂用書反訳并に独逸學術を

授るの件

- 1 右件に付上申 文部卿福岡孝弟 太政大臣三条実美宛 明治一六年四月
- 2 上奏書 明治一六年四月三〇日
- 3 回議書 明治一六年四月一六日
- 4 第二局上申 明治一六年四月一六日

176

五 官公立学校学生生徒退学の者採用方の件

- 1 文部卿福岡孝弟上申 太政大臣三条実美宛 明治一六年一〇月三一日 不採用方上申
- 2 御内達案
- 3 回議書 明治一六年一月二日
- 4 第二局上申 明治一六年一月二日

187

六 東京師範学校再築費交付の件

- 1 東京師範学校再築費の儀に付伺 文部卿福岡孝弟 太政大臣三条実美宛 明治一六年四月一〇日
- 2 文部省伺東京師範学校再築費之儀に付意見副申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年四月
- 3 文部卿代理松方正義伺 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月二五日
- 4 文部省伺東京師範学校再築費別途御交付の義に付上陳 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年三月二七日

195

- 5 回議書 明治一六年五月七日
- 6 第一局上申 明治一六年五月七日

七 東京大学学科教授上の改定及其他事業上の施設に係る経費不足額下付を請ふの件

206

- 1 文部卿福岡孝弟上申 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月二五日
- 2 回議書 明治一六年六月五日
- 3 第一局上申 明治一六年六月
- 4 東京大学学科教授上の改定及其他施設事業の経費に給する為文部省用地払下並に不足金額御下付之儀に付上申 文部卿福岡孝弟 太政大臣三条実美宛 明治一六年六月二七日
- 5 一四年度繰越金支払仕訳書
- 6 回議書 明治一六年七月一九日
- 7 第一局上申 明治一六年七月一六日

八 東京大学生徒暴行并に処分の件

229

- 1 文部卿福岡孝弟書翰 太政大臣三条実美宛 明治一六年一〇月二九日 二七日卒業式
学生ボイコット且暴行
- 2 文部卿福岡孝弟内申 太政大臣三条実美宛 明治一六年十一月一日
- 3 東京大学学生生徒処分之儀内稟 文部卿福岡孝弟 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月二六日

- 九 同上に付文学部准助教有賀長雄辞職并大学教授兼理学部長菊池大麗譴責の件
- 1 内申書 文部卿福岡孝弟 太政大臣三条実美宛 明治一六年十一月二六日 243
 - 2 菊池大麗譴責書案
- 一〇 大学生徒暴行の後悔悟謹慎の者再入学差許の件 248
- 1 内申書 文部卿大木喬任 太政大臣三条実美宛 明治一七年一月一五日
- 一一 大学教授等其担任の学科に限り公衆を集め演舌を為すの件 251
- 1 東京大学教授等其担任の学科に限り政治に属するものを除き適宜公衆を集め學術演舌を為す
とを得せしめられ度儀に付上稟
 - 2 回議書 明治一七年三月二一日
 - 3 第二局上申 明治一七年三月二一日
- 一二 宗教教育管理方稟請の件 257
- 1 宗教教育管理方之儀伺 文部卿大木喬任 太政大臣三条実美宛 明治一七年四月一六日
 - 2 反対意見
- 一三 御用掛名義の件 260
- 1 御用掛名義之に付伺 文部卿大木喬任 太政大臣三条実美宛 明治一七年一〇月二一日
 - 2 決裁書 明治一七年一〇月六日

一四 町村教育費の件

1 町村教育費の儀に付更正上申 文部卿大木喬任 太政大臣三条実美宛
二八日 明治一八年四月

2 学部委員給料に付森御用掛電報 明治一八年四月二日～四月二四日

3 回議書 明治一八年四月三〇日

〔30〕

明治一五年 公文別録

農商務省 一

(R9/005193)

一 共同運輸会社へ命令書修正の件

008

- 1 共同運輸会社へ相達候命令書之義に付御届 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛
明治一六年二月三日
- 2 命令書写 共同運輸会社宛 明治一六年一月一日
- 3 農商務省届共同運輸会社へ相達候命令書の義に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛
明治一六年二月二七日
- 4 回議書 明治一六年三月一九日
- 5 第二局通牒 明治一六年三月一九日

二 共同運輸会社資本増額の件

016

- 1 共同運輸会社資本増額の儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年十一月一日
- 2 明治一五年七月二六日農商務省命令書
- 3 資本金増額に付請願 共同運輸会社 明治一五年一〇月

- 4 回議書 明治一五年一月一〇日
- 5 第一局伺 明治一五年一月七日

三 共同運輸会社汽船製造総理及監督員派出の件

028

- 1 共同運輸会社へ可下渡汽船製造総理及監督員派出之儀に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年二月二六日
- 2 共同運輸会社社長宛通達 農商務卿西郷従道 明治一五年二月
- 3 エー・アール・ブラウン宛通達 農商務卿西郷従道 明治一五年二月
- 4 回議書 明治一五年二月二六日
- 5 第一局上申 明治一五年二月二六日

四 共同運輸会社汽船製造代金支出之件

036

- 1 共同運輸会社汽船製造代金御支出之儀に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年二月八日
- 2 農商務省伺共同運輸会社汽船製造代金支出之儀に付上申 大蔵卿松方正義 農商務卿西郷従道宛 明治一五年二月一九日
- 3 回議書 明治一五年二月二五日
- 4 第一局上申 明治一五年二月二五日

五 東京商船学校地所建物購求の件

044

- 1 東京商船学校地所建物買上之儀に付伺（附図共）
宛 明治一五年一二月二〇日
農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美
- 2 回議書 明治一五年一二月二二日
- 3 第一局上申 明治一五年一二月二一日

六上士族の勸業資本金として支出すべき金額の件に付地方官尋問の際告答すべき要領の件

051

- 1 地方官尋問の際告答すべき要領
- 2 勸業資本金取扱方法内規 明治一五年五月
- 3 上奏書 明治一五年六月二〇日
- 4 回議書 明治一五年六月一三日
- 5 第一局上申 明治一五年六月

六下士族勸業資本金繰替支出方の件

059

- 1 士族勸業資本金繰替支出之儀に付内申
一五年八月一二日
農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治
- 2 回議書 明治一五年八月一六日
- 3 第一局上申 明治一五年八月

七 福島県下旧会津藩士族授産資本金貸下の件

063

- 1 旧会津藩士族授産資本金貸下の儀伺
内務卿山田顕義・大蔵卿松方正義・農商務卿代理山

- 2 田頭義 太政大臣三条実美宛 明治一五年八月一六日
- 2 旧会津藩士族授産資本金拝借之儀に付上申 福島県令三島通庸 農商務卿西郷従道宛
明治一五年六月
- 3 旧会津藩士族来歴の概略
- 4 回議書 明治一五年九月二日
- 5 第一局上申 明治一五年八月二四日
- 八 同就産恩貸金に対する事業方法の件
- 1 旧若松藩士族就産恩貸金に対する事業方法上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛
明治一五年一二月二〇日
- 2 旧会津藩士族就産恩貸金に対する事業方法之事 福島県令三島通庸 農商務卿西郷従道宛
明治一五年一二月二八日
- 3 旧会津藩士族授産収支計算方法 福島県
- 4 元会津藩士族授産公債証書買入并利倍法 福島県
- 5 授産資本金返納方法 福島県
- 6 旧会津藩士族授産資本金貸下并返納概表 福島県
- 7 旧会津藩士族六業收益明細表 福島県
- 8 回議書 明治一五年一二月二三日
- 9 第一局上申 明治一五年一二月二二日

〔31〕

明治一五年 公文別録

農商務省 二

(R9 / 195 { 376)

九 鳥取県士族授産資本貸下の件

- 1 鳥取県士族授産資本貸下方何 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年七月一四日
- 2 士族授産費之儀稟請 鳥取県令山田信道 農商務卿西郷従道宛 明治一五年七月一四日
- 3 士族授産予算書 鳥取県
- 4 士族授産収支予算仕訳書 鳥取県
- 5 回議書 明治一五年九月八日
- 6 第一局上申 明治一五年九月八日
- 7 鳥取県士族授産費之儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年一〇月一一日
- 8 士族授産費の儀稟請 鳥取県知事山田信道 農商務卿西郷従道宛 明治一五年九月二二日
- 9 士族授産費予算仕訳書 鳥取県
- 10 回議書 明治一五年一〇月一九日

11 第一局上申 明治一五年一〇月一六日

一〇 鳥取県士族北海道移住の件

1 鳥取県士族北海道移住の儀に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月一日

278

2 士族移住の儀上申 鳥取県知事山田信道 農商務卿西郷従道宛 明治一五年六月二三日

3 回議書 明治一五年九月一四日

4 第一、二局上申 明治一五年九月一二日

一一 大阪府下旧岸和田藩士族授産資金貸下の件

285

1 旧岸和田藩士族授産資金貸下方之儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月九日

2 旧岸和田藩士族授産資御貸下方伺 大阪府知事建野郷三 農商務卿西郷従道宛 明治一五年五月一七日

3 授産資本概算書

4 就産心得・郡長心得他

5 回議書 明治一五年一〇月二日

6 第一局上申 明治一五年九月三〇日

一二 岡山県下吉備開墾資金貸下の件

325

- 1 岡山県吉備開墾資金貸下之儀に付内申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年一〇月一六日
- 2 拝借金貸与の義上申 岡山県令高崎五六 農商務卿西郷従道宛 明治一五年五月九日
- 6 歎願書 吉備開墾社 明治一五年四月一日
- 7 回議書 明治一五年一月六日
- 8 第一局上申 明治一五年一月四日

一三 石川県下加賀国石川郡専光寺村地先等開墾資金貸下の件

363

- 1 開墾資金貸下之儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年一月二四日
- 2 旧金沢藩士族の内開墾等起業に付資金拝借方出願に付伺 石川県令代理大越亨 農商務卿西郷従道宛 明治一五年四月一日
- 3 回議書 明治一五年一月二八日
- 4 第一局上申 明治一五年一月二五日

一四 長崎県下旧佐賀藩家録の処分に胚胎して勸業資金貸下の件

370

- 1 家録の処分に胚胎して勸業資金貸下之儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年一月三〇日
- 2 回議書 明治一五年一月二三日
- 3 第一局上申 明治一五年一月一日

[32]

明治二六年 公文別録

農商務省 一月二月

(R10/005296)

一 士族授産勸業資本金之内西部北海道移住士族の爲め要する費用予算調書の件

008

- 1 農商務卿西郷従道御届 太政大臣三条実美宛 明治一五年二月二八日 別紙予算策定

(付) 北海道へ士族移住費予算

- 2 回議書 明治一六年一月一九日
- 3 第一局通牒 明治一六年一月二二日

二 福岡県下旧藩士族卒家禄の処分を胚胎して勸業資本金貸下の件

014

- 1 家禄の処分に胚胎して勸業資本金貸下之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年二月二八日

- 2 管下旧藩々廃禄者授産金の義に付上申 福岡県令渡辺国武 農商務卿西郷従道宛 明治一四年一月二五日

- 3 廃禄の者共授産金御貸下の儀上申 福岡県令渡辺清 農商務卿河野敏謙宛 明治一四年六月二三日

- 4 福岡県炭鉱社規則
 - 5 コークス製造所構造及器械代予算
 - 6 授産金拝借願 安藤圭次郎他 福岡県令渡辺国武宛 明治一四年一月一四日他四通
 - 7 授産金拝借願 向野弥一他 福岡県令渡辺清宛 明治一四年七月一五日
 - (付) 資金拝借願姓名簿
 - 8 開墾に付資本金願 樋口章太郎他 明治一四年二月二二日
 - 9 福岡県管下旧藩々廢祿者授産金の儀に付上申 大藏省野本御用係 農商務省宛 明治一五年一月一八日
 - 10 回議書 明治一六年一月一五日
 - 11 第一局上申 明治一六年一月一五日
- 三 熊本県士族授産の爲め開墾資金貸下の件
- 1 士族授産之爲め開墾資金貸下之儀伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一五年一月二七日
 - 2 開墾資金拝借之儀に付伺 熊本県令富岡敬明 農商務卿西郷従道宛 明治一五年一月二三日
 - 3 士族授産の爲原野開墾資金之義に付伺 熊本県令富岡敬明 農商務卿西郷従道宛 明治一五年一月六日
 - (付) 開墾主旨・開墾社則・予算書
 - 4 回議書 明治一六年一月一九日

5 第一局上申 明治一六年一月二日

四 鹿児島県士族授産の爲め製糖資本金貸下の件

1 製糖資本金鹿児島県へ貸下之義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月三十一日

2 製糖資本金御貸下之儀に付上申 鹿児島県令渡辺千秋 農商務卿西郷従道宛 明治一六年一月八日

3 製糖資金拝借之件に付歎願書 鹿児島県士族木村休太郎他

4 回議書 明治一六年二月六日

5 第一局上申 明治一六年二月五日

五 鳥取県士族北海道へ移住処分の件

1 鳥取県士族北海道移住之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月二日

2 鳥取県へ達案

3 士族移住之義に付上申 札幌県令調所広文 農商務卿西郷従道宛 明治一六年一月一日

4 回議書 明治一六年二月六日

5 第一局上申 明治一六年二月六日

- 六 秋田県下旧久保田藩士族へ家禄の処分を胚胎して勸業資本金貸下の件
- 1 家禄の処分に胚胎して勸業資本金貸下之儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条美
美宛 明治一五年一二月二七日
- 2 士族就産資金拝借之義に付願 秋田県令石田英吉 農商務卿西郷従道 明治一四年一
二月一七日
- 3 就産金拝借之儀再願 田代綱振他 明治一四年九月一〇日
- 4 数回請願手続書
- 5 桑畑開墾製糸養蚕概算見込書
- 6 荒蕪部地開拓等概算表
- 7 桑畑開墾着手初年度より二五年目まで年々得益消費差引立概算予算調
- 8 回議書 明治一六年二月一九日
- 9 第一局上申 明治一六年二月

[33]

明治一六年 公文別録

農商務省 三月四月

(R10 / 2985477)

一 士族北海道移住経費支弁方の件

301

- 1 士族北海道移住経費支弁筋之儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月二七日
- 2 回議書 明治一六年四月二三日
- 3 第一局上申 明治一六年四月二三日

二 長崎県下旧佐賀藩元卒族就産方法の件

305

- 1 長崎県下旧佐賀藩元卒族就産方法之義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月二〇日
- 2 海面新開地予算書之義に付上申 長崎県令内海忠勝 農商務卿西郷従道宛 明治一六年一月二一日
- 3 長崎県下肥前国佐賀郡沿海綿畑新開地汐溜堤新築経費予算表 久保源吾 明治一六年一月一九日
- 4 同累年収支予算表 久保源吾 明治一六年一月一九日

- 5 回議書 明治一六年二月二七日
- 6 第一局上申 明治一六年二月二六日

三 鹿児島県士族授産の為め牧羊資金貸下の件

321

- 1 士族授産の為め牧羊資金貸下之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛
明治一六年二月二二日
- 2 牧羊資金拝借之義に付上申 鹿児島県令渡辺千秋 農商務卿西郷従道宛 明治一六年一月一七日
- 3 鹿児島県士族授産の為め牧羊資金拝借之義に付歎願書 伊集院兼盛他 明治一六年一月
- 4 鹿児島県下口之永良部島牧羊予算書 伊集院兼盛
- 5 回議書 明治一六年三月六日
- 6 第一局上申 明治一六年三月六日

四 山形県下旧米沢藩士族小田島倫右衛門等へ産業資金貸下の件

373

- 1 山形県下旧米沢藩士族小田島倫右衛門等百八名産業資金貸下願の儀に付処分方伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月一二日
- 2 産業資金貸下願之義に付伺 山形県令三島通庸 農商務卿河野敏鎌宛 明治一四年四月二二日
- 3 産業資金貸下之願 小田島倫右衛門他 明治一五年一月二七日
- 4 回議書 明治一六年三月二七日

5 第一局上申 明治一六年三月

五 石川県士族原茂政勸業資金貸下の件

385

- 1 石川県士族原茂政拝借金願に付処分方伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月二日
- 2 拝借金願に付伺 石川県少書記官大越亨 農商務卿河野敏謙宛 明治一四年七月一三日
- 3 禄高引直願に付伺 石川県令千坂高雅 内務卿松方正義他宛 明治一三年七月二七日
- 4 御救助金御貸渡願に付再願 原茂政 石川県令千坂高雅宛 明治一四年六月二〇日
- 5 御救助金御貸渡願 原茂政 石川県令千坂高雅宛 明治一三年一二月二二日
- 6 回議書 明治一六年三月二七日
- 7 第一局上申 明治一六年三月

六 青森県下旧斗南藩士族資金貸下の件

398

- 1 旧斗南藩士族授産資金拝借之義に付伺 農商務卿代理松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年三月二九日
- 2 旧斗南藩士族授産資金拝借之義に付伺 青森県令郷田兼徳 農商務卿西郷従道宛 明治一六年一月八日
- 3 就産資金拝借之儀歎願書 桜井政衛 青森県令郷田兼徳 明治一五年八月
(付) 予算書・予算仕訳書他
- 4 回議書 明治一六年四月一七日

5
第一局上申

明治一六年四月一六日

[34]

明治一六年 公文別録

農商務省 五月六月

(R11/005123)

一 共同運輸会社歐洲に於て汽船購入資金流融の件

008

- 1 歐洲に於て資金流融之儀に付伺 農商務卿西郷従道・大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月四日
- 2 歐洲に於て資金流融之儀に付願 副社長遠武秀行 農商務卿西郷従道宛 明治一六年四月三〇日
- 3 回議書 明治一六年五月四日
- 4 第一局上申 明治一六年五月四日

二 秋田県下旧秋田藩家禄の処分に胚胎して勸業資本金貸下の件

022

- 1 家禄の処分に胚胎して勸業資本金貸下の義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月一日
- 2 秋田県管下旧秋田藩元準卒業業資本金拝借願の儀に付上申 大蔵省野本御用掛他 農商務省宮島権大書記官他宛 明治一五年十二月一日
- 3 産業資本金拝借願之義に付上申 秋田県令石田英吉 内務卿松方正義宛 明治一四年三

月一七日

- 4 資本金拝借願他 榊孫左衛門 秋田県令石田英吉宛 明治一四年一月一八日
- 5 回議書 明治一六年六月
- 6 第一局上申 明治一六年六月

三 山口県下旧豊浦藩元神官就産資金貸下の件

039

- 1 山口県下旧豊浦藩元神官就産資金拝借の儀に付伺 農商務卿代理大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年四月五日
- 2 旧豊浦藩元神官就産資金拝借願の件上申 山口県令原保太郎 農商務卿西郷従道宛 明治一六年四月五日

- (付) 就産資金拝借之儀に付上申 西島満他 明治一四年一〇月一九日
- 3 回議書 明治一六年六月一四日
- 4 第一局上申 明治一六年六月

四 大分県下旧中津藩家禄の処分に胚胎して勸業資本金貸下の件

049

- 1 家禄の処分に原因して勸業資本金貸下之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月一五日
- 2 大分県管下旧中津藩帯刀格譜代中間の者起業資金拝借出願に付申立書 大蔵省野本御用掛 他 農商務省宮島権大書記官他宛 明治一五年一二月二六日
- 3 旧中津藩帯刀格譜代中間等の者起業資金拝借出願に付申立書 大分県令西村亮吉 農商務

- 卿西郷従道宛 明治一五年三月一日
(付) 起業資金拝借願 明治一五年二月九日
4 回議書 明治一六年六月一三日
5 第一局上申 明治一六年六月

〔35〕

明治一六年 公文別録

農商務省 自七月至一月

(R 11 / 1 2 5 { 2 8 9)

一 共同運輸会社汽船購入資金として私債を英国倫敦於て起すに当り仕払手形調印方の件

128

1 倫敦に於て汽船購入資金流融之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛

明治一六年八月七日

(付) 共同運輸会社取締役堀基願書・電報 明治一六年八月

2 回議書 明治一六年八月七日

3 第一局上申 明治一六年八月

二 同社汽船購入資金借入定約整理汽船八隻直に製造着手の件

135

1 共同運輸会社汽船購入資金借入之義に付稟申 農商務卿代理参事院議長山県有朋 太政大

臣三条実美宛 明治一六年一〇月八日

2 回議書 明治一六年一〇月一五日

3 第一局上申 明治一六年一〇月九日

三 船舶保検事業興起の件

138

1 船舶保険事業興起之義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月三一日

(付) 東京海上保険会社条款他

2 西洋形船舶検査所設置之儀に付追申 農商務卿代理参事院議長山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一六年一〇月二二日

3 回議書 明治一六年一〇月二二日

4 第一局上申 明治一六年一〇月二二日

(付) 船舶保険の事業を興起し及び船舶検査所を設置するの議に付意見

四 愛媛県下旧大洲藩元卒産業資金貸下の件

1 愛媛県下旧大洲藩元卒産業資金貸下の件伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月一八日

(付) 愛媛県下旧大洲藩元卒家禄損減金計算書

2 旧大洲藩元卒産業資金拝借之義に付伺 愛媛県令関新平 農商務卿河野敏謙宛 明治一四年七月

(付) 嘆願書 東誼一他 愛媛県令関新平宛 明治一四年六月

3 旧大洲藩元卒産業資金拝借之義に付上申 県令関新平代理愛媛県令少書記官湯川彰 農商務卿西郷従道宛 明治一四年一二月一四日

(付) 資本金御貸下之儀に付奉願 岩田儀平他一四名 愛媛県令関新平宛 明治一四年一二月

- 4 身分復旧書類 宮島農商務書記官 井上太政官書記官宛 明治一六年五月三〇日
 (付) 一件書類
- 5 回議書 明治一六年七月九日
- 6 第一局上申 明治一六年七月
- 五 秋田県下旧久保田藩士族勸業資金下渡方の件
- 1 秋田県士族授産資金貸渡之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年七月一八日
- 2 士族就産資金拝借之義に付上申 秋田県令赤川懋助 農商務卿西郷従道宛 明治一六年五月七日
- (付) 就産資金御下渡之儀に付願 田代綱振他 秋田県令赤川懋助宛 明治一六年四月二五日
- 荒蕪地開拓桑葉出目製糸養蚕概算表・予算表他共
- 3 回議書 明治一六年八月二三日
- 4 第一局上申 明治一六年八月

[36]

明治一六年 公文別録

農商務省 一二月

(R11/2915435)

一 船舶検査所に係る費用年度区分の件

295

- 1 船舶検査所に係る費用年度区分之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛
明治一六年一月二四日
- 2 回議書 明治一六年一月二七日
- 3 第一局上申 明治一六年一月二七日

二 士族勸業資本金取扱順序内定の件

299

- 1 士族勸業資本金取扱順序御内定之義に付伺 農商務卿西郷従道・大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年九月四日
- 2 士族勸業資本金取扱為御内定之義に付上申 農商務権大書記官宮島信吉 太政官大書記官井上廉・太政官権大書記官大谷清宛 明治一六年一二月一九日
- 3 回議書 明治一六年一二月二〇日
- 4 第一局上申 明治一六年一二月二〇日

三 愛媛県下旧今治藩元卒の内へ産業資本金貸下の件

305

1 産業資本金貸下の義に付伺 農商務卿代理参事院議長山県有朋 太政大臣三条実美宛

明治一六年一〇月四日

2 旧今治藩元卒産業資本金御貸算之義伺 愛媛県令関新平 農商務卿西郷従道宛 明治一

六年四月九日

(付) 御扶助金拝借願并に勸業の儀嘆願 有田正平他一名 愛媛県令関新平宛 明治一

六年一月

3 回議書 明治一六年一二月四日

4 第一局上申 明治一六年一二月

四 山口県下旧豊浦藩元神官勸業資金下渡方の件

325

1 山口県下旧豊浦藩元神官勸業資金貸下方の義伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛

明治一六年一月二〇日

2 就産拝借金に付其事業并抵当等之儀に付上申 山口県令原保太郎代理山口県大書記官近藤

幸止 農商務卿西郷従道宛 明治一六年九月一七日

(付) 請願書 佐伯勝熙・西島満 山口県令原保太郎宛 明治一六年九月七日

3 回議書 明治一六年一二月四日

4 第一局上申 明治一六年一月

五 石川県士族原茂政へ勸業資金下渡方の件

333

- 1 石川県下原茂政勸業資本金下渡願に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛
明治一六年一月二〇日
 - 2 勸業資本金御下渡願に付目的書上申 石川県令岩村高俊 農商務卿西郷従道宛 明治一
六年八月一七日
 - 3 回議書 明治一六年一月四日
(付) 歎願書 原茂政・平尾右平太 石川県令岩村定高宛 明治一六年八月一五日
 - 4 第一局上申 明治一六年一月
- 六 徳島県旧士族稲田邦植元家来授産資金貸下の件
- 1 徳島県旧士族稲田邦植元家来授産資金貸与之義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条
実美宛 明治一六年八月二〇日
 - 2 徳島県旧士族稲田邦植家来先規奉公人此迄姿取扱の者授産金拝借願の件 大蔵省野本権少
書記官他 農商務省宮島権大書記官他宛 明治一六年七月一〇日
 - 3 徳島県旧士族稲田邦植家来先規奉公人此迄姿取扱之者授産金拝借願之件 大蔵省野本権少
書記官他 農商務省宮島権大書記官他宛 明治一六年七月二四日
 - 4 授産金拝借願の義に付上申 徳島県令酒井明 農商務卿西郷従道宛 明治一六年五月
回議書 明治一六年二月四日
 - 5 第一局上申 明治一六年一月

七 高知県士族就産衛生事務拡張の爲め学校建築費として貸下け金棄損の件

- 1 高知県拝借金棄損の義に付内申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年
一二月一日
- 2 拝借金之儀に付上申 高知県令田辺良顕 農商務卿西郷従道 明治一六年一月
- 3 別紙農商務省内申送附 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年一二月一四
日
- 4 回議書 明治一六年一二月一八日
- 5 第一局上申 明治一六年一二月一七日
- 八 愛媛県下旧大洲藩元卒産業資金拝借人及金額増加の件 375
- 1 愛媛県下旧大洲藩元卒産業資金拝借人負及金員増加之義伺 農商務卿西郷従道 太政大臣
三条実美宛 明治一六年一二月二四日
- 2 愛媛県管下旧大洲藩元卒村上直見矢野定衛産業資本金拝借之義追加出願之件 大蔵省野本
権少書記官他 農商務省宮島権大書記官他宛 明治一六年一二月一日
- 3 旧大洲藩元卒産業資本金拝借出願人負中弑負分相違に付追加御貸下之義上申 県令代理愛
媛県大書記官湯川彰 農商務卿西郷従道宛 明治一六年一月一五日
- 4 回議書 明治一六年一二月二五日
- 5 第一局上申 明治一六年一二月二五日
- 九 福岡県下旧千束藩の分家禄の処分ニ胚胎して勸業資本金下渡方の件 382
- 1 福岡県下旧千束藩の分家禄の処分に胚胎して勸業資本金貸下之義に付上申 農商務卿西郷

- 2 従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年一二月二一日
- 2 廃禄者勸業資本金御貸下抵当の義に付上申 福岡県令岸良俊介 農商務卿西郷従道宛
明治一六年一二月二一日
- (付) 結社大意・社則
- 3 回議書 明治一六年一二月二五日
- 4 第一局上申 明治一六年一二月
- 一〇 三重県下旧津藩廃禄卒授産金貸下の件
- 1 三重県下旧津藩廃禄卒授産金貸渡方伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治
一六年一二月二四日
- 2 授産之義に付伺 三重県令代理三重県大書記官下山尚 農商務卿西郷従道宛 明治一六
年九月六日
- (付) 授産金拝借願及授産方添書 安濃郡津方町前川幹一郎 三重県令岩村定高宛 明
治一六年八月二八日
- 3 旧卒授産之儀に付伺 三重県令岩村定高 農商務卿西郷従道宛 明治一六年四月二五日
- 4 三重県下旧津藩他三藩元卒産業資金拝借の儀 野本大蔵省御用掛 宮島農商務権大書記官
他宛 明治一六年一月二五日
- (付) 三重県下旧津藩元卒族家禄損減金概計他
- 5 管下旧廃卒授産之儀に付伺 三重県令岩村定高 農商務卿西郷従道宛 明治一五年八月
二九日

6 回議書 明治一六年二月二六日
7 第一局上申 明治一六年二月二五日

[37]

明治一七年 公文別録

農商務省 自一月至三月

(R 12 / 0 0 5 5 0 9 8)

一 福島県下猪苗代湖疏水工費増額金繰戻方の件

1 猪苗代湖疏水工費増額金繰戻方上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年八月三〇日

2 回議書 明治一七年一月七日

3 第一局上申 明治一六年一二月

4 猪苗代湖疏水工費増額金繰替支出之分戻入方請求之義に付再申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七年七月一二日

5 大蔵卿山県有朋通達 第一局掛参議福岡孝弟宛 明治一七年七月二八日

6 回議書 明治一七年一月一日

7 第一局上申 明治一七年一〇月二九日

(付) 参照第一 最前農務省上申書 明治一六年八月三〇日

参照第二 第一局議案

参照第三 第一局議案

参照第四 第一局掛参議より農商務卿へ照会書 第一局掛山県参議 農商務卿代

理山田内務卿宛 一五年八月三日

参照第五 猪苗代湖疏水工費増額御渡残御支出之儀伺 明治一五年五月一日

参照第六 福島県下猪苗代湖疏水経費増額の儀伺

二 佐賀県下佐賀郡士族授産金処分方の件

020

1 佐賀県下佐賀郡士族授産金処分之義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛
明治一七年一月一九日

2 佐賀郡士族授産金の義に付伺 佐賀県令鎌田景弼 農商務卿西郷従道宛 明治一六年一
一月四日

3 回議書 明治一七年一月二四日

4 第一局上申 大蔵省浦書記及野本書記宛 明治一七年一月二三日

三 東京府士族勸業資本金乙部配附金残額準備金へ組込の件

032

1 東京府士族勸業資本金乙部配附金残額準備金へ組込之儀に付上申 農商務卿西郷従道 太
政大臣三条実美宛 明治一七年二月二一日

2 回議書 明治一七年二月二九日

3 第一局上申 明治一七年二月

四 秋田県士族桜田誠一郎外一三名勸業資本金貸下の件

035

1 秋田県士族桜田誠一郎外拾三名勸業資本金下渡方伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実

美宛 明治一七年一月一七日

(付) 指令案

2 秋田県下旧秋田藩士族産業資金拝借願之件 大蔵省野本権少書記官・浦権大書記官 農商

務省宮島権大書記官・奥少書記官・大槻権少書記官宛 明治一六年十二月一日

3 秋田県下旧秋田藩士族家禄損減金概計

4 就産資金拝借再願の義に付伺 秋田県令赤川懋助 農商務卿西郷従道宛 明治一六年七

月三〇日

5 就産資金拝借之義に付副申 秋田県令赤川懋助 農商務卿西郷従道宛 明治一六年七月

6 就産資金拝借之義に付再懇願 秋田県士族神尾永之助他一四名 秋田県令赤川懋助宛

明治一六年五月

(付) 収没家禄金精算書・送付状 秋田県令赤川懋助 農商務卿西郷従道宛 明治一六

年一月二日

7 回議書 明治一七年三月一三日

8 第一局上申 明治一七年三月

五 富山県下旧富山藩士族官金貸与出願に付処分方の件

1 旧富山藩士族官金貸与出願に付処分方伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明

治一七年一月一七日

(付) 指令案・別紙合格之者

2 旧富山藩士族官金貸与出願之件 大蔵省野本権少書記官・浦権大書記官 農商務省宮島権

大書記官・奥少書記官・大槻権少書記官宛 明治一六年一月二二日

(付) 別紙合格之者・旧富山藩士族合格之者家禄損減金概計・旧富山藩士族不合格者之一ヶ年当禄高

3 官金貸与之儀出願に付伺 富山県令国重正文 内務卿山田顕義宛 明治一六年八月八日

4 旧富山藩卒永世取続方之義に付願 旧富山藩卒一五八名総代藤江清貞他七名 富山県令国重正文宛 明治一六年七月二〇日

5 回議書 明治一七年三月一三日

6 第一局上申 明治一七年三月

六 山形県旧米沢藩士族小田島倫右衛門等産業資本金下渡の件

079

1 山形県下旧米沢藩士族小田島倫右衛門等百八名産業資本金貸下之義に付上申 農商務卿西

郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七年二月二八日

(付) 指令案

2 産業資本金下渡願之儀に付伺 山形県令折田平内代理山形県少書記官横川源蔵 農商務卿

西郷従道宛 明治一六年一二月八日

(付) 漆桑樹栽培申合規則写 明治一六年一月

3 回議書 明治一七年三月一九日

4 第一局上申 明治一七年三月

七 福岡県下旧福岡藩の分家禄の処分ニ胚胎し勸業資本金下渡方の件

088

- 1 福岡県下旧福岡藩の分家禄の処分に胚胎し勸業資本金貸下之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七年二月二八日
- (付) 指令案
- 2 廃禄者勸業資金之義に付上申 福岡県令岸良俊介 農商務卿西郷従道宛 明治一六年_マ月二二日(月記載なし)
- (付) 授業結社条例
- 3 回議書 明治一七年三月二一日
- 4 第一局上申 明治一七年三月

〔38〕

明治一七年 公文別録

農商務省 自四月至一二月 第一

(R 12 / 1 0 0 5 2 0 0)

一 共同運輸会社に於て海外航路開設に付助成金を請ふの件

104

1 共同運輸会社に於て海外航路開設之義に付伺 農商務卿西郷従道 左大臣熾仁親王宛

明治一七年一〇月

2 海外へ定期航路開設之儀に付願 共同運輸会社々長伊藤雋吉 農商務卿西郷従道宛 明

治一七年一〇月

(付) 説明書・航海碇泊時間概表・費用概算・収入金概算調

3 共同運輸会社に於て海外航路開設之儀に付通牒 農商務卿西郷従道・大蔵卿松方正義 太

政大臣三条実美宛 明治一七年一〇月

4 農商務卿上請共同運輸会社助成金之儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛

明治一七年一月一二日

5 回議書 明治一七年一月一四日

6 第一局上申 明治一七年一月一四日

二 北海道小樽を以て将来開港場の一に加へん為め各国公使を招待し実況觀察並に猶予の件

130

- 1 小樽開港地実見の爲め各国公使招待の義建議 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛
明治一七年七月二二日
 - 2 小樽港開港之儀に付回答 外務卿井上馨 農商務卿西郷従道宛 明治一七年七月二二日
 - 3 農商務卿より建議相成候北海道小樽港を内外通商港と爲すの儀に付上申 外務卿井上馨
太政大臣三条実美宛 明治一七年七月二二日
 - 4 小樽港実見の爲め各国公使招待の義に付内達 太政大臣三条実美 外務卿井上馨宛 明
治一七年七月二六日
 - 5 小樽港実見の爲め各国公使招待の義に付内達 太政大臣三条実美 農商務卿西郷従道宛
明治一七年七月二六日
 - 6 決裁書 明治一七年七月二六日
 - 7 回議書 明治一七年七月二三日
 - 8 第一局上申 明治一七年七月
 - 9 北海道小樽港実見本年廃止の儀開申 農商務卿西郷従道・外務卿井上馨 太政大臣三条実
美宛 明治一七年九月二〇日
 - 10 回議書 明治一七年一〇月一八日
 - 11 第一局上申 明治一七年一〇月一日
- 三 士族勸業資本金の内北海道移住士族貸下に充つべきものを陸軍省に移し屯田兵資本に充つるの
件
- 1 士族勸業資本金両部支用轉換之義に付内申 農商務卿西郷従道・大蔵卿松方正義・内務卿

山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年二月二七日

(付) 御布達案・北海道士族移住資金計算

2 内閣書記官より農商務省へ照会の案 明治一八年二月五日

3 士族勸業資本金両部支用轉換方内申に付照会 農商務書記官 太政官第一局書記官宛

明治一七年一月二七日

4 回議書 明治一七年三月一四日

5 第一局上申 明治一七年三月

四 同陸軍省に移管すべき金額の中甲部繰替金に戻入の件

153

1 士族勸業資本金丙部陸軍省へ移管金額の内繰合戻入方の義に付上申 農商務卿西郷従道

左大臣熾仁親王宛 明治一七年六月二日

2 回議書 明治一七年六月二五日

3 第一局上申 明治一七年六月一六日

五 同乙丙部金繰替戻入方を請ふの件

158

1 士族勸業資本乙丙両部金繰替戻入方の義に付上申 農商務卿西郷従道 左大臣熾仁親王宛

明治一七年一〇月一〇日

2 回議書 明治一七年十一月二〇日

3 第一局上申 明治一七年十一月一九日

(付) 陸軍省へ御下付の屯田兵費年割費

- 4 陸軍會計一等副監督野田豁通より太政官権大書記官大谷清に贈る書写 一月五日
 - 5 一七年一月四日電報写 札幌川崎監督長 陸軍省野田副監督宛
 - 6 士族勸業資本金移管の儀に付陸軍省へ御達案 明治一七年七月一日
 - 7 内務大蔵農商務三省連署内申士族勸業資本金丙部支用の轉換儀に付陸軍省へ御達案 明治一七年三月一九日
 - 8 士族勸業資本丙部金支出方陸軍省へ御更達相成り度儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七年九月二四日
- 六 士族勸業資本金の内丙部金支出方の件
- 1 士族勸業資本金之内丙部金支出之義に付上申 農商務卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七年五月二日
 - 2 回議書 明治一七年五月七日
 - 3 第一局上申 明治一七年五月七日
- 七 同一七年度甲部金へ繰越すへき一五一六兩年度残額の内を一七年度乙部金に繰戻の件
- 1 士族勸業資本金繰戻の義に付上申 農商務卿松方正義 左大臣熾仁親王宛 明治一七年六月一日
 - 2 回議書 明治一七年六月一六日
 - 3 第一局上申 明治一七年六月一六日
- (付) 参照 明治一五年八月一二日農商務卿より士族勸業資本金繰替支出之儀に付内申

八 東京府士族勸業資本乙部配賦金残額準備へ繰込の件

180

1 東京府士族勸業資本金之部配付金残額準備へ組込年度之義に付上申 農商務卿西郷従道

太政大臣三条実美宛 明治一七年七月

2 回議書 明治一七年七月一七日

3 第一局上申 明治一七年七月一六日

九 勸業委托金取扱順序の件

183

1 勸業委托金取扱順序の義に付伺 農商務卿松方正義 左大臣熾仁親王宛 明治一七年六月一〇日

2 農商務省伺勸業委托金取扱順序の件に付回答 調査局長渡辺国武 太政官第一局内閣大書

記官井上廉宛

3 回議書 明治一七年七月二六日

4 第一局上申 明治一七年六月

(付) 参照 明治一四年六月農商務卿より御委托起業基金所分結局の義に付上申

参照 明治一六年四月二一日 第一局上申

一〇 勸業委托金一八年度に於て下付を乞ふの件

192

1 委托金御下渡し之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七年八月二日

- 2 農商務卿上申御委託起業基金下渡の件に付回答 大蔵卿山県有朋 第一局参議福岡孝弟宛
明治一七年八月一五日
- 3 回議書 明治一七年八月二七日
- 4 第一局上申 明治一七年八月二七日
付 参照 勸業委託金繰送の義に付上申 農商務卿西郷従道代理大蔵卿松方正義 太政
大臣三条実美宛 明治一六年三月二四日

〔39〕

明治一七年 公文別録

農商務省 自四月至一二月 第二

(R12/2025436)

一一 山口県下褌禄士族授産金処分方の件

205

- 1 山口県下褌禄士族授産資金処分方の義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛
明治一七年三月七日

- 2 山口県下褌禄士族授産資金処分方の義に付伺 宮島農商務書記官 内閣書記官宛

- 3 褌禄士族授産資金御出途方の義再三伺

- 4 褌禄者授産金別途の儀に付再願 山口県令原保太郎 農商務卿西郷従道宛 明治一七年

一月二九日

- 5 褌禄其他士族授産資金拝借願 山口県令関口良吉 内務卿松方正義宛 明治一三年五月

- 6 回議書 明治一七年三月二七日

- 7 第一局上申 明治一七年三月

一二 高知県へ勸業資本金貸与の件

216

- 1 高知県勸業資本金貸下け之儀伺 農商務卿西郷従道・内務卿山県有朋 太政大臣三条実美

宛 明治一七年六月二七日

(付) 指令案

- 2 勸業資金拝借之儀上申 高知県令田辺良顕 内務卿山県有朋・農商務卿西郷従道宛 明治一七年六月二五日
 - (付) 勸業上目下着手を要すへき事項に対し資金運用の目的・勸業資金返納方法
 - 3 内務農商務両卿伺高知県勸業資本金拾万円貸下の件に付回答 大蔵卿松方正義 明治一七年七月四日
 - 4 回議書 明治一七年七月四日
 - 5 第一局上申 明治一七年七月四日
- 一三 和歌山県下旧田辺藩小者へ就産資金貸与の件
- 1 和歌山県下旧田辺藩小者へ資金貸下方の義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七年七月四日
 - 2 和歌山県下旧田辺藩小者興産資金拝借之件 大蔵省野本権少書記官他二名 農商務省宮島権大書記官他二名宛 明治一七年六月一〇日
 - (付) 和歌山県管下旧田辺藩小者給禄損減金概計
 - 3 旧田辺藩小者興産資金拝借願に付上申 和歌山県令神山郡廉 内務卿松方正義・農商務卿河野敏鎌宛 明治一四年五月一三日
 - (付) 興産条規
 - 4 興産資金拝借願 和歌山県平民旧田辺藩小者村井藤四郎他一二三名 和歌山県令神山郡廉宛 明治一四年三月

- 5 旧田辺藩小者就産資金拝借之義に付再上申 和歌山県令神山郡廉 農商務卿西郷従道宛
 明治一四年一月二六日
- 6 回議書 明治一七年七月一四日
- 7 第一局上申 明治一七年七月
- 一四 福岡県下旧秋月藩旧久留米藩家禄の処分に胚胎し勸業資本金貸与の件
- 1 福岡県下旧秋月藩の分家禄の処分に胚胎し勸業資本金貸下之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七年七月一日
- (付) 指令案
- 2 福岡県下旧秋月藩の分家禄の処分に胚胎し勸業資本金貸下之義に付回答 大槻農商務書記官 内閣書記官宛 明治一七年九月二日
- 3 旧秋月藩廢祿者勸業金の件に付依頼 福岡県令岸良俊介 農商務省権大書記官宮島信吉宛 明治一七年四月一七日
- 4 廢祿者勸業金の義に付副申 福岡県令岸良俊介 農商務卿西郷従道宛 明治一七年四月一七日
- (付) 拝借金還納予算・産業人員工数見込概略・共成社結社規約・資金運用目論見書・資金受下願 筑前国平民吉本太平他一八三名 福岡県令岸良俊介宛 明治一六年一月一日
- 5 回議書 明治一七年八月四日
- 6 第一局上申 明治一七年七月

- 7 福岡県下旧久留米藩の分家禄の処分に胚胎し勸業資本金貸下之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七年九月一日
(付) 指令案
- 8 起業方法并に資本金の義に付副申 福岡県令岸良俊介 農商務卿西郷従道宛 明治一七年七月二日
(付) 明治一七年六月就産金拝借願 福岡県筑後国士族青木半作外一名 福岡県令岸良俊介宛
- 9 回議書 明治一七年一〇月一三日
社則・桑蚕起業金予算・返納法積立金予算
- 10 第一局上申 明治一七年九月
- 一五 秋田県下旧秋田藩新組鉄砲方就産資金無利子貸与の件
- 1 秋田県下旧秋田藩新組鉄砲方就産資金無抵当拝借之儀に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七年一〇月一日
- 2 産業資金拝借之儀に付上申 秋田県令赤川懋助 農商務卿西郷従道宛 明治一七年九月一八日
- 3 資本金無抵当拝借願 旧秋田藩新組鉄砲方三三四人代表秋田県仙北郡平民榊貞吉 秋田県令赤川懋助宛 明治一七年八月
- 4 回議書 明治一七年一〇月四日
- 5 第一局上申 明治一七年一〇月二日

一六 札幌県士族稲田邦植就産資金下渡方の件

3
2
3

- 1 稲田邦植旧臣就産事業調査金員下渡之義上申 農商務卿西郷従道 左大臣熾仁親王宛
明治一七年一〇月八日

(付) 指令案

- 2 勸業資金御下渡之儀に付上申 徳島県令酒井明 農商務卿西郷従道宛 明治一七年九月一三日

(付) 上申書 授産金拝借願主七二名総代徳島県美馬郡士族川端文六・同県同郡士族神藤治

徳島県令酒井明宛 明治一七年九月八日

拝借金返納目的計算書・山林植樹方法書・授産金拝借願主七二名名簿・抵当品取調書

- 3 回議書 明治一七年一〇月一三日

- 4 第一局上申 明治一七年一〇月一〇日

(付) 御指令案・大蔵省へ御達案

- 5 徳島県旧士族稲田邦植元家来授産資金貸下の義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一六年八月二〇日

一七 愛媛県下旧今治藩元卒産業方法及金員下渡方の件

3
4
2

- 1 愛媛県下旧今治藩元卒産業方法及金員下渡方上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一七年九月五日

(付) 農商務卿指令 明治一七年八月

2 旧今治藩元卒産業方法の義に付伺 愛媛県令関新平 農商務卿西郷従道宛 明治一七年
五月二二日

(付) 伺書 愛媛県野間亀造始七四名総代人平民有田正平他四名 愛媛県令関新平宛
明治一七年四月

御下金抵当上納証・抵当上納承諾証・預け金三ヶ年間見積計算簿・農作事業方法見積
り書・農作事業見積計算書

3 回議書 明治一七年九月一〇日
4 第一局上申

一八 福岡県下旧中津藩廃禄者就産方法の件

1 福岡県下旧中津藩廃禄者就産方法之義に付上申 農商務卿西郷従道 左大臣熾仁親王宛
明治一七年一〇月一四日

(付) 指令案

2 記 福岡県下旧中津藩廃禄者就産方法之義に付上申 宮島農商務大書記官 内閣書記官宛
3 廃禄者勸業方法の義に付開申 福岡県令岸良俊介 農商務卿西郷従道宛 明治一七年九
月一五日

(付) 豊栄会社々則認可願 旧中津藩旧士族向野末次郎他四九名 福岡県令岸良俊介宛
明治一七年

結社大意・社則・七島薙起業金予算

4 回議書 明治一七年一月一日

5 第一局上申 明治一七年一〇月二七日

一九 沖繩県士族開墾資金貸与の件

402

1 沖繩県下士族開墾資本金拝借之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛
明治一七年七月二十九日

2 開墾結社授産金拝借願の義に付上申 沖繩県令西村捨三 内務卿山県有朋・大蔵卿松方正
義・農商務卿西郷従道宛 明治一七年二月二十六日

(付) 結社開墾の義に付願 首里士族山内盛熹他一九名 沖繩県令岩村通俊代理大書記官
森長義宛 明治一六年

開墾会社規則・開墾費明細書・資本金計算書

3 回議書 明治一七年八月五日

4 第一局上申 明治一七年八月二日
(付) 御指令案

[40]

明治一七年 公文別録

農商務省 自四月至一二月 第三

(R13/005372)

二〇 愛知県下旧藩々廃禄者就産資本金貸与の件

008

1 愛知県下旧藩々廃禄者就産資本金拝借願之義に付伺 農商務卿松方正義 太政大臣三条実

美宛 明治一七年一二月一日

2 旧名古屋藩外二(犬山藩今尾藩)藩々廃禄者就産資本金拝借の件 大蔵省野本権少書記官

他二名 農商務省宮島権大書記官他二名宛 明治一七年一〇月一〇日

3 起業資本金貸下に付旧各藩士族取調の義に付上申 愛知県令国貞庶平 農商務卿西郷従道

宛 明治一六年九月

(付) 取調名簿

第一項 旧名古屋藩士族次三男及平民にして出兵の者

026

第二項 旧名古屋藩士族次三男及平民にして護衛兵として出張の者

031

第三項 旧犬山藩の者

032

第四項 旧名古屋藩雑使の者

036

第五項 旧名古屋藩川目付の者

038

第六項 旧名古屋藩雑使

039

	第七項	旧名古屋藩卒	0
	第八項	旧名古屋藩陪臣	4
	第九項	旧名古屋藩能役者	1
	第一〇項	旧名古屋藩宿持雑使	5
	第一一項	旧名古屋藩初各藩士卒にして奉還録の者当今士族	1
	第二二項	旧名古屋藩士軍功消滅之者	7
	第一三項	旧名古屋藩卒にして一年中再処分替相成たる者等	2
	第一四項	旧名古屋藩雑使にして当今請願規則により直願の者	5
	第一五項	旧名古屋藩雑使之者	7
	第一六項	同藩無戦功諸兵隊にして当今平民	2
	第一七項	旧名古屋藩雑使之者	9
	第一八項	旧名古屋藩雑使之者	3
	第一九項	旧名古屋藩無戦功諸兵隊之者	0
	第二〇項	旧犬山藩卒	3
	第二一項	旧今尾藩卒	1
	第二二項	旧名古屋藩士次三男にして当時士族	3
	第二三項	旧名古屋藩諸職工	6
4	農商務省伺愛知県旧藩々廢祿者就産資本金拝借願の件に付回議書		5
日			
5	第一局上申	御用掛小池・書記官広岡 掛参議福岡宛	
		明治一七年二月三日	
		明治一七年二月一〇	

[41]

明治一八年 公文別録

農商務省 一

(R 14 / 0 0 5 \ 1 3 6)

一 共同運輸会社株主配当金貸与の件

- 1 共同運輸会社株主配当金貸与の儀に付伺 農商務卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一七年一月九日 明
- 2 従明治一七年全一九年に至る共同運輸会社払込金に関する配当金仕訳 明
- 3 株主配当金之儀に付奉願候書付 共同運輸会社々長伊藤雋吉 農商務卿松方正義宛 明治一七年一月 明
- 4 回議書 明治一八年二月六日
- 5 第一局上申案 明治一七年一二月
(付) 共同運輸会社株主へ純益配当金拝借願に付する意見書 子爵土方久元 明治一七
年一二月
- 6 決裁書 明治一八年二月二五日
- 7 第一局上申 明治一八年二月二五日
(付) 有限共同運輸会社定款

二 共同運輸会社へ政府加入株金繰上げ支出の件

033

- 1 共同運輸会社へ政府加入株金支出之儀伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明
治一八年一月二四日

- 2 船舶構造入費之儀に付奉願候書付 共同運輸会社々長伊藤雋吉 農商務卿松方正義宛

明治一七年一二月一日

- 3 計算書

- 4 農商務省伺共同運輸会社へ政府加入株金支出の儀に付添申 大蔵卿松方正義 太政大臣三

条実美宛 明治一八年二月二六日

- 5 回議書 明治一八年三月六日

- 6 第一局上申 明治一八年三月六日

(付) 明治一六年四月一二日農商務卿稟申 共同運輸会社へ交付すべき汽船代価支出方の義

三 亞細亞大博覧会開設の件

063

- 1 亞細亞大博覧会開設之儀に付伺の件 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一
八年六月五日

- 2 回議書 明治一八年六月一三日

- 3 第一局上申 明治一八年六月一三日

四 土族勸業資本金繰替下付を請ふの件

067

- 1 土族勸業資本金繰替御下渡之儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明

治一八年二月一七日

2 士族勸業資本金御貸下年割之義に付再上申 福岡県令代理渡辺清 農商務卿西郷従道宛

明治一八年一月二七日

3 回議書 明治一八年二月二四日

4 第一局上申 明治一八年二月二四日

5 士族勸業資本金の義に付再申 農商務卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年二月一〇日

6 明治一七年度士族勸業資本金支出及支出予約調書

7 回議書 明治一八年三月一三日

8 第一局上申 明治一八年三月一三日

五 貸下金据置並返納年限起算方及愛媛県下旧松山藩元卒へ貸下金据置並返納年月更正の件

090

1 貸下金据置及返納年限起算の儀に付上申 農商務卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明

治一八年三月一二日

2 愛媛県下旧松山藩元卒へ貸下金据置及返納年月更正の義に付上申 農商務卿松方正義 太

政大臣三条実美宛 明治一八年三月一三日

3 決裁書 明治一八年三月一八日

4 第一局上申 明治一八年三月一七日

六 一七年度士族勸業資本金乙部補填方の件

094

- 1 農商務省伺一七年度士族勸業資本金乙部補填方之事
 - 2 明治一七年度士族勸業資本金
 - 3 回議書 明治一八年三月二五日
 - 4 第一局上申 明治一八年三月二五日
 - 5 明治一七年度士族勸業資本金の伺 農商務卿松方正義 太政大臣三條実美宛 明治一八年六月
 - 6 明治一七年度士族勸業資本金
- 七 石川県下北陸銀行の倒産せんとするを保助し併せて士族の損害を救はんとするに当り勸業資本金不足に付一時国庫より繰替支出の件
- 1 士族勸業資金御貸与願 石川県令岩村高俊 農商務卿松方正義宛 明治一八年四月一六日
 - (付) 総勘定差引表
 - 2 士族勸業資金御貸与願上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三條実美宛 明治一八年五月二二日
 - 3 回議書 明治一八年五月二八日
 - 4 第一局上申 明治一八年五月二八日

[42]

明治一八年 公文別録

農商務省 二

(R 14 / 1 3 8 (3 3 5)

八 秋田県士族桜田誠一郎等就産事業取調資金受取方の件

141

1 秋田県士族桜田誠一郎外一三人就産事業取調資金受取方之儀に付上申 農商務卿松方正義
太政大臣三条実美宛 明治一七年十一月二一日

(付) 指令案

2 就産資金拝借の儀に付上申 秋田県令赤川懋助 農商務卿西郷従道宛 明治一七年一〇
月二一日

3 就産資金御下渡の儀に付願 秋田県士族神尾永之助他 秋田県令赤川懋助宛 明治一七
年六月一九日

(付) 拝借就産資金を以て一七ヶ年中桑畑式町歩開墾養蚕營業得役消費差引概算調

4 回議書 明治一八年二月二四日

5 第一局上申 明治一八年二月二一日

九 和歌山県下及田辺藩小者へ資金貸下年賦返納方更正の件

175

1 和歌山県下及田辺藩小者へ資金貸下の儀に付上申 農商務卿松方正義 太政大臣三条実美

- 宛 明治一八年三月四日
- 2 旧田辺藩小者勸業資本金之儀に付伺 和歌山県令松本鼎 農商務卿西郷従道宛 明治一八年二月三日
- (付) 勸業資本金拝借之儀に付上申 旧田辺藩小者百九名
- 一〇 愛媛県下旧大洲藩元卒就産資金下渡の件
- 1 愛媛県下旧大洲藩元卒就産資金下渡之儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一八年一月九日
- 2 旧大洲藩元卒就産事業方法并抵当品調整に付上申 愛媛県令関新平 農商務卿西郷従道宛 明治一七年八月一日
- 3 就産資金御貸与之儀伺 旧大洲藩元卒式百五拾九名惣代士族村上真見 愛媛県令関新平宛 明治一七年二月二六日
- (付) 製糸織物外二業資本金区別書・農業者着手方法の要領・抵当取調書
- 4 回議書 明治一八年三月二三日
- 5 第一局上申 明治一八年三月二一日
- 一一 愛媛県下旧大洲藩元卒貸下金減額の件
- 1 就産資金拝借人減員之儀に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一八年五月二七日
- 2 旧大洲藩元卒産業資金拝借願人減員の儀に付上申 愛媛県令関新平 農商務卿松方正義宛

明治一八年五月五日

3 就産資金拝借願人員の内死亡跡除名の儀に付願

士族山本喜代衛 愛媛県令関新平宛

4 回議書 明治一八年五月二九日

5 第一局上申 明治一八年五月二七日

[43]

明治一八年 公文別録

農商務省 三

(R 14 / 3 3 7 (4 4 1)

一一 長崎東彼杵郡早岐村外五ヶ村所在士族授産資金貸与の件

340

1 長崎東彼杵郡早岐村外五ヶ村所在士族就産資金貸与之義に付上申 農商務卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年三月四日

2 士族勸業資金拝借之儀に付伺 長崎県令石田英吉 農商務卿西郷従道宛 明治一七年一月二十五日

3 御保護金拝借願 川尻正勝他 長崎県令石田英吉宛

4 回議書 明治一八年三月一六日

5 第一局上申 明治一八年三月一六日

一三 徳島県士族勸業資本金貸与の件

378

1 徳島県士族勸業資本金貸与之義に付上申 農商務卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一八年三月二日

2 勸業資金御貸与之儀に付稟申 徳島県令酒井明 農商務卿西郷従道宛 明治一八年一月二十九日

- 3 勸業資本金御貸与願 土族坂東義澄 徳島県令酒井明宛 明治一八年一月二一日
- 4 回議書 明治一八年三月一七日
- 5 第一局上申 明治一八年三月一七日

一四 高知県へ貸与の勸業資本金使用及返納方法の件

397

- 1 高知県可貸与勸業資金使用及返納方法之義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一八年六月三日
- 2 勸業資金使用及返納方法之義に付上申 高知県令田辺良顕 農商務卿西郷従道宛 明治一八年四月一四日
- (付) 拝借金支出予算
- 3 回議書 明治一八年六月一〇日
- 4 第一局上申 明治一八年六月一〇日

一五 大分県下旧中津藩帯刀格譜代中間の者起業資金下げ渡方の件

411

- 1 大分県下旧中津藩帯刀格譜代中間の者起業資金下げ渡之義之伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一八年六月二三日
- 2 旧中津藩帯刀格譜代中間等の者へ御貸与相成候起業資金抵当品の義に付上申 大分県令代理佐々木千尋 農商務卿西郷従道宛 明治一八年六月一〇日
- (付) 豊栄社規則并附則
- 3 回議書 明治一八年六月二五日

4 第一局上申 明治一八年六月二四日

一六 沖縄県士族開墾資金貸与の件 (欠)

[44]

明治一八年 公文別録

農商務省 四

(R 15 / 0 0 5 2 0 0)

一 佐賀県下旧佐賀藩元卒授産社の件

1 佐賀件下旧佐賀藩元卒授産之義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一八年八月二〇日

2 授産社之儀に付上申 佐賀県令鎌田景弼 農商務卿松方正義宛 明治一九年四月二三日

3 授産社事業之儀に付再上申 佐賀県令鎌田景弼 農商務卿西郷従道宛 明治一八年八月五日

4 回議書 明治一八年八月二二日

5 第一局上申 明治一八年八月二二日

二 一八年度士族勸業資金繰上げ支出の件

1 一八年度士族勸業資本金の儀に付再伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一八年七月二〇日

(付) 乙部 (各県請求高調書)

2 大蔵卿松方正義副申 明治一八年八月一七日

- 3 回議書 明治一八年八月二〇日
 4 第一局上申 明治一八年八月一九日

三 三菱共同運輸両会社処分の件

- 1 三菱共同運輸両会社処分の義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一八年七月九日

- 2 三菱共同運輸両会社処分の義に付回覧 明治一八年七月一三日

(付) 三菱共同運輸両会社船舶表等関係諸表

- 3 回議書 明治一八年九月二日

四 旧徳島藩稻田邦植旧臣地方禄の者勸業資本金貸与の件

049

- 1 旧徳島藩稻田邦植旧臣地方禄の者勸業資本金貸与の儀に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一八年九月三日

- 2 徳島県下旧徳島藩稻田邦植旧臣地方禄之者就産資金拝借願の件に付通達 大蔵省野本権少書記官他 農商務省宮島大書記官宛 明治一八年八月一三日

- 3 勸業資本金拝借願之儀に付上申 徳島県令酒井明 農商務卿西郷従道宛 明治一七年一月

(付) 勸業資金拝借願書 阪本又太郎他 明治一七年九月二〇日

従五位稻田邦植譜代旧家来復禄上願手續書並索引 明治一六年六月二五日

- 4 回議書 明治一八年九月二日

027

5 第一局上申 明治一八年九月四日

五 一八年度士族勸業資本金之件

1 一八年度士族勸業資本金之義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一
八年七月二日

(付) 士族勸業資本金調書

2 第一局上申 明治一八年七月八日

3 大蔵卿山県有朋回答 内閣書記官長土方久元宛 明治一八年七月七日

(付) 大蔵卿へ照会案 明治一八年七月三日

4 回議書 明治一八年七月九日

六(欠)

七 一八年度士族授産金乙部金補填の件

1 一八年度士族授産金乙部金補填の義に付上申 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛

明治一八年九月七日

(付) 明治一八年度士族勸業資本金

2 回議書 明治一八年九月一日

3 第一局上申 明治一八年九月九日

[45]

明治一八年 公文別録

農商務省 五

(R 15 / 2025394)

一 三菱共同運輸両会社処分の件

- 1 三菱共同運輸両会社処分之義に付伺
八年九月二五日

農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一

205

(付) 三菱共同運輸両会社出資額調書

日本郵船会社創立規約

日本郵船会社宛命令書案

大蔵外三省年賦返納金調

- 2 上奏書 明治一八年九月二八日
- 3 回議書 明治一八年九月二六日
- 4 第一局上申 明治一八年九月

二 旧共同運輸会社残務整理に係る補填金の件

- 1 旧共同運輸会社残務整理に係る補填金之儀に付上申
美宛 明治一八年一〇月一五日

農商務卿西郷従道 太政大臣三条実

237

2 農商務省上申の件に付通達 大蔵卿松方正義 内閣書記官長田中光顕宛 明治一八年一月一日

3 回議書 明治一八年一〇月二〇日
4 第一局上申 明治一八年一〇月一五日

三 愛媛県下旧松山藩元卒木戸佐市始式百五名結合産業方法の件

1 愛媛県下旧松山藩元卒木戸佐市始式百五名結合産業方法之儀に付上申 農商務卿西郷従道
太政大臣三条実美宛 明治一八年一〇月一四日

2 旧松山藩元卒木戸佐市始式百五名結合産業方法の儀に付伺 愛媛県令代理湯川彰 農商務卿西郷従道宛 明治一八年八月七日

3 旧松山藩元卒産業方法更正之儀に付上申 愛媛県令関新平 農商務卿西郷従道宛 明治一八年九月二六日

4 培桑事業収支予算方法説明書並予算取調書他関係書類 明治一八年七月
5 回議書 明治一八年一〇月二〇日

6 第一局上申 明治一八年一〇月二〇日

四 愛知県下旧名古屋藩廢禄勸業資本金貸与の件

1 愛知県下旧名古屋藩廢禄者勸業資本金貸与之義に付伺 農商務卿西郷従道 太政大臣三条実美宛 明治一八年一二月九日

(付) 起業資金拝借の儀に付内申 愛知県令勝間田稔 農商務卿西郷従道宛 明治一八

年五月一八日

- 2 愛知県下旧名古屋藩無戦功諸兵隊諸雜使等起業資金拝借之儀に付内申 大蔵省野本少書記
官 農商務省宮島書記官宛 明治一八年一月一八日
- 3 旧名古屋藩無戦功諸兵隊取調に付上申 旧名古屋藩権大参事大津直行他二名 愛知県令国
貞廉平宛 明治一五年一月
- 4 回議書 明治一八年二月一日
- 5 第一局上申 明治一八年二月一〇日

[46]

自明治一五年
至同 一六年

公文別録

工部省

(R 16 / 0 0 5 5 1 9 2)

一 長崎朝鮮間其他へ海底電線架設の件

008

- 1 長崎朝鮮間其他へ海底電線架設之義に付伺 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛
明治一五年一月七日

(付) 長崎朝鮮間其他へ海底電線架設之義に付上申 石井電信局長 工部卿佐佐木高行宛
明治一五年一月六日

- 2 工部省よりの伺書に付通達 外務卿井上馨 参議山県有朋宛 明治一五年一月六日
- 3 工部省伺長崎朝鮮間其他へ海底電線架設の儀及大少部電信会社丁松人より申立之事に付回議書 明治一五年一月一日
- 4 第一局上申 明治一五年一月九日

二 釜石鉄山行業処分方の件

022

- 1 釜石鉄山行業処分方の儀に付伺 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一五年一月五日

- 2 足立少校長上申書 鉾山局掛佐藤大書記官宛 明治一五年一月一日

- 3 鉦山局掛佐藤大書記官上申 佐佐木工部卿宛 明治一五年一二月四日
- 4 伊藤少技長意見書 明治一五年一二月
- 5 工部省伺釜石鉄山行業処分の件回議書 明治一五年一二月一三日
- 6 第一局上申 明治一五年一二月八日

三 兵庫赤羽深川品川工作分局処理の件

- 1 当省所管工作局所理之義に付伺 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一五年一二月二〇日

- 2 工部省伺兵庫赤羽深川品川四分局処理之件回議書 明治一五年一二月一三日
- 3 第一局上申 明治一五年一二月九日

四 兵庫工作分局外二ヶ所払下広告取消の件

- 1 兵庫工作分局外式ヶ所払下広告取消等之儀に付伺 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月二一日

- 2 工部省伺兵庫工作分局外式ヶ所払下広告取消等之件回議書
- 3 第一局上申 明治一六年二月二一日

五 品川硝子製造所実況の件

- 1 品川硝子製造所実況上申 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一六年一二月二九日

(付) 品川硝子製造所財産費調書 渡辺権少書記官 工部卿佐佐木高行宛 明治一六年
十一月三日

- 2 工部省上申品川硝子製造所実況之件回覧 明治一六年二月一八日
- 3 第一局上申 明治一六年二月

六 鉄道局員欧洲へ派遣の件

- 1 鉄道局員欧洲へ派遣之儀に付上申 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一七年四月二日

- 2 権大書記官野田益晴一等技手長谷川謹助欧洲へ派遣の儀に付伺 井上鉄道局長 工部卿佐佐木高行宛 明治一七年四月一日

- 3 工部省上申鉄道局員欧洲へ派遣之件上奏書 明治一七年四月九日
- 4 回議書 明治一七年四月七日

- 5 第一局上申 明治一七年四月四日

七 東北鉄道会社創立出願に付鉄道局長へ示命の件

- 1 東北鉄道会社創立に付上申 工部卿佐佐木高行 内閣宛 明治一五年九月一五日
- 2 回議書 明治一五年九月一日

八 東北鉄道の儀に付前田利同外五名内申の件

- 1 前田利嗣外五名より東北鉄道之儀に付上申 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛

091

088

078

明治一六年三月三十一日

2 東北鉄道会社創立之儀に付請願書 前田利武他五名 工部卿佐佐木高行宛 明治一六年三月二〇日

3 回議書 明治一六年四月五日
4 第一局上申 明治一六年四月

九 東北鉄道会社創設再願の件

1 東北鉄道会社創設再願之儀に付伺 工部卿佐佐木高行代理参事院議長山県有朋 太政大臣
三条実美宛 明治一六年六月八日
2 東北鉄道会社創設再願に付伺 東京府知事芳川顕正 工部卿佐佐木高行宛 明治一六年六月二日

3 東北鉄道会社創設の件に付再願書 前田利武他六名 東京府知事芳川顕正 明治一六年五月二四日

4 東北鉄道会社創設の件に付内達書 工部卿佐佐木高行 石川県令千阪高雅宛 明治一五年一二月

(付) 御内達条項

5 東北鉄道会社創設の儀に関する御内達の件に付懇願書 前田利嗣外五名 工部卿佐佐木高行宛 明治一六年三月二二日

6 回議書 明治一六年七月一二日
7 第一局上申 明治一六年七月一二日

- 一〇 日本鉄道会社営業上の儀に付鉄道局長へ依頼方の件
1 日本鉄道会社営業上之儀に付伺 工部卿佐佐木高行代理参事院議長山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月二四日
2 工事受注の申請書 日本鉄道会社々長吉井友実 工部卿佐佐木高行代理参事院議長山県有朋宛 明治一六年五月一九日
3 回議書 明治一六年六月五日
4 第一局上申 明治一六年六月一三日
113
- 一一 中山道鉄道幹線測量の件
1 鉄道幹線測量の儀に付上申 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一六年八月一七日
2 大垣より高崎迄幹線鉄道布設の儀御内決に關し上申 井上鉄道局長 工部卿佐佐木高行宛 明治一六年八月
3 中仙道鐵路建築の儀に付上申 大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明治一六年一〇月
4 山県有朋建白書 明治一六年六月
(付) 鉄道建築予算表
5 中仙道幹線測量報告並図
6 上奏書 明治一六年一〇月一六日
120

- 7 回議書 明治一六年一〇月八日
8 第一局上申 明治一六年一〇月六日

一二 民設鉄道処分の件

- 1 民設鉄道処分之儀に付伺 工部卿代理参事院議長山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一六年七月一日
- 2 鉄道布設に関する件上申 鉄道局長井上勝 工部卿代理参事院議長山県有朋宛 明治一六年七月
- 3 鉄道布設下調べとして官員御派遣の儀上申 福岡県令岸良俊介 工部卿佐佐木高行宛 明治一六年七月四日
- 4 私設鉄道施設の儀に付上申 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一六年八月三日
- 5 釜石鉱山用機関車其他等御払下願書進達 大阪府知事建野郷三 工部卿佐佐木高行宛 明治一六年七月二一日
- 6 回議書 明治一六年一二月一七日
- 7 第一局上申 明治一六年一二月一五日

[47]

自明治一七年
至同 一八年

公文別録

工部省

(R 16 / 194 { 373 })

一 官行諸鉦山処分方の件

- 1 官行諸鉦山処分之儀に付伺 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一七年七月一日

197

- 2 工部卿伺官行鉦山処分の儀に付全卿へ御推問の事 明治一七年六月二四日

(付) 工部卿へ御推問案

- 3 当省官衙鉦山処分の儀齊伺 工部卿佐佐木高行 左大臣熾仁親王宛 明治一七年六月
- 4 上奏書 明治一七年七月五日
- 5 回議書 明治一七年七月二日
- 6 第一局上申 明治一七年七月

二 阿仁鉦山を民業に移すの件

- 1 阿仁鉦山処分方の儀に付再伺 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一八年一月十五日

206

- 2 回議書 明治一八年一月一七日

- 3 第一局上申書 明治一八年一月一六日
- 三 四日市線鉄道官設起工の件
- 1 四日市線鉄道布設之儀に付伺 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一七年五月八日
- (付) 四日市線を官設とすべしとの意見上申書 井上鐵道局長 工部卿佐佐木高行宛
- 2 伊勢国四日市美濃国垂井間鉄道敷設の儀に付伺 三重県令岩村定高 工部卿佐佐木高行宛
明治一七年四月一〇日
- 3 鉄道布設願書 三重県伊勢国三重郡四日市戸長堀木忠良 三重県令岩村定高宛 明治一七年四月五日
- (付) 副願書 明治一七年四月五日
- 4 美濃国垂井伊勢国四日市間新設鉄道敷地測量の儀に付上申 三重県令岩村定高 工部卿佐佐木高行宛 明治一七年四月一九日
- 5 新設鉄道敷地測量之儀請願書 三輪猶作他二名 三重県令岩村定高宛 明治一七年四月一八日
- 6 通達書 工部大書記官林董 内閣書記官宛 明治一七年五月八日
- 7 上奏書 明治一七年五月六日
- 8 回議書 明治一七年五月五日
- 9 第一局上申書 明治一七年五月三日

四 中山道鉄道幹線より越後新潟に達する線路官設並に人民私設出願の節伺出方の件

265

1 信越鉄道会社設置之義に付伺 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一七年七月二日

2 信越鉄道会社御保護之義に付上申 新潟県令永山盛輝・長野県令大野誠 農商務卿松方正

義・工部卿佐佐木高行宛 明治一七年五月一日

3 信越鉄道会社創立願 中沢与左衛門他七名 新潟県令永山盛輝・長野県令大野誠宛 明治一七年四月二十六日

(付) 特許を請願する条件・信越鉄道会社定款稿本・出金人名簿

4 回議書 明治一七年六月一三日

5 第一局上申書 明治一七年六月

(付) 参照 明治一六年一月一九日

四の 下本省事務整理の件建議

320

1 工部省事務整理の事項に付上申書 工部卿佐佐木高行 太政大臣三条実美宛 明治一七年一〇月

2 工部省職務整理之議 工部少輔渡辺洪基 太政大臣三条実美宛 明治一七年一〇月

3 回覧書 明治一七年一〇月二二日
(付) 付箋

五 中山道鉄道建築着手の意見並経費支出方の件

335

- 1 中山道鉄道建築着手其他之義井上鉄道局長より意見具状に付伺 工部卿山県有朋 左大臣
熾仁親王宛 明治一七年一〇月二三日
 - 2 中山道鉄道幹線の工事に付上申書 井上鉄道局長 工部卿佐佐木高行宛 明治一七年一
〇月一六日
 - 3 工部省伺中山道鉄道建築着手其他の義井上鉄道局長より意見具状之件内務大蔵両卿に御照会
の事 明治一七年一〇月二五日
 - 4 第一局上申 明治一七年一〇月二五日
 - 5 工部省伺中山道鉄道建築着手等の義に付意見御尋問の件陳述書 大蔵卿松方正義・内務卿
山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年一月一七日
 - 6 回議書 明治一八年三月二三日
 - 7 第一局上申書 明治一八年三月二三日
- 六 中山道鉄道線路西部起工の意見並びに経費支出方の件
- 1 中山道鉄道線路西部起工之儀鉄道局長井上勝より意見具状に付伺 工部卿佐佐木高行 太
政大臣三条実美宛 明治一八年三月二四日
 - (付) 上申書 鉄道局長井上勝 工部卿佐佐木高行宛 明治一八年三月二三日
 - 2 第一局上申書 明治一八年三月二六日
 - 3 中山道鉄道線路西部起工之儀上申書 内務・大蔵卿松方正義 太政大臣三条実美宛 明
治一八年三月二六日
 - 4 工部省伺中山道鉄道線路西部起工之義鉄道局長井上勝より意見具状の件回議書 明治一八

年六月一五日

5 第一局上申書 明治一八年六月一二日

6 工部省伺中山道鉄道線路西端起工之件回議書 明治一八年四月一三日

7 第一局上申書 明治一八年四月一日

〔48〕

自明治一一年
至同 一八年

公文別録

官符原案

(R 16 / 3 7 5 4 7 7)

一 駅逋局雇米国人サミユール、エム、グライアンに各国郵便結約を委任す

379

1 勅諭草案 明治一一年

二 在仏国特命全權公使鮫島尚信に同上

380

1 上奏書 寺島外務卿 明治一一年

三 地方長官に勅諭

382

1 勅諭 明治一三年二月二七日

四 国会開期の勅諭

384

1 勅諭 明治一四年一〇月一二日

五 地方官御陪食の節勅語

386

1 明治一四年一二月八日地方官御陪食の節勅語

- 六 参議伊藤博文へ勅語並に欧米派遣に付訓条
 - 1 勅語 明治一五年三月三日
付 太政大臣より伊藤参議へ訓条
- 七 同人随西園寺公望外二名に付与する訓条
 - 1 西園寺公望岩倉具視広橋賢光へ御口達の書状 明治一五年三月七日
- 八 各地方巡察使に付与する訓条
 - 1 地方巡察使に関する訓条 参議山県有朋 元老院議官河瀬真孝他四名宛
月七日 明治一五年四
 - 2 内達 太政大臣三条実美 明治一五年四月八日
- 九 地方長官へ勅語並に御沙汰書
 - 1 内務卿より各地方長官へ内達 内務卿山田顕義 明治一五年四月
(付) 地方の事宜民情視察の心得
 - 2 勅語
 - 3 議事次第 明治一五年一月二四日
- 一〇 検査院長岩村通俊沖縄県へ派遣の辞令並御委任状及沖縄県令上杉茂憲へ御達
407

- 1 検査院長岩村通俊沖繩県へ被差遣の辞令並御委任状及沖繩県令上杉茂憲へ御達の件回議書
明治一五年一月七日
- 2 上奏書 明治一五年一月八日
- 3 沖繩県治に就て訓令 太政大臣岩倉具視 會計検査院長岩村通俊宛 明治一五年一月九日
- (付) 参考条件
- 4 沖繩県治に就て訓令 太政大臣岩倉具視 沖繩県令上杉茂憲宛 明治一五年一月九日
- 一一 陸海軍整備不急の庶務節略の御沙汰書
- 1 陸海軍整備の儀御沙汰の事不急の庶務節略被仰出の事 明治一五年一月二二日
- 2 御沙汰案 太政大臣三条実美 明治一五年一月二五日
- 3 通達 太政大臣三条実美 明治一五年一月二五日
- 一二 右大臣岩倉具視宮内省中内規取調局事務総裁心得担任被命其他委員長委員を命ぜらる
- 1 宮内省中内規取調局設置に付主任委員任命の件通達 右大臣岩倉具視 元老院副議長東久世通禮他六名宛 明治一五年一月一八日
- (付) 内閣書記官宛上申 香川敬三 四月九日 城多董任命の件
- 一三 宮内省中に編纂局設置並元老院議官西周外九名同省御用掛を命せらる

- 1 回覽書 岩倉具視 明治一六年四月二日
 - 2 編纂局被設候に付御沙汰案 明治一六年三月
 - 3 元老院議官西周外九名宮内省御用掛被仰付の事 明治一六年四月二日
(付) 書翰 岩倉右大臣 松方正義宛 年月日欠 谷山儀一割愛の件
 - 4 上奏書 明治一六年四月
 - 5 回議書 明治一六年四月二日
- 一四 故前右大臣岩倉具視贈官
- 1 勅書案 明治一六年七月二三日
- 一五 贈太政大臣岩倉具視墓誌
- 1 前右大臣従一位大勲位贈太政大臣岩倉公墓誌 年月日欠
- 一六 参議兼陸軍卿大山巖歐洲へ派遣に付勅語並御達案
- 1 勅案 明治一七年二月一二日
- 一七 大臣参議秘書官手当金支給
- 1 通牒 明治一二年一二月一八日
 - 2 通牒 明治一七年二月二七日
 - 3 通牒 明治一七年四月七日

4
通牒

明治一七年七月二五日

[49]

明治一八年 公文別録

府県

(R 16 / 4 7 9) 5 0 1

一 沖繩県県治方向の件

1 沖繩県県治の件に付上申書 沖繩県令西村捨三 太政大臣三条実美宛 明治一八年五月

二日

(付) 通達書 内務大書記官松田道之 内務少書記官木梨精一郎宛 明治一二年三月二

七日

2 回議書 明治一八年五月一日

3 第二局上申 明治一八年五月一日

二 同旧藩王尚家取扱方の件

1 尚家御取扱振に付意見 沖繩県令西村捨三 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月二五

日

2 回覧書 明治一八年五月一日

3 第二局上申 明治一八年五月一日

〔50〕

自明治一五年
至同 一六年

公文別録

官吏雜件 一 太政官 甲

(R17/005356)

太政官 甲

一 會計検査院長岩村通俊沖繩県派遣に付訓条付与の件

1 訓条 太政大臣三条実美 岩村通俊宛 明治一五年二月九日

(付) 参考条件

008

二 同人稟議沖繩県庁移転并分遣隊引揚の件

1 検査院長岩村通俊電報 太政大臣三条実美宛 明治一六年四月二五日

2 検査院長岩村通俊電報 参議山県有朋宛 明治一六年四月二六日

3 検査院長岩村通俊電報 参議山県有朋宛 明治一六年四月二一日

4 回議書 明治一六年四月二七日

011

三 同人復命の件

1 沖繩県治に関する復命書 會計検査院長岩村通俊 太政大臣三条実美宛 明治一六年八

024

月

① 各省交渉の条件

金禄其他繰替支給方の件

有禄士族普久嶺里禎家禄繰替渡の件

無罪鮮放人旅費一四年度閉鎖後支出の件

金禄渡方の件

授産金下渡方の件

撃劔場新築の件

貧民救療の件

波の上宮修繕の件

② 内務省主管の件

規則実施不致件

警察費増額の件

間切百姓地々頭地取扱方の件

吏員身分取扱方の件

巡查看守押丁服制の件

布告布達施行期限の件

官宅建築の件

宮古島吏員願書の件

八重山吏員願書の件

1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	2	0	0	0	9	9	8	8	8	7	6	3	3	3	2	2	2
7	2	8	6	4	6	0	6	3	2	4	3	8	6	1	8	7	

	已決囚薙髮剃髭の件	2	1	1
③	大蔵省主管の件	2	1	5
	伊江朝永今帰仁朝敷へ金禄公債証書下賜の件	2	1	6
	竹木定価更正の件	2	1	9
	証券印紙規則実施不致の件	2	2	3
④	農商務省主管の件	2	2	8
	度量衡旧器検査延期の件	2	2	9
	久米島及両先島度量衡新器発行見合の件	2	4	1
	牛馬商法取扱の義嘆願の件	2	4	3
⑤	一時処分に関する雑件	2	6	0
	一五年度第四期分地頭代以下給料下付の件	2	6	1
	糖業の件	2	6	3
	巡查満年賜金支給方の件	2	6	5
	会計記簿組織改正の件	2	6	6
	買揚過砂糖代金請求の件	2	6	7
	難破船漂着人貸借金の件	2	6	8
	租税減額の件	2	7	3
	経費請求の件	2	7	6
	徒流刑の囚徒取扱の件	2	7	8
	旅費支給方の件	2	8	9

- 3 2 為換方命令の件
- 3 2 地頭代以下役俸の中姓名違ひ更正の件
- 3 2 警察分署敷地模様替の件
- 3 2 塩石代相場取調日限の件
- 3 2 一四年度貢祖運搬費の件
- 3 2 華士族金禄の件
- 3 2 僧侶飯米支給の件
- 3 2 回議書 明治一六年九月一八日
- 3 2 第一局上申 明治一六年九月一三日

3 3 3 3 3 2 2
4 2 2 1 0 9 9
6 6 3 7 3 3 2

〔51〕

自明治一五年
至同 一六年

公文別録

官吏雜件 二 太政官 乙

(R 18 / 005 / 395)

太政官 乙

- | | | | |
|---|------------------------|-------------------|-----|
| 四 | 岩村會計検査院長沖繩県下国頭中頭両地巡回日記 | 自明治一六年一月二八日至二月一四日 | 008 |
| 五 | 同久米宮古八重山三島同上 | 自明治一六年二月二三日及三月一九日 | 057 |
| 六 | 同島島尻地方同上 | 自明治一六年三月二八日至四月二日 | 087 |
| 七 | 同首里出張日記 | 自明治一六年四月五日至四月七日 | 104 |
| 八 | 同那覇四ヶ村并泊久米村両村吏諮問筆記 | 明治一六年二月一七日 | 110 |
| 九 | 沖繩県甲乙丙丁号達 | 自明治一六年五月至六月 | 116 |
| | 甲号達 | | 117 |

一	甲第一一五号五月八日	一六年貢麦石代相場の件	118
一	甲第一二五号五月一四日	人身売買の義に付前年の告諭取消の件	119
一	甲第一三三号五月一四日	養豚禁止の義に付前年の達廃止の件	121
一	甲第一四四号五月一五日	貸座敷娼妓の義に付前年の布達廃止の件	123
一	甲第一五五号五月一五日	娼妓疾病診察の義に付前年の達廃止の件	133
一	甲第一六六号五月一五日	芸妓営業禁止の義に付前年の布達廃止の件	134
一	甲第一七七号五月一五日	芸娼妓貸座敷規則を定むるの件	136
一	甲第一八八号六月五日	兼城越来両分署廢の件	142
一	甲第一九九号六月七日	医院分局出張所廢止更に診察所を置くの件	144
一	甲第二〇〇号六月八日	屠獸并に獸肉販売等に付其の区域を定むるの件	145
一	甲第二一一号六月八日	各役所長へ委任の件	148
一	甲第二二二号六月八日	願伺届書当宛名の件	155
一	甲第二三三号六月八日	宮古八重山久米三島の分署廢止の件	156
一	甲第二四四号六月一日	宮古島裁判出張所廢止の件	157
一	甲第二五五号六月一二日	宮古島監獄支署廢止の件	158
一	甲第二六六号六月二四日	警察署所轄分割の件	158
一	甲第二七七号六月二四日	三島牛馬売買出願の件	159
一	甲第二八八号六月二四日	三島役所へ特に委任の件	159
一	甲第二九九号六月二四日	前年布達民費規則取消の件	159
一	甲第三〇〇号六月二四日	一三年甲三八号達に違背したる者処分の件	168

乙号達

- 一 乙第一二号五月一四日 明治一五年乙第四九号達採採用之義取消之件
- 一 乙第一三号五月二二日 明治一五年乙第三九号各間切各島吏員俸給支給方取消の件
- 一 乙第一四号五月二五日 有功有益有害の鳥獸取調方の件
- 一 乙第一五号五月三〇日 難破船取扱之件
- 一 乙第一六号六月八日 本年一月丙第式号達各役所職制並事務章程を廃し委任条例を定めるの件

1 7 1
1 7 4
1 7 6
1 7 7
1 8 3
1 8 4

- 一 乙第式号一月四日 役所職制並事務章程改定の件
- 一 乙第一七号六月八日 人民より願伺届書差出の件
- 一 乙第一八号六月一日 文子人員増加の件
- 一 乙第一九号六月一八日 吏員身分取扱改定の件
- 一 号外 九月二三日 本年乙第一九号達正誤の件
- 一 乙第二〇号六月二三日 衛生委員兼務心得の件

丙号達

- 一 丙第一六号五月七日 官吏心得制定の件
- 一 丙第一七号五月七日 県令着県の件
- 一 丙第一八号五月八日 役所小使給改定の件
- 一 丙第一九号五月八日 学事賞与に関する調査方の件
- 一 丙第二〇号五月八日 学事奨励品付与に関する調査方の件
- 一 丙第二一号五月一〇日 編纂課設置の件

2 0 7
2 0 5
2 0 4
2 0 1
1 9 9
1 9 7
1 9 0
1 8 4
2 2 6
2 1 9
2 1 6
2 1 4
2 1 3
2 1 0

一	丙第三号 欠	
一	丙第三号五月二日 島根県巡查旅行中証書付与の件	2 2 8
一	丙第二四号五月四日 警察本署中主計部を廃し会計課に付する件	2 2 9
一	丙第二五号五月四日 編纂課順序の件	2 3 0
一	丙第二六号五月四日 地頭代已下吏員選挙の義に付前年の訓諭取消の件	2 3 2
一	丙第二七号五月四日 各役所長参集の期取消の件	2 3 3
一	丙第二八号五月四日 客年丙第三五号達取消の件	2 3 5
一	丙第二九号五月四日 間切吏員採用罷免の義に付前年の内訓取消の件	2 3 9
一	丙第三〇号五月六日 編纂課事務章程設定の件	2 4 3
一	丙第三一号五月六日 庶務課章程中改定の件	2 4 5
一	丙第三二号五月六日 本県庁則更正の件	2 4 6
一	丙第三三号五月七日 旧藩制度沿革等取調に要する書類編纂課へ引継の件	2 7 3
一	丙第三四号五月二日 乙第一三号達に付取調の件	2 7 4
一	丙第三五号五月二日 学務衛生勸業三課廃止の件	2 7 6
一	丙第三六号五月二日 各課事務章程改定の件	2 7 8
一	丙第三七号五月二〇日 丙第三六号達中追加の件	2 8 6
一	丙第三八号五月二〇日 警察本分署章程改正の件	2 8 7
一	丙第三九号五月三〇日 監獄署章程改正の件	2 9 8
一	丙第四〇号五月三一日 布告達等受付手続の件	3 0 2
一	丙第四一号六月一日 県令官印改告の件	3 0 3

一	丙第四二号六月四日	官報々告の事務編纂課へ付するの件	3	0	4
一	丙第四三号六月四日	官報々告書類取纏めの件	3	0	5
一	丙第四四号六月七日	各地在勤医薬価取扱の件	3	0	6
一	丙第四五号六月九日	裁判掛事務規程の件	3	0	8
一	丙第四六号六月一二日	警察署章程中増補の件	3	1	1
一	丙第四七号六月一二日	三島警察事務及犯罪取扱の件	3	1	2
丁号達					
一	丁第二一号五月一〇日	泉崎村士族大湾政晏開店出願に対する那覇役所指令取消の件	3	1	9
一	丁第二二号五月一四日	一三年乙第百貳拾八号達畜犬禁止の義取消の件	3	2	0
一	丁第二三号五月二四日	栗国島巡查派出廃止の件	3	2	2
一	丁第二四号六月七日	島尻中頭分局器械藥品医院へ引受の件	3	2	3
一	丁第二五号六月七日	各地在勤医員心得相定の件	3	2	4
一	丁第二六号六月九日	裁判掛事務規程相定の件	3	2	6
一	丁第二七号六月九日	宮古八重山久米島の三分署廃止に付事務引継方の件	3	2	8
一	丁第二八号六月二一日	裁判出張所廃止に付建物引継の件	3	3	0
一	丁第二九号六月一二日	巡查各間切村落巡回心得相定の件	3	3	2
一	丁第三〇号六月一三日	宮古島裁判掛出張所の書籍該島役所へ引継の件	3	3	3
一	丁第三一号六月一四日	徳島県より藍商取調規則依頼に付心得方の件	3	3	4
一	丁第三二号六月二二日	監獄署看守押丁月俸名称等額改正の件	3	3	5
一	丁第三三号六月二四日	医院診察所年額金相定の件	3	3	6

一	丁第三四号六月二四日	久米宮古八重山役所へ牛馬売買願を許否するを委任の件	3	3	7
一	丁第三五号六月二四日	丁第三四号達心得方の件	3	3	8
		番外無号達	3	3	9
一	番外五号六月二三日	人民連合の諸願は総代人立へきの件	3	4	1
一	番外四号五月二九日	溝渠下水等掃除の件	3	4	3
一	無号五月一〇日	長崎県士族小佐々周平へ貸下金返納督促の件	3	4	4
一	無号五月二五日	肺肝二病発見の節届出の件	3	4	5
一	無号五月二六日	久米島人民転籍移住の指令取消復旧の件	3	4	6
一	無号六月八日	乙第一六号達委任条件心得方の件	3	4	8
一	無号六月一二日	監獄支署廃止に付罪囚処分分の件	3	5	0
一	無号六月二〇日	明治一四年二月番外第九号内諭取消の件	3	5	2
一	無号六月二一日	一五年度道路路橋梁治水等執行出来形精算帳可差出の件	3	5	3
一	無号六月二四日	警察分署廃止に付諸費残金可還納の件	3	5	4
		一〇 同裸款一〇件	3	5	5
一		擬印の伺書下附の件	3	5	7
一		平井連三郎預審判事へ送付の件	3	5	9
一		沖縄県士族家禄の義に付大蔵卿へ掛合の件	3	6	0
一		内務卿へ電報の件	3	6	5
一		伺書下附の件	3	6	6

一	伺書類下戻の件	3
一	会計検査に付達の件	7
一	伺書下戻の件	7
一	警部長心得出京の件	2
一	県令へ意見尋問の件	9

大蔵省

一一	元大蔵少輔吉原重俊等雑税徴収方法に關し勲励に付賞与を謂ふの件	3
日		8
		5

県

一二	大阪府知事建野郷三地方視察の為書記官出張の節内示を請ふの件	3
		9
		4

明治一五年五月一九日

[52]

自明治一五年
至同 一八年

公文別録

官吏選挙慰勞内規

(R19 / 0055115)

- 一 文官撰挙内規慰勞内規制定の件 明治一五年二月二六日
010
(付) 撰挙内規・慰勞内規・上奏案・達案
- 二 工部省伺雇の者本官に撰任方の件 明治一六年一月九日
021
- 三 同省撰挙内規中質疑の件 明治一六年一月二日
023
- 四 内務省同上 明治一六年一月一五日
031
- 五 陸軍省伺満期下士并文武官出身の者免官後更に採用方の件 明治一六年三月五日
033
- 六 文部省伺本官の俸額と差違ある者増給并御用掛試用の後本官に登用方の件 明治一六年四月二日
036

- 七 陸軍省撰挙内規第二項中質疑の件 明治一六年二月二八日 038
- 八 文部省撰挙内規第二第三項質疑并に等外吏より一七等官に採用及等外吏適宜取扱の件 明治一六年一月二二日 041
- 九 撰挙内規条項中質問に対する指令回答等抄録各長官へ内示の件二条 明治一六年四月二五日 041
- 一〇 陸軍省照会并に内務省へ通牒八等官中増俸年限は長官の意見に任するの件 明治一六年六月二二日 058
- 一一 陸軍省慰勞内規質疑の件 明治一六年三月二七日 060
- 一二 統計院伺判任官時限外勤務の者慰勞内規中特別勤勞ある者に準拋方の件 明治一六年九月二八日 062
- 一三 陸軍省伺甲庁官吏にして乙庁兼勤の者へ報酬金賜与方の件 明治一六年三月七日 064
- 一四 陸軍省理事理事補審事補及録事撰挙内規制定の件 明治一六年二月七日 066
- 一五 文部省伺東京大学幹事諸校館長并各教員撰挙内規の件 明治一六年四月二二日 070

一六	外務省伺領事館付書記生撰挙内規の件	明治一六年九月七日	073
一七	司法省伺大審院并裁判所奏判任官撰挙内規制定の件	明治一五年十二月二七日	079
一八	内務省上申技術官撰挙并進級内規の件	明治一六年一月六日	084
一九	同奏任群区長撰挙内規の件	明治一六年三月二日	093
二〇	府知事県令進級年数の件	明治一七年三月二五日	096
二一	奏任郡長撰挙内規改正の件	明治一八年一月二二日	101
二二	恩給局上申撰挙内規へ任官年齢追加を請ふの件	明治一七年十二月二三日	104
二三	陸軍省伺奏任官へ慰労取扱方の件	明治一八年四月二三日	108
二四	文部省より准奏任御用掛同俸給を以て更に本官に任用の者進級年限起算方問合の件	明治一七年九月一四日	113

〔53〕

自治三年
至同六年

諸建白書

(R 19 / 1 1 7 3 0 9)

- 一 神祇大佑門脇重俊建白楮山正太郎建議採用を乞ふの議 弁官宛 明治三年八月四日 原
文共 1 2 2
- 二 山県有朋上書賞禄を回収せられんことを乞ふ 年月日欠 1 3 0
- 三 兵部省建白歳入三分の一を以て兵資に充つるの議 弁官宛 明治四年三月七日 1 3 6
- 四 義倉創設の議 一月 1 4 3
- 五 ウエルニ一建白横須賀造船所事務取扱の議 一八七三年二月二三日 1 4 4
- 六 兵部大輔山県有朋外二名兵備将来の目途上言 明治五年一二月 1 5 7
- 七 奈良県令四条調平外一名より十津川郷土盟約書上呈 明治五年一月一八日 1 6 7

- | | | | | |
|--|----|-----------------------------------|------------|-----|
| | 八 | 置賜県士族藤原政恒建白華族士族北地移住の議 | 明治五年三月 | 170 |
| | 九 | 秋田県令島義勇上書県治細大となく御委任を乞ふ | 明治五年六月 | 177 |
| | 一〇 | 長崎県士族肥藤西男外一名建白御西狩の序を以て琉球島御巡幸を乞ふの議 | 明治五年六月 | 188 |
| | 一一 | 熊本県宇野雲四郎建白漢学を興す等の議 | 明治五年六月 | 191 |
| | 一二 | 教部権中録田中知邦建白人民教導の議 | 明治五年七月四日 | 197 |
| | | (付) 臣知邦立志概記 | | |
| | | 本教大意 田中知邦 | | |
| | 一三 | 深瀬仲麿外一名より広島県黒田益雄処刑に付嘆願 | 大隈重信・板垣退助宛 | 222 |
| | | | 明治五年七月 | |
| | 一四 | 山口藩士族祖式信頼上書秋田及茨城県官に任せられんことを乞ふ | 明治五年七月八日 | 224 |
| | | (付) 参議西郷公閣下表 | 明治五年八月四日 | |
| | 一五 | 左院上申錢穀出納の計算を明示するの件 | 明治六年一月一八日 | 230 |

- 一六 司法大輔福岡孝弟建白国議院民議院を設け制法の権を立て其他院省改正の議 明治六年一月 232
- 一七 鹿児島県士族大沢実二建白海軍省人撰の議 明治六年二月三日 235
- 一八 神奈川県雇米人ヒール建白拷問苛責の旧習を廃するの議 明治六年二月二〇日 237
- 一九 山田顕義上書賞禄を回収せられんことを乞ふ 年月日欠 250
- 二〇 服部清之進学制の意見書 三月 255
 (付) 隱嘘放言 明治三年三月二〇日
- 二一 桜井房排気鐘の説 284
- 二二 船越衛父寿左衛門処刑に付哀願 兵部大輔山県有朋宛 一二月二五日 288
- 二三 神祇官大教要旨を上るの疏 294

[54]

自明治一一年
至同 一六年

上書建言録 一

(R 20 / 0 0 5) 1 6 4

一上 黒田清隆上書北海道煤田開採輸出の議上陳書 黒田清隆 三条実美・岩倉具視宛 明治一
一年三月一八日

0 1 0

一下 岡山県寄留長崎県士族岩崎吉郎建白朝鮮国に招魂祭場設置の議に付き建言書 岡山県令高崎
五六 太政大臣三条実美宛 明治一二年五月二〇日
(付) 建言書

0 1 2

二 宮城県平民高玉君平建白日蓮宗を施すの議 明治一二年一月一〇日
(付) 立正安国論
日蓮上人申状
静岡県大石寺開祖日興上人以下申状

0 2 1

三 福岡県平民葦津磯夫・国崎三平建白条約改正の議 福岡県令渡辺清宛 明治一二年一月

- 一四日
 (付) 書翰 岩倉具視 内閣書記官宛 一月二十八日
 0 7 9
- 三下宮城県士族増田繁幸他五名建白国会開設の議 太政大臣三条実美宛 明治一三年二月一日
 0 8 9
- 四 沖繩県令鍋島直彬上書尚泰家族及尚建尚弼上京を命せられんことを乞ふ 伊藤博文宛 明治一三年四月二十四日
 0 9 5
- 四の二参議大隈重信陳述通貨の利産を改めんことを乞ふの議 明治一三年五月
 0 9 8
- 五 茨城県人民総代渡辺豊八郎外四名建白外交財政の議 太政大臣三条実美宛 明治一三年六月八日
 1 1 3
- 六の一海軍大佐松村淳蔵他一名建白海軍参謀本部設立の議 太政大臣三条実美宛 明治一三年十一月六日
 1 1 8
- 六の二警部試補加藤得弥建議武官警察の外諸官吏私服用の議 太政大臣三条実美宛 明治一三年十一月
 1 2 2

- 七 京都府平民児島定七外一九名総代沢辺正修建白国約定法制定の議 太政大臣三条実美宛
明治一三年一二月 126
- 八 権大教正本居豊頼外四名建白朝廷に一大教官を置き政教の大権を併せ執るの議 左大臣有栖
川熾仁宛 明治一三年一二月二五日 144
(付) 土屋広直添状 明治一三年一二月二五日
- 九 鎌倉宮宮司松岡利紀外一名建白神道事務局祭神及管長選挙に関する議 有栖川宮宛 明治
一四年一月二二日 151
- 一〇 高知県令北垣国道建白新刑法を挙行し治罪法を廃し民法編纂を停止するの議 太政大臣三条
実美宛 明治一四年一月一八日 153

〔55〕

自明治一一年
至同 一六年

上書建言録 二

(R 20 / 166519)

一一 エル・ヂ・ダネー氏上書扶桑艦に付意見 一八八一年一月二六日

172

一二 陸軍中将谷干城建白長崎梅ヶ崎軍人軍属改葬事件を法官に付して審札を乞ふの議 太政大臣
三条実美他宛 明治一四年三月一三日

178

一三 同人建白陸軍恩給令改正の議 太政大臣三条実美宛 明治一二年三月

185

一四 島根県士族鵜殿長外一名建白鳥取県再置の議 内務卿松方正義宛 明治一四年二月

189

(付) 境島根県令意見書 内務卿松方正義宛 明治一四年五月一〇日

土方内務大輔上申書 太政大臣三条実美宛 明治一四年八月二二日

境島根県令演述書 明治一四年七月二六日

一五 上京都府知事北垣国道二条城を以て離宮に定むるの議 宮内卿徳大寺実則宛 明治一四年一

〇月

213

- (付) 建議に付副申 京都府知事北垣国道 宮内卿徳大寺実則宛 明治一四年一〇月
- 一五下 大坂府平民宮本喜兵衛小作米金徴収方過当に付哀訴 明治一五年一月二四日
 (付) 小作御受地反別及地主村名石名前付 宮本喜兵衛
- 一六 福島県蓮沼義意見白神風教院創立許可を乞ふの議 太政大臣三条実美宛 明治一五年一月
 月
- 一七 議官海江田信義建白神祇官再興の議 太政大臣三条実美宛 明治一五年四月一日
- 一八 和歌山県士族近藤直吉建白近江国加茂野原開墾の議 参事院議長山県有朋宛 明治一五年五月一二日
- 一九 権大講義武智寛吏外三名建白神祇官再興の議 参事院議長山県有朋宛 明治一五年六月一〇日
- 二〇 中講義梅野安輝外一名建白同上 参事院議長山県有朋宛 明治一五年六月一〇日
- 二一 参事院議官福羽美静建白帝室財産を定め及び其管理法を設くるの議 太政大臣三条実美宛 明治一五年六月

270

267

263

260

254

251

217

- 二の二 山県参議意見書直隸御料地の件并に伊藤参議地所所有権の建議の件
 (付) 大森鐘一意見
 帝室財産を定むるの議 内務卿山田顕義 左大臣熾仁親王宛 明治一五年五月一日 282
- 一一二 会計検査院長岩村通俊建白文部省直轄官立学校資本金貯積の議 太政大臣三條実美宛 明治一五年九月二八日 314
- 一一三 参事院議官安場保和建白府県会規則地方税規則改正及土産就産方法確定の議 太政大臣三條実美宛 明治一五年一〇月五日 331
- 一一四 宮中取扱掛長七等属宇田義房上書内閣諸員飲食注意の事 内閣書記官宛 明治一五年一月八日 352
- 一一五 滋賀県令箆手田安定建白琵琶湖疏水の議 太政大臣三條実美宛 明治一六年一〇月一日 356
- 一一六 大審院判事尾崎忠治建白裁判改良の議 年月日欠 360
- 一一七 岐阜県平民渡辺義太郎建白海軍拡張の議 明治一六年二月八日 366

- 二八 樋口真彦建言土地名称改正の議並参議山県有朋意見書の議 368
- 1 山県有朋意見 明治一六年六月
- 2 樋口正彦建言(後欠)
- 3 土地所有参考
- 上古土地概略 小中村清矩
- 万国公法諸家説
- 原有権及国土主権説
- 二九 肥前人兵鬼猛夫述王土論の議 明治一六年六月二〇日 403
- 三〇 司法卿大木喬任建議各官省に於て発する所の布令規則に違反したる者拘留又は科料に処するの議 太政大臣三条実美宛 明治一六年一〇月二二日 435
- 三一 熊本県士族藤瀬定建白治国本立論の議 明治一六年六月二六日 453
- 三二 佐佐木参議意見土地所有名義の議 明治一六年九月 489
- 〔註〕 末尾に二八と同文の部分あり
- 三三 大蔵卿松方正義建議贋造紙幣取締規則の議並山県内務卿の意見書 太政大臣三条実美宛

明治一六年八月二〇日

[56]

自明治一七年
至同 一六年

上書建言録 三

(R21/005437)

一 東京府知事芳川顕正外三四名の地方長官建白刑法改正の議 太政大臣三条実美宛 明治一
六年一月一日 012

二 同建白學術演述者を檢束するの議 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月一日 023

三 岩手県令島惟精建白代言人を廃止して建症の弊を矯正するの議 太政大臣三条実美宛 明
治一六年一月一日 034

四 同人建白治安裁判所勸解事務を廃するの議 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月一日 041

五 同人建白撰挙内規を廢するの議 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月一日 046

六 同人建白警部長職務に関するの議 太政大臣三条実美宛 明治一六年一月一日 050

- 七 同人建白府県制度変更の議 太政大臣三条実美宛 明治一六年十二月一日 055
- 八 同人建白刑事上証人鑑定人費用支給方の議 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月二〇日 092
- 九 同人建白酒造税則附則改正の議 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月一五日 097
- 一〇 上佐賀県令鎌田景弼建白監獄狹隘なる地方に於ては重禁固百日以下笞杖実決に換ふるの議 太政大臣三条実美宛 明治一七年三月一七日 104
- 一〇 下工部省佐佐木高行意見書工部省事務改革之議 太政大臣三条実美宛 明治一七年三月(附) 井上馨書翰 岩倉具視宛 明治一七年一月四日 110
- 一一 元中教正落合直亮外六名建白県社以下神道教法部分に属し其祠官掌は神道管長に於て任免進退するの議 太政大臣三条実美宛 明治一七年八月二五日 150
- 一二 島根県皇典講究所千家尊紀外九名建白宮内省中に神祇院を設置するの議 太政大臣三条実美宛 明治一七年八月一九日 154
- 一三 滋賀県平民岳楯司外九六名建白国教を定めて耶蘇教を公許せざるの議 太政大臣三条実美宛

明治一七年九月三日

〔註〕 同趣旨建白七種をまとめたもの

一四 華族千家尊福建白神宮始官国弊社等の統理は式部寮に属するの議 明治一七年九月二八日 205

一五 東京府知事芳川顕正外三二名建白全国官公私立の諸学校に国典講究の一科を設置するの議
太政大臣三条実美宛 明治一七年一月七日 210

一六 大蔵卿内申府知事県令連署上書諸税不納者処分地方第四期預り米換金納期酒税則中改正の議 217

1 諸種不納者処分の儀に付上申 大分県令西村亮吉他 大蔵卿松方正義宛 明治一七年一〇月

2 地租第四期納預り米換金納期の儀に付上申 大分県令西村亮吉他 大蔵卿松方正義宛

明治一七年一〇月

3 酒税則中改正の意見上申 大分県令西村亮吉他 大蔵卿松方正義宛 明治一七年一〇月

一七 福島県下群長並属官より内務卿へ上書前県令兼任を乞ふの件 柴山景綱他九名 内務卿山県

有朋宛 明治一七年一月三〇日

(付) 山県有朋書翰 三条実美宛 明治一七年二月一八日

231

一八 農商務大輔品川弥次郎建白絹布の課税を不可とするの議 太政大臣三条実美宛 明治一八

年三月二三日

239

一九 工部卿佐佐木高行建白官吏非職条例改正の議 太政大臣三条実美宛 明治一八年三月九日

252

二〇 元老院議長佐野常民建白方今の民力を察し姑く増税の議を止め安養を旨とするの議 太政大臣三条実美宛 明治一八年四月

255

二一 同人建白議官撰任方の議 太政大臣三条実美宛 明治一八年三月

262

二二 山県有朋建白政府及び官吏の政党に関する關係に付意見 年月日欠
(付) ボアソナード答議 一八八一年三月二二日

266

二三 制度局御用掛寺島宗則建議世間不景氣の原因及不景氣救治策の議 明治一八年六月九日

274

二四 沖縄県令西村捨三建議内閣諸公の内該県下巡視及電信線架設等を希望するの議 太政大臣三条実美宛 明治一八年一月一六日

312

二五 會計検査院長渡辺昇建議文官俸給令改正の議 太政大臣三条実美宛 明治一八年二月二八日

317

二六 宮城控訴院長西岡逾明より河野広中外数名糾問意見書 年月日欠 330

二七 臨時建築局総裁井上馨建議東京近傍に於て便宜の地を撰み本都移遷の議・臨時建築局職制掌管
中更に東京市区改正の一項を加ふべきの議 334

- 1 第一建議 内閣総理大臣伊藤博文宛 明治一九年二月二五日
- 2 第二建議 内閣総理大臣伊藤博文宛 明治一九年二月二五日
- 3 副申 内閣総理大臣伊藤博文宛 明治一九年二月二五日

二八 伯爵板垣退助の檄文内務大臣より内陳 明治二〇年九月 372

二九 農商務大臣谷干城意見書 379

- 1 条約改正意見 年月日欠
- 2 国家の大弊 年月日欠

三〇 山田顕義意見内閣の基礎を強固にして施政の方針を確定し立憲帝国國務大臣の責任をして明亮
ならしめんと欲するの議 年月日欠 429

(付) 山田顕義書翰 西郷従道宛 二月五日

〔57〕

明治一五年 公文別録

地方巡察使 一

(R 22 / 0 0 5 5 1 8 6)

明治一五年地方巡察使復命書 参事院議官安場保和

一 参事院議官安場保和東山東海地方巡回被命の件

1 東山東海地方巡回被命の辞令書 太政官 参事院議官安場保和宛 明治一五年四月六日

008

二 同人静岡県管下巡回済の件

1 静岡県管下巡回済の上申書 参事院議官安場保和 参事院議長山県有朋宛 明治一五年

009

四月二一日

三 同人愛知県管下巡回済の件

1 愛知県管下巡回済の上申書 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年五

010

月四日

2 申報 内閣書記官 明治一五年五月八日

四 同人上申板垣退助刺客相原尚斐処分方の件

- 1 相原尚斐御処分方の義に付秘申 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月九日

0 1 2

- 2 申報 内閣書記官 明治一五年五月一三日

五 同人石川県下金沢巡回申報の件

- 1 石川県下金沢巡回の上申書 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月三十一日

0 1 4

- 2 申報 内閣書記官 明治一五年六月六日

六 同人福井県管下巡回済の件

- 1 福井県管下巡回済の上申書 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月三〇日

0 1 7

- 2 申報 内閣書記官 明治一五年六月六日

七 同人東海東山北陸の内十県巡回復命の件

- 1 東海東山北陸の内十県巡回復命の上奏 参事院議官安場保和 明治一五年九月一四日
- 2 東海東山北陸の内十県事情書

0 1 9

県治の概況

民情の概況

0 2 2

0 2 5

	分県及管轄替請願の概況	0
	教育の概況	3
	県の概況	5
	民業の概況	0
	新刑法治罪法実施後の概況	5
	士族就産の概況	9
	山林の概況	1
	政党の概況	1
	電信架設請願地方の概況	3
3	参事院議官安場保和東海東山道復命書の回覽	9
	太政大臣三条実美	5
	明治一五年九月一五	
	日	
八	同人建白地租改正士族授産分県及管轄替賭博取締方町村戸長の儀に付意見書并皇室御財産確定の件	1
	1 副申 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月一九日	4
	2 皇室財産を定むるの建議 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月一九日	8
	3 士族授産の義に付意見書 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月一九日	
	4 賭博取締の義に付意見書 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月	

- 5 地租改正の義に付意見書 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月一九日
- 6 分県及び管轄区域変更之義に付意見書 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月
- 7 町村戸長の義に付意見書 参事院議官安場保和 太政大臣三条実美宛 明治一五年九月
- 8 参事院議官安場保和地方巡回復命書の副申の回覧 内閣書記官 太政大臣三条実美・参議宛 明治一五年九月一九日

〔58〕

明治一五年 公文別録

地方巡察使 二

(R 22 / 1 8 8 5 4 8 0)

明治一五年地方巡察使復命書 河田景與

一 元老院議官河田景與中国地方巡回被命の件

193

1 中国地方巡回被命の辞令書 太政官 元老院議官河田景與宛 明治一五年四月六日

2 書簡 元老院議官河田景與 山県参議・山田参議宛 明治一五年四月二三日

3 京都府監獄本署の景況 元老院議官河田景與 山県参議・山田参議宛 明治一五年四月二四日

4 申報 内閣書記官 明治一五年四月二七日

5 巡回報告 元老院議官河田景與 三条実美太政大臣宛 明治一五年五月一〇日

6 元老院議官河田景與巡回報告回覧 内閣書記官 明治一五年五月一八日

二 同人申報美作伯耆出雲三国状況概略の件

203

1 申報美作伯耆出雲三国状況概略 元老院議官河田景與 三条実美太政大臣宛 明治一五年五月二九日

警察の実況	2
教育の実況	3
演説結社の状況	3
山口県	1
一般之状況	3
警察の実況	3
演説結社の状況	2
広島県	2
一般之状況	3
県会之状況	3
教育の実況	4
演説集会の景況	2
岡山県	3
一般之状況	3
県会之状況	6
警察の実況	2
教育の実況	3
演説集会の景況	3
兵庫県	5
一般之状況	2
演説集会の景況	3
兵庫県	3
一般之状況	8
警察の実況	2
教育の実況	3
演説集会の景況	3
兵庫	9
一般之状況	2
兵庫	4
一般之状況	0
兵庫	4
一般之状況	0
兵庫	9
一般之状況	2
兵庫	3
一般之状況	3
兵庫	8
一般之状況	2
兵庫	3
一般之状況	3
兵庫	8
一般之状況	2
兵庫	3
一般之状況	3
兵庫	6
一般之状況	2
兵庫	3
一般之状況	6
兵庫	2
一般之状況	3
兵庫	5
一般之状況	2
兵庫	3
一般之状況	3
兵庫	5
一般之状況	2
兵庫	3
一般之状況	4
兵庫	2
一般之状況	3
兵庫	2
一般之状況	2
兵庫	3
一般之状況	3
兵庫	1
一般之状況	2
兵庫	3
一般之状況	3
兵庫	1
一般之状況	2
兵庫	3
一般之状況	0

大阪府

一般之状況

(付) 岡山県下美作国日本原開墾地景況并計算書 安田忠顕・上森端 明治一五年七月

吉野山沿革概略并維新已来願伺之手続及将来の目途考案

2 4 3
2 4 3

五 同人巡回地方士族状況の件

1 巡回地方二府六県居住士族状況報申書 元老院議官河田景與 三條太政大臣 明治一五年

2 6 0

京都府所轄士族状況

鳥取県下因伯二州に散住士族状況

島根県管内士族状況

山口県下壱区拾二郡に散住する士族

広島県管内広島区并備後国他の士族

岡山県管内士族状況

兵庫県管内士族状況

大阪府管内士族

2 申報・回覧 三條太政大臣 左大臣・参議宛 明治一五年一〇月一八日

2 6 1
2 6 4
2 6 6
2 6 8
2 6 8
2 6 8
2 7 0
2 7 3
2 7 5

六 同人巡回地方状況に付意見書進達の件

1 巡回視察一般状況に付意見書 元老院議官河田景與 三條太政大臣宛 明治一五年一〇

2 7 9

月 (秘密と記載あり)

七 元老院議官河瀬真孝奥羽地方巡回被命の件

294

- 1 奥羽地方巡回被命の辞令書 太政官 元老院議官河瀬真孝宛 明治一五年四月六日

八 同人申報栃木県内景況概略の件

295

- 1 申報 元老院議官河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年四月二日
2 回覧 内閣書記官 山田参議・福田参議宛 明治一五年四月二五日

九 同人申報茨城県内景況概略の件

299

- 1 申報 元老院議官河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年四月二八日
2 申報・回覧 内閣書記官 左大臣・右大臣・参議宛 明治一五年五月三日
3 上奏・決裁 太政大臣三条実美・左大臣熾仁親王・右大臣岩倉具視 明治一五年五月二九日

一〇 同人申報福島県巡回の件

304

- 1 福島県巡回の申報 元老院議官河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月一〇日
2 申報・回覧 内閣書記官 大臣・参議宛 明治一五年五月一三日

一一 同人進達福島県会議事紛糾に付探偵書の件

306

1 福島県会議事紛糾に付探偵書の上申 元老院議官河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治
一五年五月一〇日

2 福島県会議事紛糾に付探偵書 3 0 7

3 申報・回覧 内閣書記官 大臣・参議宛 明治一五年五月一五日

一二 同人申報福島県内景況の件 3 1 0

1 福島県内景況の上申 元老院議官河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月一八
日

2 申報 元老院議官河瀬真孝

3 申報・回覧 内閣書記官 大臣・参議宛 明治一五年五月二四日

4 上奏・決裁 太政大臣三条実美・右大臣岩倉具視 明治一五年六月二六日

一三 同人申報宮城県内景況の件 3 1 6

1 宮城県内景況の報告書 元老院議官河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月三

〇日

2 申報 元老院議官河瀬真孝

3 申報・回覧 内閣書記官 左大臣・右大臣・参議宛 明治一五年六月五日

一四 同人申報岩手県内景況の件 3 2 1

1 岩手県内景況の申報 元老院議官河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年六月六日

- 2 申報 元老院議員河瀬真孝
- 3 政談演説の盛否及びその党派並主張者又は主張者中の財産の有無景況書
岩手県の自由党、改進黨
- 4 申報・回覧 太政大臣三条実美 左大臣・右大臣・参議宛 明治一五年六月十六日
- 一五 同人申報青森県内景況の件
- 1 青森県内景況の申報 元老院議員河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年六月二〇日
- 2 申報 元老院議員河瀬真孝
- 3 申報・回覧 内閣書記官 参議宛 明治一五年六月二八日
- 一六 同人申報秋田県内景況の件
- 1 秋田県内景況の申報 元老院議員河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年六月二四日
- 2 申報 元老院議員河瀬真孝
- 3 申報・回覧 内閣書記官 参議宛 明治一五年六月三〇日
- 一七 同人申報山形県其外巡回景況の件
- 1 山形県其外巡回景況の申報 元老院議員河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年七月一日

- 2 申報 元老院議官河瀬真孝
- 3 申報・回覧 内閣書記官 参議宛 明治一五年七月六日

一八 同人申報新潟県其外巡回景況の件

- 1 新潟県其外巡回景況の申報 元老院議官河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年七月一日

- 2 申報 元老院議官河瀬真孝
- 3 申報・回覧 三条太政大臣 右大臣・参議宛 明治一五年七月一三日

一九 同人申報千葉県巡回景況の件

- 1 千葉県巡回景況の申報 元老院議官河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年七月二六日

- 2 申報 元老院議官河瀬真孝
- 3 申報・回覧 三条太政大臣 右大臣・参議宛 明治一五年七月二九日

- 4 上申 元老院議官河瀬真孝 太政大臣三条実美宛 明治一五年八月二九日
- 陸羽地方十県概況

民情一般

貧富

民心の傾向

政党

3 3 3 3 3
 5 5 5 5 5
 5 5 4 3 2

3 4 6

3 4 1

政談演説	356
新聞誌	356
教育	356
地方官	358
郡区長	358
郡会	358
戸長	359
分県	360
金融調査	363
警察	364
県会議員并常置委員	364
新刑法	364
代言人	365
地租改正	365
道路	365
河川	365
山林	366
牧畜	367
酒造税	368
自酒税	368

墾拓

鉄道

5 申報 内閣書記官 参議宛 明治一五年八月三〇日

3 6 9

二〇 参事院議官渡辺昇九州地方巡回被命の件

1 九州地方巡回被命の辞令 参事院議官渡辺昇宛 明治一五年四月六日

3 7 1

二一 同人申報福岡県内景況の件

1 上申 参事院議官渡辺昇 太政大臣三条実美宛 明治一五年四月二三日
2 福岡県よりの報告書・回覧 内閣書記官 左大臣・右大臣・参議宛 明治一五年五月二日

3 7 2

二二 同人申報長崎県下に於て肥前会と称する集会概況の件

1 長崎県下に於て肥前会と称する集会概況の申報 参事院議官渡辺昇 太政大臣三条実美宛
明治一五年五月六日

3 7 7

2 上申 参事院議官渡辺昇

3 申報・回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・右大臣・参議宛 明治一五年五月一五日

二三 同人申報熊本県会の景況及び佐賀集会に関する件

1 熊本県会の景況及び佐賀集会に関する上申 参事院議官渡辺昇 太政大臣三条実美宛

3 8 1

明治一五年五月一三日

- 2 上申 参事院議官渡辺昇
- 3 申報・回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・右大臣・参議宛 明治一五年五月二二日

二四 同人申報鹿児島県其他巡回景況の件

- 1 鹿児島県其他巡回景況の申報 参事院議官渡辺昇 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月二七日

2 上申 参事院議官渡辺昇

3 申報・回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・右大臣・参議宛 明治一五年六月三日

二五 同人申報長崎県下佐賀会員上京の件

- 1 長崎県下佐賀会員上京の申報 参事院議官渡辺昇 太政大臣三条実美宛 明治一五年六月五日

二六 同人申報長崎県下社会党景況の件

- 1 上申 参事院議官渡辺昇 太政大臣三条実美宛 明治一五年六月一九日
- 2 長崎県下社会党景況の申報 太政大臣三条実美 左大臣・右大臣・参議宛 明治一五年六月二七日

二七 同人巡回地方景況復命の件

1 九州各県民情その他の景況奏議の具申 参事院議官渡辺昇 太政大臣三条実美宛 明治
一五年七月三十一日

2 九州各県事情書 奏議写 3 9 5

民情の概況 4 1 2

分県及管轄替願の概況 4 2 2

教育の概況 4 2 5

刑法治罪法実施後の概況 4 2 9

山林の概況 4 3 3

士族就産の概況 4 3 6

県会の概況 4 4 1

政党の概況 4 4 4

福岡県 4 4 4

熊本県 4 4 9

鹿児島県 4 5 1

大分県 4 5 5

長崎県 4 5 9

二八 参事院議官中村弘毅南海地方巡回被命の件 4 6 5

1 南海地方巡回被命の辞令 太政官 参事院議官中村弘毅宛 明治一五年四月七日

二九 同人申報三重県内景況の件

- 1 三重県内景況の申報 参事院議官中村弘毅 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月二日
- 2 申報・回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・右大臣・参議宛 明治一五年五月八日

466

三〇 同人申報和歌山県内景況の件

- 1 上申 参事院議官中村弘毅 太政大臣三条実美宛 明治一五年五月一七日
- 2 申報・回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・右大臣・参議宛 明治一五年五月二二日

468

三一 同人申報高知県内景況の件

- 1 上申 参事院議官中村弘毅 太政大臣三条実美宛 明治一五年六月二九日
- 2 申報・回覧 内閣書記官 参議宛 明治一五年七月五日

470

三二 同人巡回地方景況復命の件

- 1 復命書 参事院議官中村弘毅 太政大臣三条実美宛 明治一五年一〇月五日
- 2 副申 参事院議官中村弘毅 太政大臣三条実美宛 明治一五年一〇月五日
- 3 申報・回覧 太政大臣三条実美 岩倉右大臣・参議宛 明治一五年一〇月二〇日

472

〔59〕

明治一六年 公文別録

地方巡察使 三

(R 23 / 0 0 5 \ 2 5 5)

一 参事院副議長田中不二磨奥羽地方并北海道へ差遣并に巡察御用取扱被命の件

0 1 1

1 奥羽地方并北海道へ差遣并に巡察御用取扱被命の辞令書 太政官 参事院副議長田中不二磨宛 明治一六年四月二日

二 参事院議官補大森鐘一田中副議長随行被命の件

0 1 2

1 田中副議長随行被命の辞令書 太政官 参事院議官補大森鐘一宛 明治一六年四月二日

三 田中参事院副議長申報福島山形両県内巡回の件

0 1 3

1 福島山形両県内巡回の申報 参事院副議長田中不二磨 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月五日

2 回覧 内閣書記官 参議宛 明治一六年五月一日

四 同人申報宮城県内巡回の件

0 1 5

- 1 上申 参事院副議長田中不二麿 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月二三日
- 五 同人申報岩手秋田青森等の諸県巡回の件
 同人巡回地方状況復命の件 別に復命書三冊あり
- 1 上申 参事院副議長田中不二麿 太政大臣三条実美宛 明治一六年六月一五日
- 六 元老院議官榎村正直地方巡察被命の件
- 1 地方巡察被命の辞令書 太政官 元老院議官榎村正直宛 明治一六年四月二二日
- 七 同人申報京都府下巡視の景況及琵琶湖疏水に係る事情の件
- 1 上申 元老院議官榎村正直 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月七日
- 2 琵琶湖の水を疏して加茂川に通ず
- 3 京都は千有余年の帝都
- 4 回覧 内閣書記官 参議宛 明治一六年五月一八日
- 八 同人申報大阪府内景況の件
- 1 上申 元老院議官榎村正直 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月一六日
- 2 大阪府内景況の申報
- 3 回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・参議宛

九 同人申報十津川郷景況の件

035

- 1 上申 巡察使元老院議官榎村正直 太政大臣三条実美・有栖川左大臣宛 明治一六年五月三一日

- 2 十津川郷景況の申報 巡察使元老院議官榎村正直
- 3 回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・参議宛 明治一六年六月七日

一〇 同人申報和歌山県内景況の件

053

- 1 上申 元老院議官榎村正直 太政大臣三条実美宛 明治一六年六月一〇日
- 2 和歌山県下景況の申報 巡察使元老院議官榎村正直
- 3 回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・参議宛 明治一六年六月一九日
- 4 上申 元老院議官榎村正直 太政大臣三条実美宛 明治一六年六月二七日
- 5 上申 元老院議官榎村正直 太政大臣三条実美宛 明治一六年六月一二日

一一 同人申報大阪府下株式取引所事情并に和歌山県下夜打せ網禁止景況の件

070

付 和歌山県夜うたせ網禁止一件 兵庫県

一二 同人申報兵庫岡山両県管内景況の件

085

- 1 兵庫岡山両県管内景況の申報 元老院議官榎村正直 太政大臣三条実美宛 明治一六年六月二七日

- 2 岡山県下景況の概略 明治一六年六月二三日

- 3 回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・参議宛 明治一六年七月九日
- 一三 同人申報広島県内景況の件 1 18
- 1 広島県内景況の申報 巡察使元老院議官榎村正直 太政大臣三條実美宛 明治一六年七月一二日
- 2 広島県管内巡察筆記抜粹
- 3 回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・参議宛 明治一六年七月三一日
- 一四 同人申報山口県内景況の件 1 47
- 1 上申 巡察使元老院議官榎村正直 太政大臣三條実美宛 明治一六年七月三一日
- 一五 同人申報鳥取県内景況の件 1 48
- 1 上申 巡察使元老院議官榎村正直 太政大臣三條実美宛 明治一六年八月一九日
- 一六 同人巡回地方景況復命の件 別に一帙一〇冊あり 1 49
- 1 巡回地方景況復命
- 2 回覧 内閣書記官 山田・松方参議宛 明治一六年八月二九日
- 一七 元老院議官関口隆吉地方巡察被命の件 1 57
- 1 地方巡察被命の辞令書 太政官 元老院議官関口隆吉宛 明治一六年四月一二日

- 一八 参事院議官補周布公平関口議官に随行被命の件
1 地方巡察随行被命の辞令書 太政官 参事院議官補周布公平宛 明治一六年四月二〇日 158
- 一九 元老院議官関口隆吉申報千葉県内景況の件
1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月一三日 159
2 申報 巡察使元老院議官関口隆吉
3 回覧 内閣書記官 参議院 明治一六年五月一五日
- 二〇 同人申報茨城県内景況の件
1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月二〇日 163
2 申報 巡察使元老院議官関口隆吉
- 二一 同人申報栃木県内景況の件
1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年六月三日 167
2 申報 巡察使元老院議官関口隆吉
- 二二 同人申報神奈川静岡両県管内巡回の件
1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年六月一四日 174

- 二三 同人申報三重県内景況の件
- 1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年七月一七日
- 2 申報 巡察使元老院議官関口隆吉
- 二四 同人申報岐阜愛知静岡諸県管内景況の件
- 1 申報岐阜 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年八月一日
- 2 申報愛知 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年八月一日
- 3 申報静岡 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年八月二日
- 4 回覧 内閣書記官 太政大臣・左大臣・参議宛 明治一六年八月二〇日
- 二五 同人申報神奈川県内景況の件
- 1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年八月一六日
- 2 申報神奈川 巡察使元老院議官関口隆吉
- 二六 同人東京府届及五郡十五区役所巡回の件
- 1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年九月四日
- 二七 同人上申戸長役場組織の件
- 1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年十一月一〇日

- 二八 同人上申岐阜県下飛驒国電信線架設及同国道路改修補助金下賜の件
 1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月一五日 205
- 二九 同人上申詞訟代人の件
 1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月三〇日 210
- 三〇 同人上申賭博犯取締の件
 1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月一三日 212
- 三一 同人上申三重県下牟婁郡に治安裁判所設置の件
 1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月二〇日 215
- 三二 同人上申備荒儲蓄の件
 1 上申 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年二月二三日 216
 2 回覧 内閣書記官 主管参議宛 明治一七年一月八日
 3 復申 大蔵卿松方正義・内務卿山県有朋 太政大臣三条実美宛 明治一七年三月一八日
 4 備荒儲蓄米穀取調高
 5 回覧 内閣書記官 参議宛 明治一七年三月一九日
- 三三 同人帰京復命の件 別に復命書二帙一〇冊あり 228

1 帰京復命の報告 巡察使元老院議官関口隆吉 太政大臣三条実美宛 明治一六年一二月
二五日

三四 元老院議官三浦安地方巡察被命并依願被免の件

1 地方巡察被命の辞令書 太政官 元老院議官三浦安宛 明治一六年四月一二日
2 地方巡察被命の依願被免の辞令書 太政官 元老院議官三浦安宛 明治一六年四月一四
日

229

三五 元老院議官渡辺清地方巡察被命の件

1 地方巡察被命の辞令書 太政官 元老院議官渡辺清宛 明治一六年四月一四日

230

三六 同人申報石川県加賀国能美郡宮竹用水費不納の爲め土地公売処分を受けたる同郡蛭川外四ヶ村
実況探問の件

231

同人巡回地方景況復命の件 別に復命書二冊あり

1 上申 巡察使元老院議官渡辺清 太政大臣三条実美宛 明治一六年五月三一日
2 石川県加賀国能美郡字宮竹用水費不納の爲め土地公売処分を受けたる同郡蛭川外四ヶ村実況
探問の申報

三七上 参事院議官山尾庸三地方巡察被命の件

1 地方巡察被命の辞令書 太政官 参事院議官山尾庸三宛 明治一六年四月一二日

238

2 復命書 参事院議官山尾庸三 明治一六年一月

三七_下 同人建白殖産工業を振起するの議 239

1 建白書 参事院議官山尾庸三 明治一六年一月

三八 参事院議官補岩崎小二郎山尾参事院議官随行被命の件 245

1 地方巡察随行被命の辞令書 太政官 参事院議官補岩崎小二郎宛 明治一六年四月一六日

2 上申 参事院議官山尾庸三 山県有朋議長宛 明治一六年六月二六日

三九 同人申報熊本県大雨堤防破壊の件 249

同人巡回地方景況復命の件 別に復命書一冊あり

1 申報 富岡熊本県令 山尾巡察使宛 明治一六年六月二六日

2 熊本県肥後国飽田郡外四郡之内水害地図

(60)

地方巡察使復命書

群馬県・埼玉県・山梨県・長野県

(R 24 / 0055155)

地方巡察報告書 一

一 自明治一六年六月二四日至同年七月三日 群馬県巡察報告書

巡察使元老院議官渡辺清

明治一六年一月

- 第一 狀況一班
- 第二 民情
- 第三 士族
- 第四 県会及地方税
- 第五 町村会及協議費
- 第六 備荒儲蓄
- 第七 戸長
- 第八 警察
- 第九 教育
- 第一〇 衛生

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
 2 1 1 1 1 1 1 1 1 0
 0 7 6 5 5 4 3 2 1 7

第一	土木	0
第二	河川	2
第三	山林	2
第四	農業及会社	3
第五	工業及会社	4
第六	商業及会社	4
第七	物産及物価	6
第八	銀行	2
第九	金融	7
第二〇	政談演説	0
第二一	政党及政社	3
第二二	新聞紙	3
第二三	本県特殊の条項	6
第二四	法律規則実施の状況	6
刑法		0
治法		3
戸籍法		7
徴兵令		0
徴発令		3
酒造税則		6

煙草稅則

富岡製糸所

清水越新道開鑿

前橋始審裁判所

第一 狀況一班

第二 民事

第三 刑事

第四 代言及代書人

二 自明治一六年七月四日至同年同月一三日 埼玉縣巡察報告書

巡察使元老院議官渡辺清

明治一六年一月

第一 狀況一班

第二 民情

第三 士族

第四 県会及地方稅

第五 町村会及協議費

第六 備荒儲蓄

第七 戸長

第八 警察

第九 教育

0 4 3
0 4 1
0 4 0

0 5 0
0 5 3
0 5 4
0 5 4
0 5 6
0 5 7
0 5 8
0 5 8
0 5 9
0 6 0

第一〇	衛生	0
第一	土木	6
第二	河川	6
第三	山林	5
第四	農業及会社	6
第五	工業及会社	6
第六	商業及会社	7
第七	物産及物価	6
第八	銀行	6
第九	金融	8
第二〇	政談演説	0
第二一	政党及政社	7
第二二	新聞紙	7
第二三	本県特殊の条項	5
第二四	法律規則実施の状況	6
刑法		
治罪法		
徴兵令		
酒造税則		
浦和始審裁判所		0

- 第一 狀況一班
- 第二 刑事
- 第三 民事
- 第四 代言及代書人

三 自明治一六年七月一六日至同年同月二三日 山梨県巡察報告書

巡察使元老院議官渡辺

清 明治一六年一月

- 第一 狀況一班
- 第二 民情
- 第三 士族
- 第四 県会及地方税
- 第五 町村会及協議費
- 第六 備荒儲蓄
- 第七 戸長
- 第八 警察
- 第九 教育
- 第一〇 衛生
- 第一一 土木
- 第一二 河川
- 第一三 山林

0 8 4
 0 8 7
 0 8 8
 0 8 9
 0 9 0
 0 9 1
 0 9 0
 0 9 4
 0 9 4
 0 9 5
 0 9 6
 0 9 8
 1 0 0
 1 0 1
 1 0 2

第一四	農業及会社	1	0	3
第一五	工業及会社	1	0	5
第一六	商業及会社	1	0	6
第一七	物産及物価	1	0	7
第一八	銀行	1	0	9
第一九	金融	1	0	9
第二〇	政談演説	1	1	0
第二一	政党及政社	1	1	0
第二二	新聞紙	1	1	1
第二三	本県特殊の条項	1	1	1
第二四	法律規則実施の状況	1	1	2
刑法				
治罪法				
徴兵令				
地租徴収期限				
甲府始審裁判所		1	1	4
第一	状況一斑			
第二	刑事			
第三	民事			
第四	代言及代書人			

四 自明治一六年七月二四日至同年八月七日 長野県巡察報告書 巡察使元老院議官渡辺

清 明治一六年一月

第一	狀況一班	1
第二	民情	2
第三	士族	2
第四	県会及地方税	2
第五	町村会及協議費	2
第六	備荒儲蓄	2
第七	戸長	2
第八	警察	2
第九	教育	3
第一〇	衛生	3
第一一	土木	3
第一二	河川	3
第一三	山林	3
第一四	農業及会社	3
第一五	工業及会社	3
第一六	商業及会社	4
第一七	物産及物価	4

第一八	銀行	1
第一九	金融	4
第二〇	政談演説	4
第二一	政党及政社	4
第二二	新聞紙	5
第二三	本県特殊の条項	7
第二四	法律規則実施の状況	8
	刑法	9
	治罪法	
	徴兵令	
	地租徴収期限	
	酒造税則	
	煙草税則	
	長野始審裁判所	
第一	状況一班	1
第二	刑事	5
第三	民事	3
第四	代言及代書人	

二 山形県

県治

警察事務の状況

教育事務の状況

衛生事務の状況

勸業事務の状況

土木事務の状況

兵事事務の状況

租税事務の状況

会計事務の状況

監獄事務の状況

救恤事務の状況

県会町村会の状況

士族の状況

政党の状況

新聞の状況

若松地方新道開鑿事業並喜多方暴動の状況

農商務省安積疎水掛

福島始審裁判所

2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	9	9	9	9	9	9
0	0	9	7	6	4	1	0	7	6	4	2	9	8	5	4	2	0

士族の状況	2	4	6
県会町村会の状況	2	4	5
救恤事務の状況	2	4	4
監獄事務の状況	2	4	3
会計事務の状況	2	4	3
租税事務の状況	2	4	2
兵事事務の状況	2	4	1
土木事務の状況	2	3	9
勸業事務の状況	2	3	8
衛生事務の状況	2	3	6
教育事務の状況	2	3	5
警察事務の状況	2	3	3
県治	2	3	2
宮城県	2	3	0
山形始審裁判所	2	2	7
新聞の状況	2	2	6
政党の状況	2	2	5
士族の状況	2	2	4
県会町村会の状況	2	2	1

政党の状況
新聞の状況
宮城集治監
野蒜木局出張所
宮城控訴裁判所
仙台始審裁判所

2 2 2 2 2 2
5 5 5 4 4 4
3 2 0 8 7 6

[62]

地方巡察使復命書

岩手県・秋田県・青森県 三

(R 24 / 2 5 8) 3 4 4 (

四 岩手県

県治

警察事務の状況

教育事務の状況

衛生事務の状況

勸業事務の状況

土木事務の状況

兵事事務の状況

租税事務の状況

会計事務の状況

監獄事務の状況

救恤事務の状況

県会町村会の状況

士族の状況

2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
7 7 7 7 7 7 7 7 6 6 6 6 6
9 7 6 5 4 3 2 0 8 7 5 4 2 0

青森山林事務所
青森郵便局
青森電信分局
弘前始審裁判所

3 3 3 3
4 4 3 3
0 0 9 8

[63]

地方巡察使復命書

滋賀県・福井県・石川県・富山県・
新潟県 四

(R25/005)150)

一 自明治一六年四月二四日至同年五月五日 滋賀県巡察報告書

巡察使元老院議官渡辺清

明治一六年一月

- 第一 狀況一班
- 第二 民情
- 第三 士族
- 第四 県会及地方税
- 第五 町村会及協議費
- 第六 備荒儲蓄
- 第七 戸長
- 第八 警察
- 第九 教育
- 第一〇 衛生
- 第一一 土木
- 第一二 河川

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
 9 8 8 7 6 5 5 4 2 1 0 7

第三	山林	0
第二四	農業及会社	0
第二五	工業及会社	2
第二六	商業及会社	2
第二七	物産及物価	0
第二八	銀行	2
第二九	金融	2
第二〇	政談演説	5
第二一	政党及政社	0
第二二	新聞紙	2
第二三	本県特殊の条項	2
第二四	法律規則実施の状況	7
	刑法	
	治罪法	
	戸籍法	
	徴発令	
	徴兵令	
	地租納期	
	酒造税則	
	売薬規則	

証券印税規則

無届開墾者等処分方

一、江州長浜越前敦賀間鉄道布設工事

一、大津始審裁判所

第一 狀況一班

第二 刑事

第三 民事

第四 代言及代書人

二 自明治一六年五月六日至同年同月一五日

福井県巡察報告書

巡察使元老院議官渡辺清

明治一六年一月

第一 狀況一班

第二 民情

第三 士族

第四 県会及地方税

第五 町村会及協議費

第六 備荒儲蓄

第七 戸長

第八 警察

第九 教育

0 3 5
0 3 4

0 4 9
0 4 8
0 4 7
0 4 7
0 4 6
0 4 5
0 4 5
0 4 3
0 4 0

第一〇	衛生	0
第一	土木	5
第二	河川	5
第三	山林	1
第一四	農業及会社	0
第一五	工業及会社	5
第一六	商業及会社	2
第一七	物産及物価	0
第一八	銀行	5
第一九	金融	3
第二〇	政談演説	0
第二一	政党及政社	5
第二二	新聞紙	5
第二三	本県特殊の条項	6
第二四	法律規則実施の状況	0
	刑法	5
	治罪法	8
	戸籍法	0
	徴兵令	5
	酒造税則	7

福井始審裁判所

第一 狀況一班

第二 刑事

第三 民事

第四 代言及代書人

三 明治一六年五月一六日至同年同月三二日 石川県富山県巡察報告書 巡察使元老院議官渡辺

清 明治一六年一月

第一 狀況一班

第二 民情

第三 士族

第四 県会及地方税

第五 町村会及協議費

第六 備荒儲蓄

第七 戸長

第八 警察

第九 教育

第一〇 衛生

第一一 土木

第一二 河川

0
6
2

0
6
6

0
6
9

0
7
1

0
7
2

0
7
9

0
8
0

0
8
0

0
8
1

0
8
2

0
8
3

0
8
4

0
8
5

0
8
5

第三	山林	0	8	7
第一四	農業及会社	0	8	8
第一五	工業及会社	0	8	8
第一六	商業及会社	0	8	9
第一七	物産及物価	0	8	9
第一八	銀行	0	9	1
第一九	金融	0	9	2
第二〇	政談演説	0	9	5
第二一	政党及政社	0	9	5
第二二	新聞紙	0	9	7
第二三	本県特殊の条項	0	9	7
第二四	法律規則実施の状況	1	0	1
	刑法			
	治罪法			
	戸籍法			
	徴兵令			
	徴発令			
	地租納期			
	酒造税則			
	売葉印紙税規則			

証券印紙規則

地方稅規則

營業稅雜種稅規則

會社條例

金沢始審裁判所

第一 狀況一班

第二 刑事

第三 民事

第四 代言及代書人

四

自明治一六年六月一日至同年同月二三日

新潟縣巡察報告書

巡察使元老院議官渡辺清

明治一六年一月

第一 狀況一班

第二 民情

第三 士族

第四 會及地方稅

第五 町村會及協議費

第六 備荒儲蓄

第七 戶長

第八 警察

107

111

114

115

116

119

120

121

121

122

第九	教育	1
第一〇	衛生	2
第一	土木	2
第二	河川	2
第三	山林	3
第四	農業及会社	3
第五	工業及会社	3
第六	商業及会社	3
第七	物産及物価	3
第八	銀行	3
第九	金融	3
第二〇	政談演説	3
第二一	政党及政社	3
第二二	新聞紙	3
第二三	本県特殊の条項	3
第二四	法律規則実施の状況	4
	刑法	
	治罪法	
	戸籍法	
	徴兵令	

地租納期	
酒造税則	
煙草税則	
壳薬印紙税規則	
鉾山佐渡分局	
新潟税関	
新潟始審裁判所	
第一 狀況一班	1
第二 刑事	4
第三 民事	6
第四 代言及代書人	7

1
4
7

1
4
6

1
4
5

幼者略売	山林	県会	政党政社	勸業	租税	裁判	警察	教育	士族	民情	一般の景況
------	----	----	------	----	----	----	----	----	----	----	-------

179	177	177	175	172	170	166	165	162	159	157	157
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

復命書

[64]

地方巡察使復命書

徳島県・高知県・愛媛県・福岡県・大分県・
鹿児島県・熊本県・長崎県 五

(R25/1525263)

四 愛媛県

地方民情

地方官の治績

教育

警察

県会

政党政社の景況

勸業

五 福岡県

地方民情

地方官の治績

教育

警察

県会

政党政社の景況

六 大分県

地方民情

地方官の治績

2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0
9	8	8	6	5	4	2	2	2	0	5	1	0	9	7	6	4	4

教育	2
警察	3
県会	3
政党政社の景況	2
鹿児島県	6
地方民情	3
地方官の治績	3
教育	2
宮崎分県の景況	4
政党政社の景況	4
熊本県	4
地方民情	4
地方官の治績	4
教育	2
警察	4
県会	4
政党政社の景況	2

九 長崎県

地方民情

地方官の治績

教育

佐賀分県の景況

政党政社の景況

2 2 2 2 2 2
6 5 5 5 5 5
1 8 7 6 5 5

[65]

地方巡察使復命書

函館県・札幌県・根室県 六止

(R 25 / 2 6 5 \ 3 4 6)

復命書 地方巡察使参事院副議長田中不二磨

一 函館県

県治

警察事務の状況

教育事務の状況

衛生事務の状況

勸業事務の状況

土木事務の状況

兵事事務の状況

租税事務の状況

会計事務の状況

監獄事務の状況

救恤事務の状況

2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
9 9 8 8 8 7 7 7 7 7 7 6
3 2 9 5 5 2 5 4 3 1 0 7

外事事務の状況	2
区会総代人の状況	2
士族の状況	2
政党の状況	2
新聞の状況	2
旧土人の状況	2
函館税関	2
租税局函館出張所	2
七重農工事務所	2
函館駅通出張局並郵便局	2
函館電信分局	3
函館控訴裁判所	3
函館始審裁判所	3
札幌県	3
県治	3
警察事務の状況	3
教育事務の状況	3
衛生事務の状況	3
勸業事務の状況	3
	0
	8
	6
	4
	2
	2
	3
	0
	9
	9
	8
	7
	7
	6
	5
	5
	4
	3
	2
	1
	1
	3
	4

土木事務の状況	3	1	8
租税事務の状況	3	1	9
会計事務の状況	3	2	0
監獄事務の状況	3	2	1
救恤事務の状況	3	2	1
総代人の状況	3	2	2
一、空知集治監	3	2	2
一、札幌農業事務所	3	2	4
一、札幌工業事務所	3	2	6
一、炭砒鉄道事務所	3	3	0
一、屯田事務所	3	3	1
一、札幌始審裁判所	3	3	2
三 根室県	3	3	4
県治	3	3	6
警察事務の状況	3	3	7
教育事務の状況	3	3	8
衛生事務の状況	3	3	8
勸業事務の状況	3	3	9
土木事務の状況	3	4	0

一、	一、			
根室始審裁判所	根室農工事務所	監獄事務の状況	会計事務の状況	租税事務の状況

3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
4	3	2	2	1

[66]

地方巡察使復命書

千葉県 一

(R 26 / 005 ~ 168)

明治一六年甲部巡察使復命書第壹号

元老院議官関口隆吉

一 千葉県の部

県庁

郡役所

戸長役場

地方官吏の紀律

租税

教育

衛生及病院

地方病

徴兵

勸業

土木

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
7 7 7 5 4 4 3 3 2 0 0
5 4 1 3 7 2 9 3 1 9 9

警察本署
警察区画
警察誌
新聞紙
政談演説
政社
犯罪
監獄
裁判所
県会
町村会
備荒儲蓄
士族
銀行及会社
民情

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
6 5 5 5 5 4 4 4 3 3 3 2 1 0 0
1 9 8 7 6 9 8 4 5 3 0 8 0 5 4

[67]

地方巡察使復命書

茨城県 二

(R 26 / 170 } 335)

明治一六年甲部巡察使復命書第弐号

元老院議官関口隆吉

一 茨城県の部

県庁

郡役所

戸長役場

租税

教育

衛生及病院

徴兵

勸業及会社

土木

警察本署

警察区画

2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1
6 6 5 1 1 1 9 8 8 8 7 7
6 4 1 6 5 3 3 8 4 0 4 4

新聞紙
政談演説
政社
犯罪
博徒
監獄
裁判所
代言人代書人
県会
町村会
備荒儲蓄
士族
銀行
民情

3 3 3 3 3 3 3 3 3 2 2 2 2 2
3 3 2 2 2 1 1 1 0 9 9 8 8 8
4 3 8 2 0 7 6 4 5 5 1 9 8 7

[68]

地方巡察使復命書

栃木県 三

(R 27 / 0 0 5 2 6 4)

明治一六年甲部巡察使復命書第参号

元老院議官関口隆吉

一 栃木県の部

県庁

郡役所

戸長役場

租税

教育

衛生及病院

徴兵

勸業及会社

土木

警察本署

警察区画

1 6 2
1 6 0
1 5 6
0 5 8
0 5 7
0 5 0
0 3 7
0 2 9
0 2 0
0 1 3
0 0 9
0 0 9

新聞紙
政談演説
政社
犯罪
博徒
監獄
裁判所
代言人代書人
県会
町村会
備荒儲蓄
士族
銀行
民情

2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1
6 5 5 5 0 9 8 7 7 7 7 7 7
0 9 3 2 7 2 7 4 4 3 2 1 0

[69]

地方巡察使復命書

三重県 四

(R 27 / 2 6 6 \ 4 5 7)

明治一六年甲部巡察使復命書第四号

元老院議官関口隆吉

一 三重県の部

県庁

郡役所

戸長役場

租税

教育

衛生及病院

徴兵

勸業

土木

警察本署

警察区画

2 7 0
2 7 7
2 8 2
2 8 7
2 9 7
3 0 6
3 3 1
3 4 5
3 4 7
3 7 2
3 7 4

新聞紙
政談演説
政社
犯罪
監獄
裁判所
県会
町村会
備荒儲蓄
士族
旧師職
旧卒復族祿請願
銀行及会社
民情

4 4 4 4 4 4 4 4 3 3 3 3 3 3
5 5 5 5 2 2 1 0 9 8 8 8 8 7
6 5 4 3 6 5 4 4 0 8 6 3 0 6

〔70〕

地方巡察使復命書

岐阜県 五

(R 28 / 005) 169 (

明治一六年甲部巡察使復命書第五号

元老院議官関口隆吉

一 岐阜県の部

県庁

郡役所

戸長役場

租税

教育

衛生及病院

徴兵

勸業

土木

警察本署

警察区画

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
3 3 2 2 2 2 1 1 1 1 0 0
9 7 6 3 2 1 5 4 3 0 9 9

新聞紙
政談演説
政社
犯罪
監獄
裁判所
県会
町村会
備荒儲蓄
士族
銀行及会社
飛驒国概況
民情

1 1 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0
5 2 1 1 1 9 9 8 7 6 5 4
7 1 6 3 2 7 4 2 4 5 2 2

[71]

地方巡察使復命書

愛知県 六

(R 28 / 1 7 1 3 4 5)

明治一六年甲部巡察使復命書第六号

元老院議官関口隆吉

一 愛知県の部

県庁

郡役所

戸長役場

租税

教育

衛生及病院

徴兵

勸業

土木

警察本署

警察区画

2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1
5 4 2 1 1 1 9 9 8 8 7 7
0 8 0 9 8 5 8 6 9 4 5 5

新聞紙
政談演説
政社
犯罪
監獄
裁判所
県会
区町村会
備荒儲蓄
士族
銀行及会社
民情

3 3 3 3 3 3 2 2 2 2 2
4 3 3 2 2 1 6 6 6 6 5
0 8 0 7 6 1 8 8 7 2 4

[72]

地方巡察使復命書

静岡県 七

(R 29 / 005 5 185)

明治一六年甲部巡察使復命書第七号

元老院議官関口隆吉

一 静岡県の部

県庁

郡役所

戸長役場

租税

教育

衛生及病院

徴兵

勸業

土木

警察本署

警察区画

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
7 7 5 3 3 2 2 2 1 1 0
8 6 2 2 1 7 4 3 9 4 9 9

新聞紙
政談演説
政社
犯罪
監獄
裁判所
県会
町村会
備荒儲蓄
士族
銀行及会社
民情

1 1 1 1 1 1 0 0 0 0 0
8 7 7 7 5 0 8 8 8 8 8
3 9 4 2 6 4 8 7 5 3 2

[73]

地方巡察使復命書

神奈川県 八

(R 29 / 1 8 7 3 0 6)

明治一六年甲部巡察使復命書第八号

元老院議官関口隆吉

一 神奈川県の一部

県庁

部区役所

戸長役場

租税

教育

衛生及病院

徴兵

勸業

土木

警察本署

警察区画

2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1
2 2 1 1 1 1 0 0 0 9 9 9
8 4 8 7 1 0 5 2 8 1 1 1

居留地警察署	2
新聞紙	3
政談演説	3
政社	4
犯罪	3
監獄	3
裁判所	4
県会	4
区町村会	6
備荒儲蓄	5
士族	8
銀行諸会社及横浜取引所	2
民情	7
外国人関係の件	7
	2
	8
	2
	7
	1
	9
	5
	8
	6
	0
	9
	7
	4
	3
	3
	1

[74]

地方巡察使復命書

東京府 九

(R 29 / 3 0 8 \ 4 4 7)

明治一六年甲部巡察使復命書第九号

元老院議官関口隆吉

一 東京府の部

府庁

郡区役所

戸長役場

租税

教育

衛生及病院

徴兵

勸業

土木

府会

区町村会

3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
8 7 6 5 5 4 2 2 2 1 1
7 4 3 4 0 4 8 4 1 8 1

備荒儲蓄
華士族
銀行及会社
民情

4 4 4 4
4 1 1 1
6 8 6 1

[75]

地方巡察復命摘要

完

(R 29 / 4 4 9) 4 6 9 (

明治一六年甲部巡察復命摘要

元老院議官関口隆吉

[76]

巡察記

地方一般の要件 一

(R 30 / 0055059)

巡察記

巡察使元老院議官榎村正直

太政大臣三条実美宛

明治一六年二月

地方一般及三四県管内に亘る要件

[77]

巡察記

京都府 二

(R 30 / 0 6 1 1 5 1)

京都府管内 巡察使元老院議官植村正直

一般の景況

民情

産業及び銀行

学校

病院

行政区画等

農産品

交通及び治水

琵琶湖疏水工事

士族及び授産

管内景況概言

管内概要(諸数值等)

巡回箇所

0 6 3
0 6 3
0 6 5
0 7 8
0 8 0
0 8 3
0 8 5
0 8 5
0 8 5
0 9 3
0 9 7
1 0 1
1 0 5
1 2 5

[78]

巡察記

大阪府 三

(R 30 / 1 5 3 2 7 5)

大阪府管内 巡察使元老院議官植村正直

一般の景況

分県問題

十津川郷の件

士族

窮民他

産業等

学校

病院

有志懇親会

民間信仰等

困窮士族暴行事件他

管内概要 (諸数値等)

巡察箇所

2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
5	3	2	1	1	0	9	9	7	6	5	5	5
0	3	5	7	3	5	5	3	4	1	5	5	5

[79]

巡查記

和歌山県 四

(R 30 / 2 7 7) 3 1 4)

和歌山県管内 巡察使元老院議官植村正直

一般の景況

産業等

士族及び就産

結社及び会社

開墾等

管内概要 (諸数値等)

巡察箇所

3 2 2 2 2 2 2 2
0 9 9 8 8 8 7 7
5 2 0 7 5 0 9 9

[80]

巡察記

兵庫県 五

(R 30 / 3 1 6 4 0 9)

兵庫県管内 巡察使元老院議官植村正直

一般の景況

教員に関する問題

他県との紛争

播陽民情等

各地工事等

士族及び就産等

銀行

学校

病院

政社

産業等

管内概要 (諸数值等)

巡察箇所

3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
7 5 4 4 4 4 4 3 3 3 1 1 1
7 9 9 7 5 4 3 9 3 4 9 8 8

[81]

巡察記

岡山県 六

(R 30 / 4 1 1 5 4 7 2)

岡山県管内 巡察使元老院議員榎村正直

一般の景況

民情等

結社等

士族及び授産

工事・産業

学校・病院

銀行等

百姓総代面談等

管内概要(諸数值等)

巡察箇所

4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4
5 4 3 3 3 3 2 1 1 1 1
7 5 8 7 5 2 7 6 4 3 3

[82]

巡察記

広島県 七

(R 30 / 4 7 4 \ 5 2 8)

広島県管内 巡察使元老院議官榎村正直

一般の景況

士族及び授産

旧、広島藩三種族

学校

産業等

水上警察・山果・監獄

政党

備荒儲蓄

裁判

鎮台

租税

管内概要(諸数值等)

巡察箇所

4 7 6
4 7 6
4 7 7
4 8 4
4 8 6
4 8 8
4 9 2
4 9 4
4 9 5
4 9 6
4 9 6
4 9 6
4 9 8
5 1 1

[83]

巡察記

山口県 八

(R 31 / 005 ~ 085)

巡察記 巡察使元老院議員榎村正直

山口県管内

一般の景況

各地の景況

産業等

政党

セメント会社設立

士族

産業等

学校

民情等

演説会

管内概要 (諸数值等)

巡察箇所

0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	4	3	3	3	2	2	2	1	1	0	0	0
6	1	6	4	0	6	4	2	8	1	8	7	7

巡察記
 島根県管内
 一般の景況
 産業等
 金融
 士族及び授産
 松江に勸業展覧場開設等
 道路改修等
 学校
 備荒儲蓄
 政党
 老農意見書等
 租税等
 管内概要（諸数值等）
 巡察箇所

0 8 9
 0 8 9
 0 8 9
 0 9 6
 0 9 8
 0 9 8
 1 0 3
 1 0 0
 1 0 0
 1 0 9
 1 1 2
 1 1 4
 1 1 9
 1 2 7
 1 3 2
 1 4 4

[84]

巡察記

島根県 九

(R 31 / 0 8 7 5 1 6 1)

[85]

巡察記

鳥取県 一〇

(R31/163203)

巡察記 巡察使元老院議員植村正直

鳥取県管内

一般の景況

民情

海運

災害

開墾

島根県への復轄請願

地租改正

道路改修等

政党

士族及び授産

管内の概要(諸数值等)

巡察箇所

1 9 4 1 8 3 1 7 8 1 7 6 1 7 2 1 6 9 1 6 9 1 6 8 1 6 7 1 6 6 1 6 5 1 6 5 1 6 5

[85
12]

沖繩県視察復命書

(R31/205)281

沖繩県視察復命書

参事院議官補尾崎三良

明治一五年一二月

209

琉球国総論

琉球士民職分區別之事

212

第一 按司親方

第二 平士族旧藩吏登用の慣例

第三 郡村吏員進級例並に其職務

第四 農民一般の概況

(付) 公文田私有地区別之事

士民廢藩に付幸不幸の區別

223

第一 買揚糖代価騰貴せし事

第二 夫役現使を廢せし事

第三 山雜物を廢せし事

学校新設に付農民苦情ある事

(付) 教育事務実施見込の事

士族の不幸を蒙りし事

第一 旧官報に離るる事

2
3
3

第二 将来家禄を受用するの道絶へたる事

第三 心附役を失ふ事

第四 士族家禄相对掛増高を する事

第五 各間切寄留士族却て農民の圧抑を受くる事

第六 蕃薯の価騰貴せし事

士族家禄処分の事

2
4
5

間切吏員改革之事

下知役検者面引等の利を参用すへき事

大島郡改革に付弊害ありし実験の事

雑税改正之事

2
5
5

将来雑税を以て地方税に充つへき事

先島航海税を廃すへき事

沖縄人の徒刑者を八重山島へ発配する事

社寺之事

2
5
9

聞得大君殿を官弊社に列すへき事

旧琉球藩王尚氏私有財産の事

久米島宮古島八重山島之事

2
6
4

荒蕪地開墾貧士族を移住せしむへき事

2
6
4

〔註〕 本資料は、昭和五三年三月一日「別85-3」と共に「諸雑公文書」より移す。

〔85
-2-2〕

沖縄県視察復命書

(R
31 / 2833330)

一、右の資料(85-2)と同一内容の印刷物

[85
- 2 -
3]

沖縄県視察復命書

(R 31 / 3 3 2) 4 1 0)

一、右の資料(85-2)と同一内容の複写物(複写物の原本は尾崎三良遺族所蔵)

[85
13]

沖繩県視察復命書

(R
31 / 4 1 2) 4 8 9)

沖繩県治改正に付特別委員被差遣度件

明治一五年一二月

4
1
4

沖繩県視察復命書 参事院議官補尾崎三良

4
1
7

[註] 「諸雜公文書」 番号 雜三三三

琉球国総論

琉球士民職分區別之事

4
2
3

第一 按司親方

第二 平士族旧藩吏登用の慣例

第三 郡村吏員進級例並に其職務

第四 農民一般の概況

(付) 公文田私有地区別之事

廃藩に付農民独幸福を得たる事

4
3
3

第一 買揚糖代価騰貴せし事

第二 夫役現使を廃せし事

第三 山雑物を廃せし事	
学校新設に付農民苦情ある事	
(付) 教育事務実施見込の事	
士族の不幸を蒙りし事	4
第一 旧官報に離るる事	4
第二 将来家禄を受用するの道絶へたる事	3
第三 心附役を失ふ事	
第四 士族家禄相对掛増高を する事	
第五 各間切寄留士族却て農民の圧抑を受くる事	
第六 蕃薯の価騰貴せし事	
士族家禄処分之事	4
間切吏員改革之事	5
下知役検者面引等の利を参用すへき事	7
大島郡改革に付弊害ありし実験の事	
雑税改正之事	4
将来雑税を以て地方税に充つへき事	6
先島航海税を廃すへき事	6
沖繩人の徒刑者を八重山島に発配する事	8
社寺之事	
聞得大君殿を官弊社に列すへき事	

旧琉球藩王尚氏私有財産の事

久米島宮古島八重山島之事

荒蕪地開墾貧士族を移住せしむへき事

4 4
7 7
2 0

公文別録 総覧

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
地方巡察使復命書 (1) (9)	地方巡察使復命書 (1) (6)	地方巡察使 (1) (3)	上書建言録 (1) (3)	諸建白書	官吏選挙慰勞内規	官吏雜件 (1) (2)	府縣	官符原案	工部省	農商務省	文部省	司法部	陸軍省・海軍省	大蔵省 (1) (6)	内務省	宮内省	機密探偵書 (1) (2)	太政官 (1) (3)	太政官 (1) (5)
明治 16	明治 16	明治 15 明治 16	明治 11 明治 18	明治 3 明治 6	明治 15 明治 18	明治 15 明治 16	明治 18	明治 11 明治 18	明治 15 明治 18	明治 15 明治 18	明治 15 明治 18	明治 16 明治 18	明治 18	明治 15 明治 18	明治 15 明治 18	明治 15 明治 25	明治 15 明治 17	明治 15 明治 18	明治元 明治 10

21	地方巡察使復命摘要	明治16
22	巡察記	明治16
23	琉球廢藩置縣処分(1~4)	明治8
24	琉球書類 18通合綴	明治8
25	板垣退助遭害一件	明治15
26	福島縣人民暴動一件	明治15
27	新潟縣下頸城自由黨逮捕一件	明治16
28	清国通信始末	明治2~明治6
29	清国機密公信	明治8~明治16
30	処蕃趣旨書	明治8
31	使清辨理始末	明治8
32	探偵書	明治7
33	未決竝廢案書類(1~3)	明治20~大正4
34	士族其他勸業資本金貸二関スル件	明治19~明治23
35	軍艦千島衝突事件	明治26~明治28
36	大津事件(1~9)	明治24
37	臨時制度整理局書類	大正元
38	大正3・4年戦役文官行賞査定表	大正10
39	内閣	明治19~大正元
40	内務省	明治19~明治30

- | | | |
|----|---------------------|-------------|
| 41 | 大蔵省 (1) (3) | 明治19 ~ 大正6 |
| 42 | 陸軍省 | 明治19 ~ 大正7 |
| 43 | 海軍省 (1) (3) | 明治21 ~ 大正6 |
| 44 | 農商務省 | 明治27 ~ 大正10 |
| 45 | 逓信省 | 明治26 ~ 明治39 |
| 46 | 綱紀肅正ニ関スル件 | 大正7 |
| 47 | 大正3・4年戦役ニ継グ戦役各省行賞査定 | 大正10 |
| 48 | 行政整理ニ関スル書類 | 大正11 |
| 49 | 陸軍省衆規測鑑公文年月表 | 明治元 ~ 明治8 |
| 50 | 陸軍省衆規測鑑目錄 | 明治元 ~ 明治8 |
| 51 | 陸軍省衆規測鑑拔萃1 ~ 37卷 | 明治元 ~ 明治8 |
| 52 | 海軍公文類纂并拾遺抄録 | 明治元 ~ 明治3 |
| 53 | 海軍公文類纂抄録 | 明治5 ~ 明治7 |
| 54 | 海軍省公文類纂索引 | 明治元 ~ 明治6 |
| 55 | 肥前国浦上村耶蘇宗徒処置一件 | 明治20 |
| 56 | 行政整理関係書類 | 大正13 ~ 大正15 |
| 57 | 行政並軍備整理関係書類 | 昭和6 |
| 58 | 親任官任免 (1) (12) | 明治22 ~ 昭和22 |
| 59 | 内閣 (1) (7) | 大正12 ~ 昭和19 |
| 60 | 内務省 | 大正14 ~ 昭和3 |

61	大蔵省・陸軍省・海軍省・司法省・大東亜省	大正12～昭和19
62	内務省・大蔵省・陸軍省・海軍省・商工省・逓信省・大東亜省	昭和6～昭和18
63	内閣（企画院上申書類）	昭和15～昭和18
64	総動員計画関係書類	昭和4～昭和20

※国立公文書館「公文別録索引目次」による。